

# 令和3年度 第1回クリーンセンター運営協議会

日 時：令和3年11月11日（木）

午前10時00分～

場 所：クリーンセンター会議室

## 会 議 次 第

1. 開 会

2. 部長挨拶

3. 委員紹介

4. 職員紹介

5. 会長選出

6. 副会長選出

7. 議 題

- ①令和元年度のごみ処理状況、環境測定調査結果について
- ②令和2年度のごみ処理状況、環境測定調査結果について
- ③令和3年度上半期のごみ処理状況、環境測定調査結果について
- ④その他

5. 閉 会

令和3年度

第1回 四街道市クリーンセンター運営協議会

四街道市クリーンセンター



令和元年度分 資料

四街道市クリーンセンター

◎数値の端数処理について  
各項目数値は単位未満の端数を四捨五入で処理している場合がある  
ため、合計と内訳の数値が一致しないことがあります。

令和元年度のごみ処理状況

区 分		(トン, %)				29年度 (トン)
		元年度 A	30年度 B	増減量 C=A-B	増減率 C/B	
収集 ごみ	可燃ごみ	15,523	15,212	311	2.0	15,220
	草木類	123	124	△ 1	△ 0.8	141
	プラスチック・ビニール類	1,571	1,528	43	2.8	1,499
	資源物	3,338	3,394	△ 56	△ 1.6	3,477
	粗大ごみ	172	147	25	17.0	150
	有害ごみ	27	25	2	8.0	27
	不燃ごみ	657	619	38	6.1	600
小計		21,411	21,049	362	1.7	21,114
搬入 ごみ	家庭ごみ	1,097	1,003	94	9.4	1,013
	事業所ごみ	4,850	4,288	562	13.1	4,187
	小計	5,947	5,291	656	12.4	5,200
計		27,358	26,340	1018	3.9	26,314

		(人, %)				
人口		94,865	94,228	637	0.7	93,276

※1 収集ごみのうち、資源物、有害ごみ以外は一部焼却されます。  
また、搬入ごみのうち、家庭系ごみの一部、事業所等ごみは 焼却されます。

令和元年度 焼却炉稼働状況

月	焼却量(t)			稼働日数			一日当たりの平均焼却量(t)	
	1号炉	2号炉	計	1号炉	2号炉	計	1号炉	2号炉
4月	1,807.54		1,807.54	26		26	70	
5月	1,836.14		1,836.14	25		25	73	
6月	2,220.94		2,220.94	28		28	79	
7月		2,449.34	2,449.34		31	31		79
8月		2,333.75	2,333.75		30	30		78
9月		2,228.78	2,228.78		29	29		77
10月	1,347.31	877.97	2,225.28	17	11	28	79	80
11月	1,140.98	1,026.67	2,167.65	15	15	30	76	68
12月	2,465.77		2,465.77	31		31	80	
1月	2,064.84	249.08	2,313.92	27	4	31	76	62
2月		1,751.14	1,751.14		29	29		60
3月		2,126.32	2,126.32		31	31		69
計	12,883.52	13,043.05	25,926.57	169	180	349	76	72

※ 元年度においても24時間片炉交互運転を実施しています。

令和元年度 焼却灰搬出状況 (トン)

	千葉産業クリーン	新和企業	ジークライト
	銚子市	北茨城市	米沢市
29年度	1,577	589	0
30年度	509	1,587	0
元年度	0	1,567	637

令和元年度 リサイクル量

	びん類(t)	缶類(t)		ペット ボトル(t)	新聞(t)	雑誌(t)	段ボール (t)	ウエス(t)	雑紙(t)	廃食油(t)	合計(t)
		(アルミ)	(スチール)								
4月	35.44	10.76	0.00	22.12	23.21	54.00	49.30	23.61	28.25	0.00	246.71
5月	71.14	13.80	10.57	28.02	27.11	61.10	58.43	39.53	31.52	1.66	342.88
6月	47.47	11.29	10.82	24.12	21.99	40.33	47.23	19.53	25.98	0.00	248.76
7月	48.40	16.94	10.69	25.81	23.76	43.42	55.58	15.15	28.59	1.61	269.95
8月	46.03	13.48	7.72	34.74	21.80	42.93	58.49	16.23	27.50	1.41	270.33
9月	59.91	10.97	8.52	27.61	21.12	40.64	51.77	14.89	27.56	0.90	263.89
10月	48.30	16.17	9.95	25.94	21.73	41.26	56.14	22.53	27.08	0.77	269.87
11月	36.30	11.42	0.00	23.00	21.30	43.18	51.17	23.82	29.18	0.00	239.36
12月	48.28	11.41	8.59	20.39	27.59	56.97	63.40	21.84	33.82	1.47	293.76
1月	68.83	14.15	8.63	24.42	19.75	48.20	60.38	16.94	30.20	0.00	291.49
2月	47.89	10.98	8.12	19.88	18.03	43.06	44.86	13.23	24.31	0.78	231.14
3月	49.42	13.86	7.90	21.92	22.20	66.96	50.11	21.84	30.92	1.68	286.81
計	607.41	155.23	91.51	297.97	269.59	582.05	646.86	249.14	344.91	10.28	3,254.95
30年度	610.82	154.48	107.95	310.62	323.17	588.48	644.41	233.12	321.13	10.47	3,304.65
増減量	△ 3.41	0.75	△ 16.44	△ 12.65	△ 53.58	△ 6.43	2.45	16.02	23.78	△ 0.19	△ 49.70

プラスチック ・ビニール類(t) (容器包装 リサイクル協会)	木材類(t)	小型家電(t)	
		回収BOX	不燃ごみとして 出されたもの
35.66	0.00	0.05	2.93
25.12	0.00	0.13	3.93
40.75	0.00	0.13	3.17
61.10	9.91	0.06	1.87
87.57	47.49	0.00	6.78
48.71	0.00	0.05	3.35
129.97	0.00	0.10	2.22
94.10	0.00	0.07	5.01
114.24	0.00	0.13	6.15
122.22	0.00	0.12	4.57
91.93	0.00	0.02	4.00
109.77	0.00	0.10	4.64
961.14	57.40	0.96	48.62
909.87	48.28	1.55	47.95
51.27	9.12	△ 0.59	0.67



# 令和元年度の環境測定調査結果

ごみ処理施設に係る各種法令等に基づく規制項目及び運転管理上必要な項目について、年間計画に基づき測定調査及び分析を行っています。

## 1 ばい煙

各炉毎に、年6回の測定を行っています。

協定値が設定されている「ばいじん濃度」・「硫黄酸化物濃度」・「窒素酸化物濃度」・「塩化水素濃度」は、すべて協定値を下回っていました。

### 1号炉

測定項目		令和元年度						協定値
		4月17日	5月14日	6月19日	10月23日	12月12日	1月14日	
ばいじん	g/m <sup>3</sup> N	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.03
硫黄酸化物	ppm	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	30
窒素酸化物	ppm	73	84	70	40	74	68	150
塩化水素	ppm	2未満	2未満	2未満	2	2	2未満	25

### 2号炉

測定項目		令和元年度						協定値
		7月17日	8月22日	9月2日	11月20日	2月17日	3月2日	
ばいじん	g/m <sup>3</sup> N	0.0009未満	0.001未満	0.0009未満	0.0008未満	0.0009未満	0.0008未満	0.03
硫黄酸化物	ppm	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	30
窒素酸化物	ppm	88	75	88	100	79	93	150
塩化水素	ppm	2未満	2未満	2未満	2未満	3	3未満	25

協定値 : みそら自治会と締結した協定値

m<sup>3</sup>N(ノルマル立方メートル) : 標準状態(1気圧・0℃)における気体の体積を表わす単位

ppm : 100万分の1の濃度を表わす単位で、1m<sup>3</sup>の大気中に1cm<sup>3</sup>の気体が含まれている状態

※ばいじん・窒素酸化物・塩化水素の測定値につきましては、酸素12%換算値を記載しています。

## 2 ダイオキシン類

年2回の測定を行っています。

ダイオキシン類対策特別措置法の排ガス中ダイオキシン類濃度は基準値を下回っていました。

(単位:ng-TEQ/m<sup>3</sup>N)

	29年度		30年度		元年度		法規制値
	5月18日	1月18日	7月18日	10月17日	5月15日	10月24日	
1号炉	0.080	0.050	0.036	0.040	0.029	0.00046	1
	7月14日	10月20日	5月16日	1月16日	7月18日	2月12日	
2号炉	0.094	0.073	0.046	0.00011	0.00016	0.00036	

ng(ナノグラム) : 10億分の1グラムを表わす単位

TEQ : ダイオキシン類の量を、2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシンの毒性に換算した値

排ガス中のダイオキシンを活性炭と反応させて除去しています。

平成28年度から令和元年度までの間、活性炭の銘柄に変更はありません。

なお、測定委託業者も変更ありません。

### 3 臭気

年2回、5月と9月に、敷地境界線上の風上・風下の2地点及び敷地周辺(保養センター鹿島荘)1地点の計3地点において、悪臭物質(12種類)及び臭気濃度の測定を行いました

#### (1) 悪臭物質

すべての項目において、協定値を下回っていました。

また、協定にない項目についても、規制基準を下回っていました。

第1回目(5月13日)

(単位:ppm)

調査地点 測定項目	敷地境界 (風上)	敷地境界 (風下)	敷地周辺 (鹿島荘)	協定値	規制基準
アンモニア	0.05未満	0.05未満	0.06	0.59	1
メチルメルカプタン	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.00065	0.002
硫化水素	0.0001	0.0001未満	0.0001未満	0.0056	0.02
硫化メチル	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0023	0.01
二硫化メチル	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0029	0.009
トリメチルアミン	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0014	0.005
アセトアルデヒド	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.015	0.05
スチレン	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.17	0.4
プロピオン酸	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	—	0.03
ノルマル酪酸	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	—	0.001
ノルマル吉草酸	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	—	0.0009
イソ吉草酸	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	—	0.001

第2回目(9月5日)

(単位:ppm)

調査地点 測定項目	敷地境界 (風上)	敷地境界 (風下)	敷地周辺 (鹿島荘)	協定値	規制基準
アンモニア	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.59	1
メチルメルカプタン	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.00065	0.002
硫化水素	0.0001	0.0001	0.0001未満	0.0056	0.02
硫化メチル	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0023	0.01
二硫化メチル	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0029	0.009
トリメチルアミン	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0014	0.005
アセトアルデヒド	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.015	0.05
スチレン	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.17	0.4
プロピオン酸	0.0001	0.0001未満	0.0001未満	—	0.03
ノルマル酪酸	0.0001	0.0001未満	0.0001未満	—	0.001
ノルマル吉草酸	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	—	0.0009
イソ吉草酸	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	—	0.001

未 満 : 定量下限値未満であったことを表します。

協定値 : みそら自治会と締結した協定値

規制基準: 敷地境界における悪臭防止法に基づく規制基準

○ 臭気

測定日	測定場所	測定時間	天候	温度(℃)	湿度(%)	風向	風速(m/s)
5月13日	風上	10:30 ~ 11:01	晴	20.2	53	北東	0.8
	風下	11:15 ~ 11:46	晴	21.2	51	北東	1
	鹿島荘	11:54 ~ 12:24	晴	21.3	50	東北東	0.8
9月5日	風上	10:24 ~ 10:56	晴	28.4	62	北北東	0.7
	風下	11:08 ~ 11:39	晴	28.8	65	北北東	0.8
	鹿島荘	11:52 ~ 12:23	晴	29.1	62	東北東	0.6

(2) 臭気濃度

すべての調査地点において協定値を下回っていました。

また、悪性物質等の検出はありませんでした。

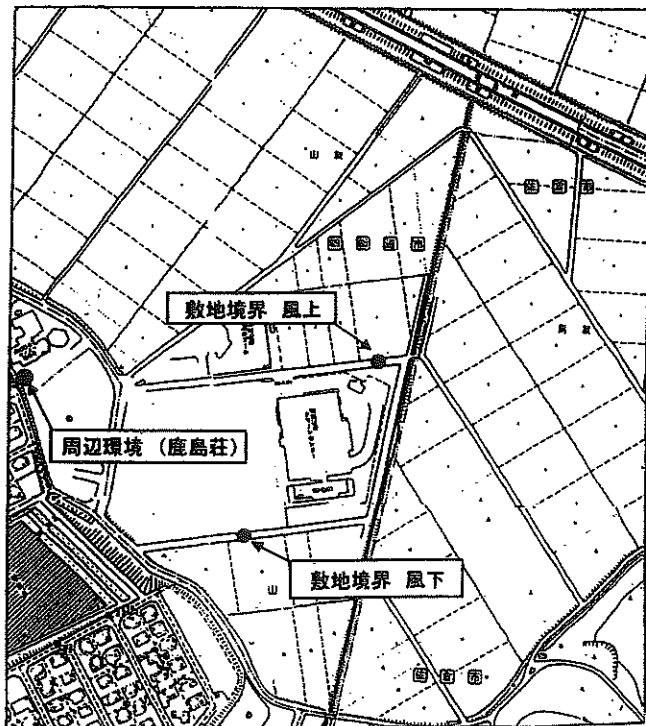
調査地点	敷地境界 (風上)	敷地境界 (風下)	敷地周辺 (鹿島荘)	協定値	指導目標値
5月13日	10以下	10以下	10以下	10以下	20程度
9月5日	10以下	10以下	10以下	10以下	

協定値 : みそら自治会と締結した協定値

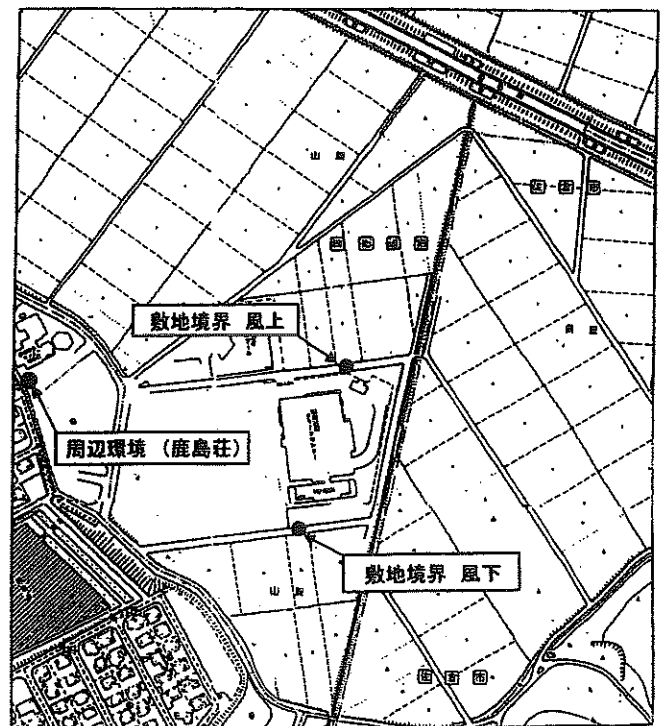
指導目標値 : 敷地境界における悪臭防止対策の指針に基づく指導目標値

測定方法 : 三転比較式ニオイ袋方法(6人以上の資格を持った検査員が  
においの有無を判定する方法であり、悪臭防止法の公定法である。

令和元年5月13日



令和元年9月5日



## 4 騒音

令和2年1月20日に敷地周辺4地点の測定を行いました。  
 全ての敷地境界において、協定値を超える時間帯はありませんでした。  
 No.1・・・高速道路の走行音  
 No.2・・・高速道路の走行音  
 No.3・・・高速道路の走行音、空調機の室外機音  
 No.4・・・高速道路の走行音  
 などが測定されました。

測定日 令和2年 1月20日

単位:デシベル(A)

調査地点	時間区分	測定時間	測定値 (90%上端値)	協定値 (90%上端値)	規制基準 (90%上端値)
敷地境界No.1 (環境パネル付近)	朝	6:30～6:40	45	45	55
	昼間	10:42～10:52	40		60
	夕	19:34～19:44	40	40	55
	夜間	23:29～23:39	39		50
敷地境界No.2 (センター出入口付近)	朝	6:01～6:11	45	45	55
	昼間	9:55～10:05	44		60
	夕	19:01～19:11	43	40	55
	夜間	23:06～23:16	39		50
敷地境界No.3 (センター東側)	朝	7:26～7:36	45	45	55
	昼間	10:21～10:31	44		60
	夕	19:18～19:28	44	40	55
	夜間	23:54～00:04	40		50
敷地境界No.4 (センター南側)	朝	6:47～6:57	42	45	55
	昼間	11:02～11:12	41		60
	夕	19:52～20:02	40	40	55
	夜間	22:01～22:11	37		50

時間区分 :朝=6:00～8:00 昼間=8:00～19:00 夕=19:00～22:00 夜間=22:00～6:00

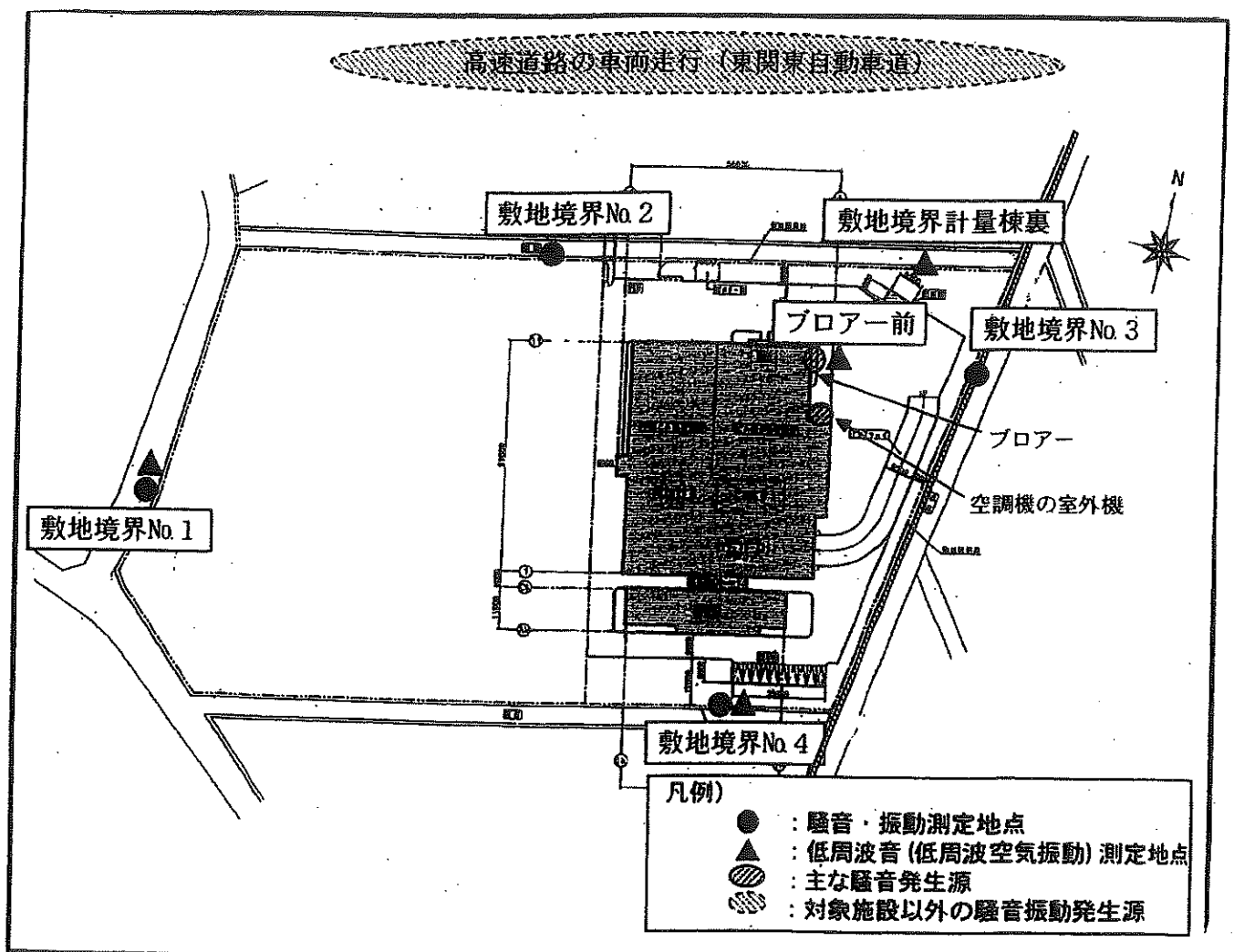
協定値 :みそら自治会と締結した協定値

規制基準 :四街道市公害防止条例に基づく「その他の地域」の規制基準

○ 騒音

測定点: 敷地境界No.4付近

測定日	時間区分	気温(°C)	湿度(%)	風向	風速(m/s)
1月20日	朝	2.7	88	-	静穏
	昼間	8.1	54	-	静穏
	夕	6.6	69	北西	0.5
	夜間	2.0	74	-	静穏



## 5 振動

令和2年1月20日に敷地周辺4地点の測定を行いました。  
測定の結果、全て協定値を下回っていました。

測定日 令和2年 1月20日

(単位:デシベル)

調査地点	時間区分	測定時間	測定値 (80%上端値)	協定値 (80%上端値)	規制基準 (80%上端値)
敷地境界No.1 (環境パネル付近)	昼間	10:42~10:52	30未満	50	60
	夜間	23:29~23:39	30未満		55
敷地境界No.2 (センター出入口付近)	昼間	9:55~10:05	30		60
	夜間	23:06~23:16	30未満		55
敷地境界No.3 (センター東側)	昼間	10:21~10:31	37		60
	夜間	23:54~00:04	30未満		55
敷地境界No.4 (センター南側)	昼間	11:02~11:12	31		60
	夜間	22:01~22:11	30未満		55

時間区分 : 昼間=8:00~19:00 夜間=19:00~8:00

協定値 : みそら自治会と締結した協定値

規制基準 : 四街道市公害防止条例に基づく「その他の地域」の規制基準

## 6 低周波音(低周波空気振動)調査

令和2年1月20日、敷地周辺4地点の測定を行いました。

(単位:デシベル)

周波数	No.1	敷地境界 計量棟裏	プロア一前	No.4	参照値	
					物的苦情 *1	心身に係る苦情 *2
1	42.5	48.6	43.0	43.4	-	-
1.25	46.3	54.0	46.3	50.3	-	-
1.6	49.9	54.2	47.2	48.9	-	-
2	48.1	52.6	47.5	49.4	-	-
2.5	47.9	52.5	47.8	48.6	-	-
3.15	49.7	53.2	50.9	49.8	-	-
4	48.9	49.3	49.5	51.0	-	-
5	49.7	51.1	49.7	49.1	70	-
6.3	47.4	51.5	52.8	49.1	71	-
8	47.6	50.8	56.1	50.9	72	-
10	50.4	52.8	58.6	50.7	73	92
12.5	52.3	56.1	61.9	54.3	75	88
16	53.8	54.8	59.7	54.9	77	83
20	55.5	56.6	60.6	55.2	80	76
25	52.7	59.2	65.0	55.5	83	70
31.5	52.6	57.8	63.5	55.6	87	64
40	53.0	56.7	63.9	56.1	93	57
50	50.2	54.2	64.5	54.4	99	52
63	49.8	53.4	61.1	54.6	-	47
80	46.6	51.7	55.5	48.9	-	41
AP	63.7	67.4	72.5	65.6	-	-

協定値・・・問題を発生しないレベルとする。

AP・・・オールパスレベル(音圧エネルギーの総和)

### 【低周波音の参考値】

人が聞き取れる音と同じように、低周波音は身近に存在します。

低周波音については、環境基準や規制基準はありません。

環境省では、固定された発生源による低周波音の苦情が発生した場合、寄せられた苦情が低周波音によるものか否かを判断するための目安として、「参照値」を示しています。

\* 1物的苦情・・・窓やとの揺れ、がたつきなどの建具などへの影響

\* 2心身に係る苦情・・・不快感や圧迫感などの人への影響



## 7 ごみ質の分析(ピットごみ)

収集された可燃ごみのピットごみについて、月1回ごみ質の分析を行っています。

### 令和元年度 (湿ベース)

区分	実施日	4/17	5/14	6/19	7/17	8/22	9/2	10/23	11/15	12/12	1/14	2/7	3/2	平均
紙類	新聞	5.2	3.0	1.0	2.0	2.1	7.4	2.6	1.9	0.9	2.5	0.6	0.7	2.49
	ダンボール	2.3	0.4	4.8	0.0	1.4	2.1	3.6	0.0	0.1	0.9	2.1	2.5	1.68
	雑誌	2.2	1.4	3.3	6.5	1.6	0.0	2.4	0.0	0.8	2.6	3.4	0.0	2.02
	その他	38.4	41.7	49.0	49.8	45.6	40.0	54.0	62.8	33.8	41.3	49.8	45.9	46.01
	紙類(小計)	48.1	46.5	58.1	58.3	50.7	49.5	62.6	64.7	35.6	47.3	55.9	49.1	52.20
布類	4.6	3.5	1.8	1.2	3.2	1.8	1.9	1.9	3.5	3.2	3.4	0.8	1.8	2.6
合成樹脂類	プラ・ビニ類	16.8	18.5	14.6	18.8	16.9	29.8	15.0	14.8	26.4	18.9	19.3	18.2	19.00
	ゴム・皮革類	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.09
木・竹類(草木類)	14.1	6.2	7.9	7.0	9.7	6.4	9.7	9.7	3.0	10.1	9.3	3.6	13.3	8.36
厨芥類		13.9	24.7	17.2	14.1	19.3	12.2	9.7	13.3	23.7	20.9	20.0	17.2	17.18
	金属類	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.10
不燃物類	ガラス類	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.08
	セトモノ・石・砂類	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00
その他	0.6	0.7	0.4	0.4	0.3	0.4	0.4	0.4	0.3	0.4	0.2	0.3	0.3	0.39
合計		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

## 8 焼却灰・固化灰

### (1) 焼却灰（熱灼減量）

焼却灰中の未燃分の割合（熱灼減量）について、月1回測定を行っています。  
すべての測定において、協定値を下回っていました。

（単位：重量％）

	4月17日	5月15日	6月19日	7月18日	8月22日	9月2日
測定値	0.2	0.3	0.1	0.4	0.1	0.4
協定値	3.0%以下					
	10月24日	11月20日	12月12日	1月14日	2月12日	3月2日
測定値	0.5	0.3	0.7	0.1未満	0.1未満	0.2
協定値	3.0%以下					

協定値：みそら自治会と締結した協定値

### (2) 固化灰（溶出試験）

国が定めた有害物質について、年4回測定を行っています。結果についてはすべての項目において、基準値を下回っていました。

（単位：mg/l）

測定項目	5月15日	7月18日	10月24日	3月6日	定量下限値	基準値
アルキル水銀化合物	不検出	不検出	不検出	不検出	0.0005	検出されないこと
水銀またはその化合物	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005	0.005
カドミウムまたはその化合物	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009	0.09
鉛またはその化合物	0.14	0.20	0.14	0.10	0.03	0.3
有機リン化合物	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1	1
六価クロム化合物	0.05未満	0.05未満	0.07	0.05未満	0.05	1.5
ヒ素またはその化合物	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03	0.3
シアン化合物(全シアン)	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1	1
ポリ塩化ビフェニル	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005	0.003
トリクロロエチレン	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01	0.1
テトラクロロエチレン	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01	0.1
セレンまたはその化合物	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03	0.3

基準値：「金属等を含む産業廃棄物に係る判定基準を定める省令」に基づく判定基準  
検出されないこと：定量下限値未満を表しています。

## 9 自動連続測定

焼却炉稼働時は排ガス中の有害物質について、自動連続測定を行っています。  
 協定値が設定されている「硫黄酸化物濃度」・「窒素酸化物濃度」・「塩化水素濃度」は、  
 すべて協定値を下回っていました。  
 (一月の中で最も高かった数値を表記しています。)

### 1号炉

測定項目		令和元年度						協定値
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	
硫黄酸化物	ppm	1	1	0				30
窒素酸化物	ppm	100	95	94				150
塩化水素	ppm	8	8	5				25

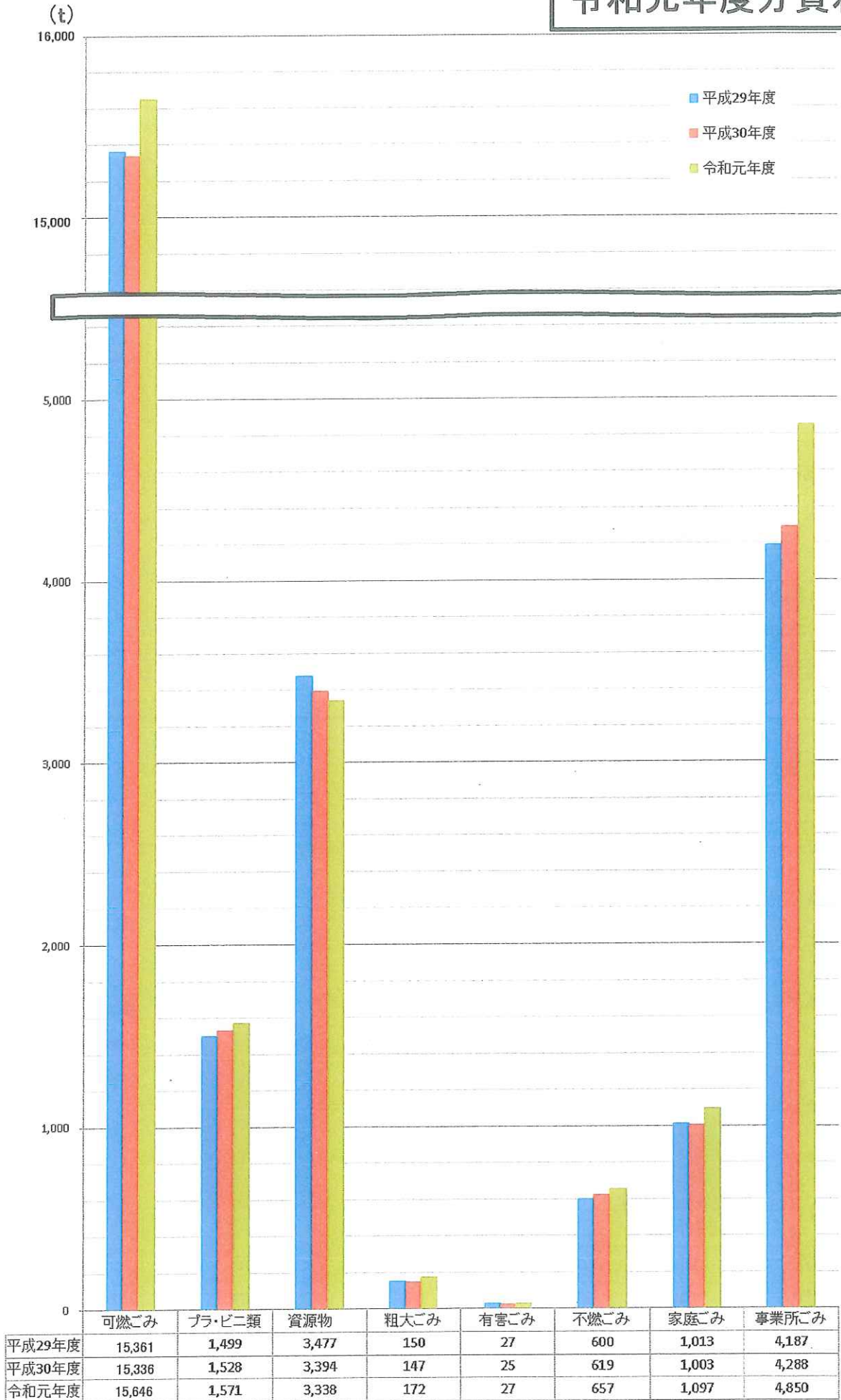
測定項目		令和元年度						協定値
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	
硫黄酸化物	ppm	1	0	3	0			30
窒素酸化物	ppm	91	93	96	93			150
塩化水素	ppm	9	9	7	6			25

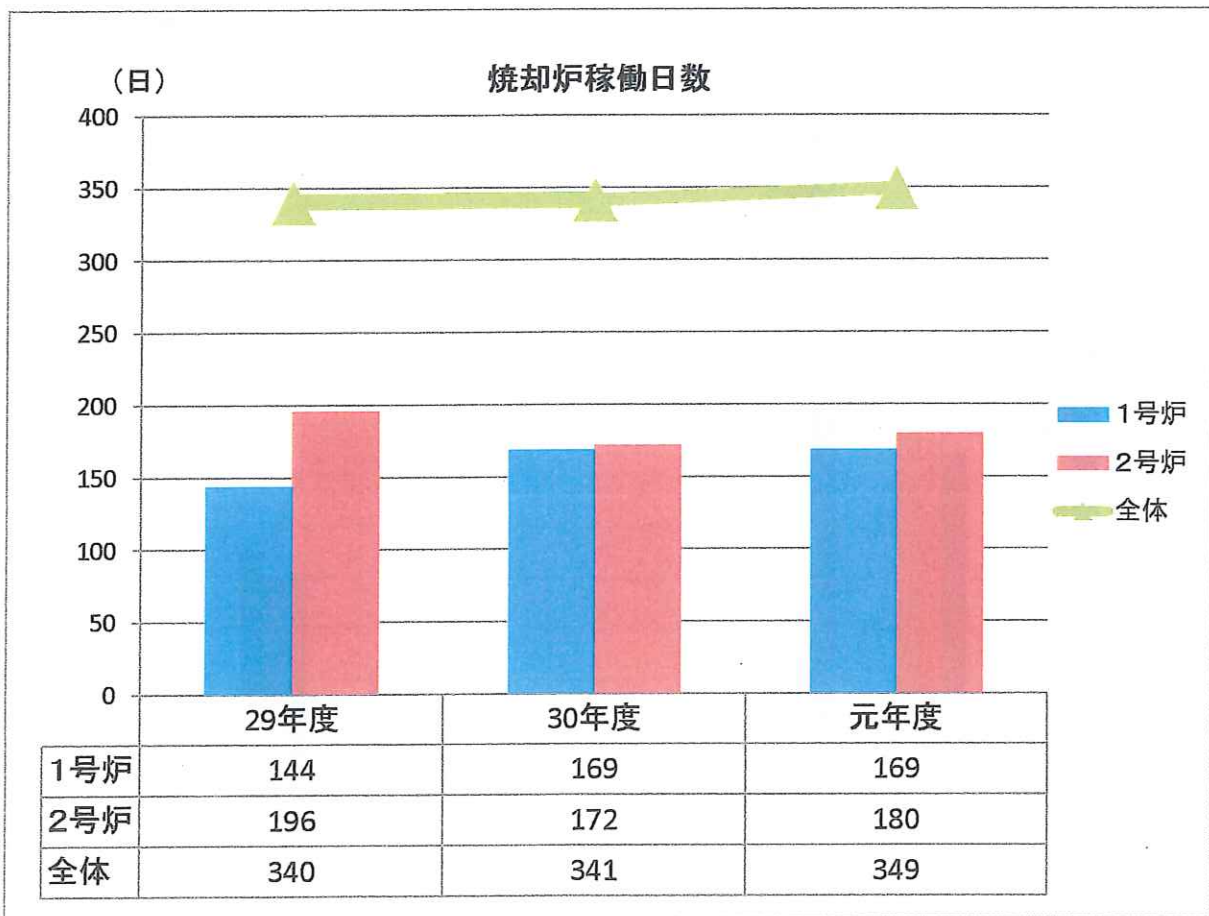
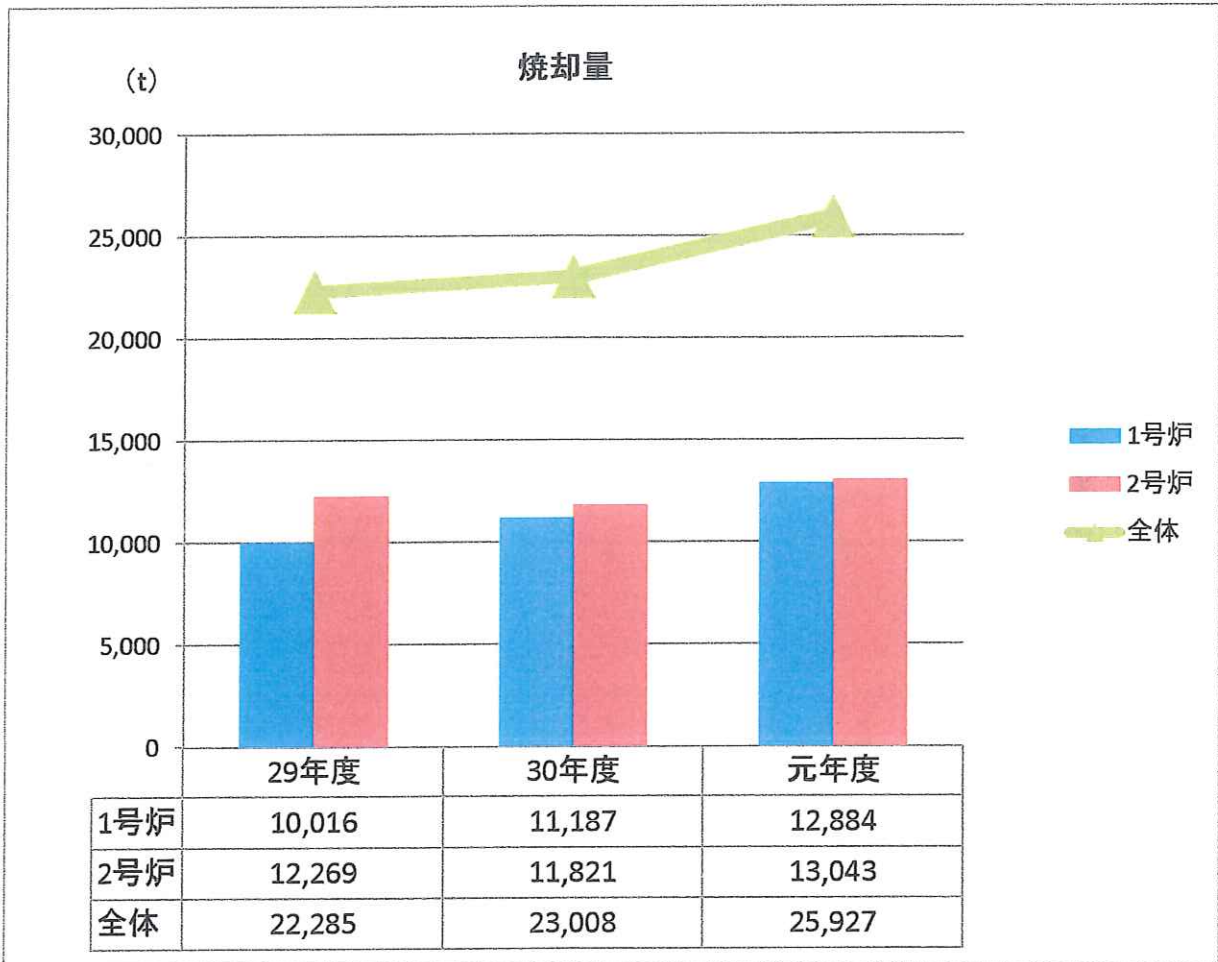
### 2号炉

測定項目		令和元年度						協定値
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	
硫黄酸化物	ppm				1	2	1	30
窒素酸化物	ppm				110	96	100	150
塩化水素	ppm				8	8	10	25

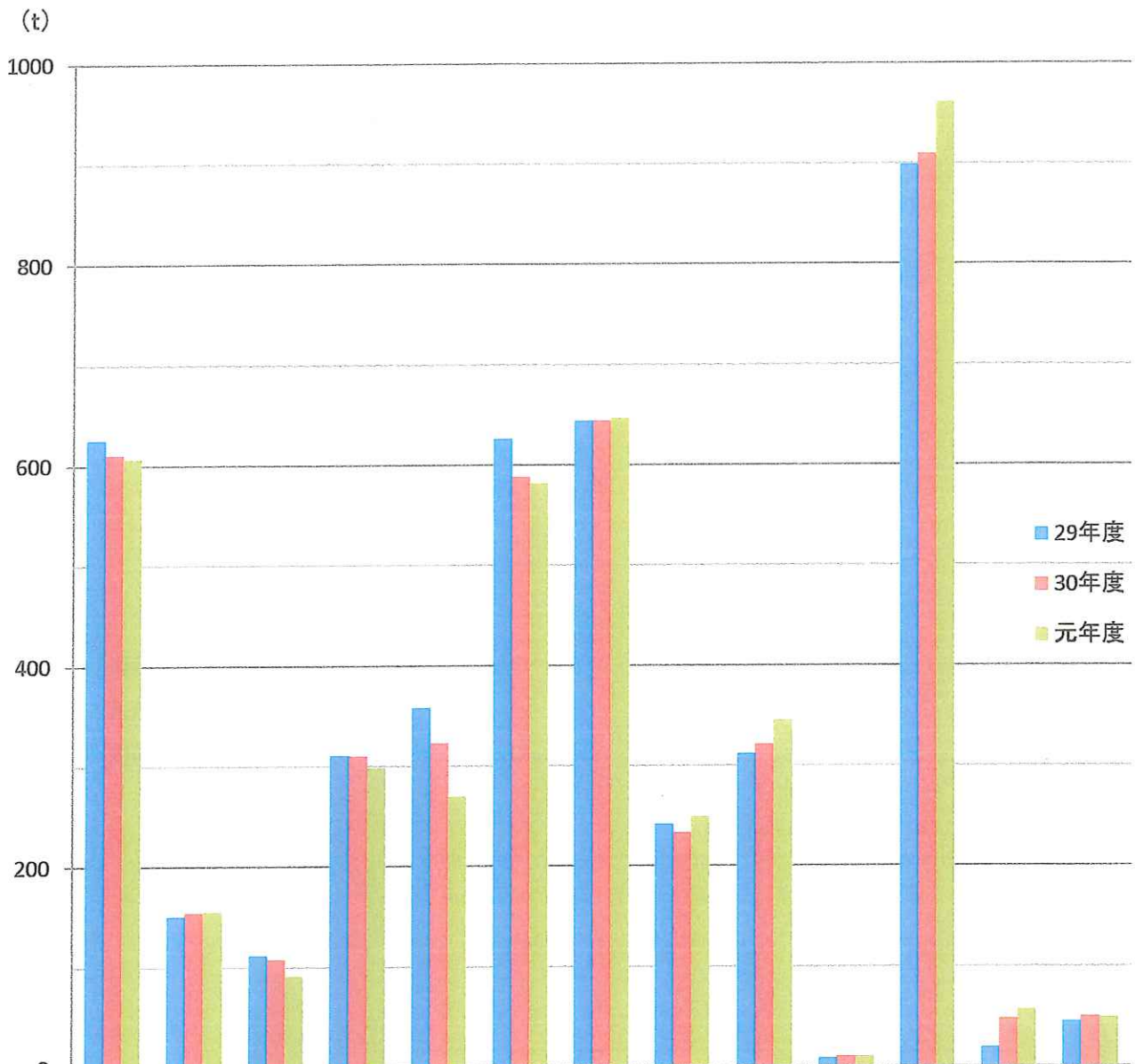
協定値 : みそら自治会と締結した協定値

測定項目		令和元年度						協定値
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	
硫黄酸化物	ppm	0	0		0	0	0	30
窒素酸化物	ppm	94	93		85	100	101	150
塩化水素	ppm	9	9		3	10	8	25





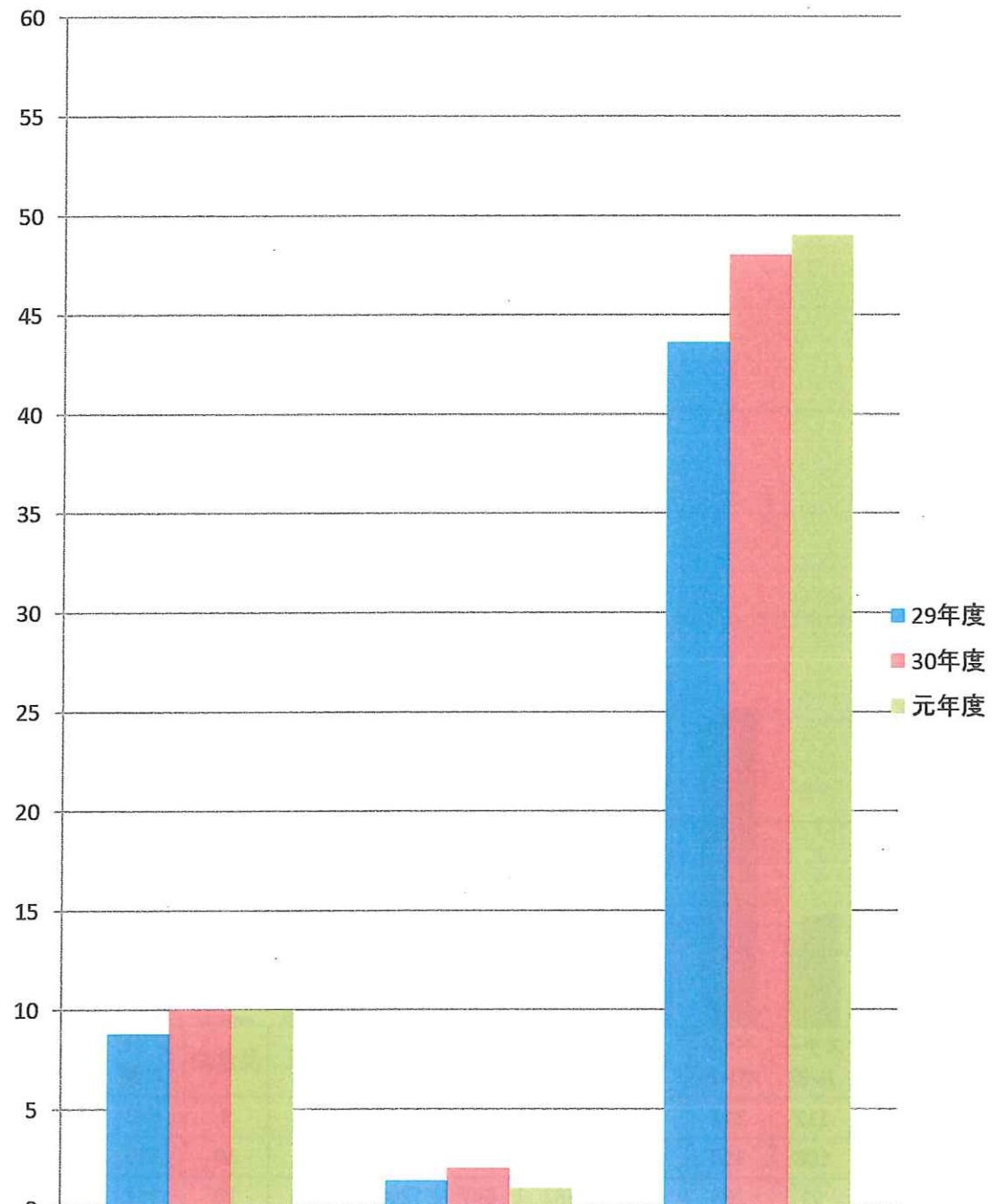
リサイクル量①



	びん類	アルミ缶	スチール缶	ペットボトル	新聞	雑誌	段ボール	ウェス	雑紙	廃食油	プラビニ類	枝木類	小型家電
29年度	626	150	112	311	358	626	644	242	312	9	899	19	45
30年度	611	154	108	310	323	588	644	233	321	10	910	48	50
元年度	607	155	91	298	270	582	647	249	345	10	961	57	49

## リサイクル量②

(t)



	廃食油	小型家電 (回収BOX)	小型家電 (不燃ごみ選別)
29年度	9	1	44
30年度	10	2	48
元年度	10	1	49

(g/m<sup>3</sup>N)

### ばい煙(ばいじん)

※定量下限値未満は「0」となります



	4月 (1号)	5月 (1号)	6月 (1号)	7月 (2号)	8月 (2号)	9月 (2号)	10月 (1号)	11月 (2号)	12月 (1号)	1月 (1号)	2月 (2号)	3月 (2号)	過去2年の最大値
ばいじん(g/m <sup>3</sup> N)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
協定値	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03

(ppm)

### ばい煙(硫黄酸化物)

※定量下限値未満は「0」となります



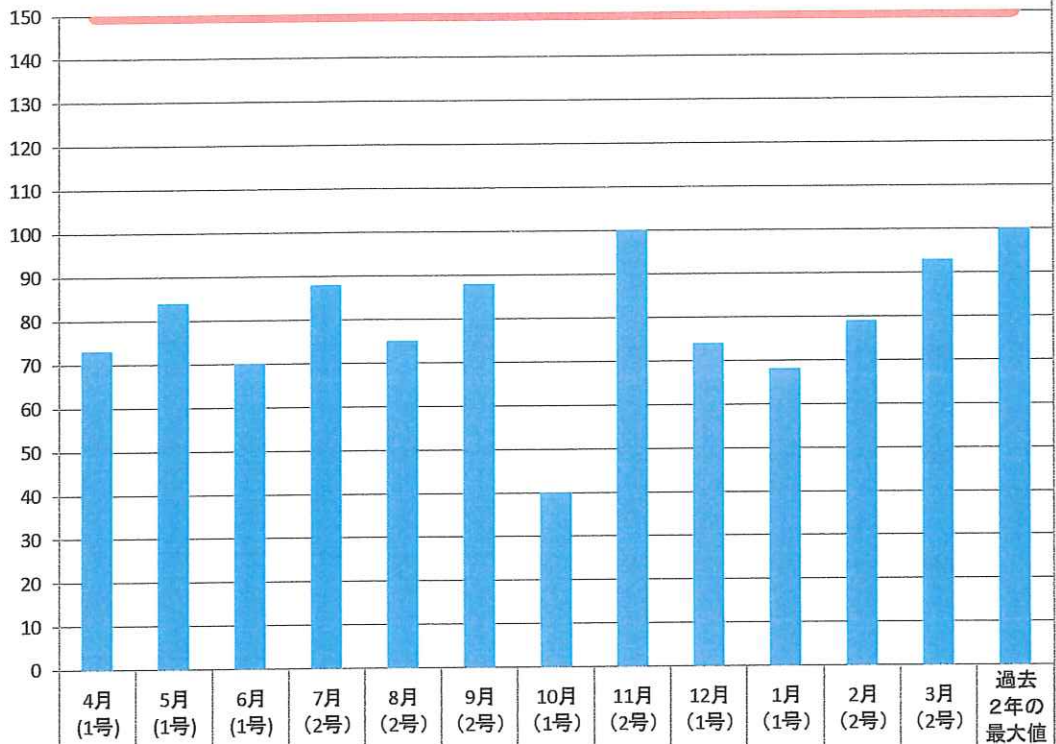
	4月 (1号)	5月 (1号)	6月 (1号)	7月 (2号)	8月 (2号)	9月 (2号)	10月 (1号)	11月 (2号)	12月 (1号)	1月 (1号)	2月 (2号)	3月 (2号)	過去2年の最大値
硫黄酸化物(ppm)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
協定値	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30



### ばい煙(窒素酸化物)

※定量下限値未満は「0」となります

(ppm)

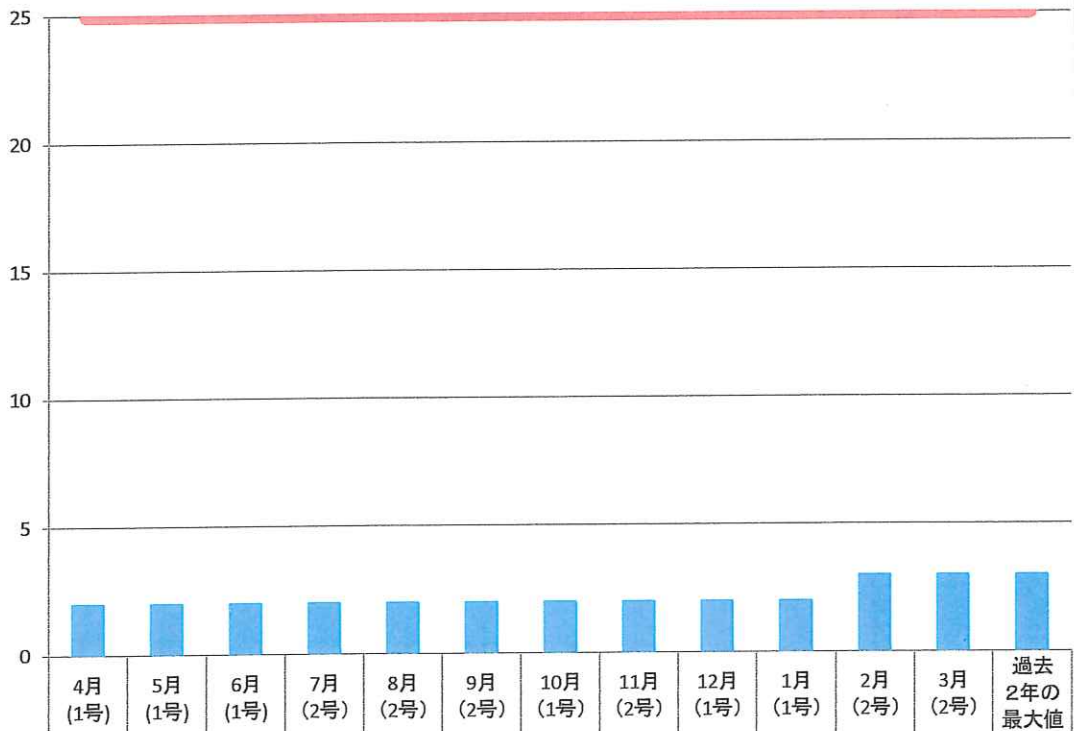


窒素酸化物 (ppm)	73	84	70	88	75	88	40	100	74	68	79	93	100
協定値	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150

### ばい煙(塩化水素)

※定量下限値未満は「0」となります

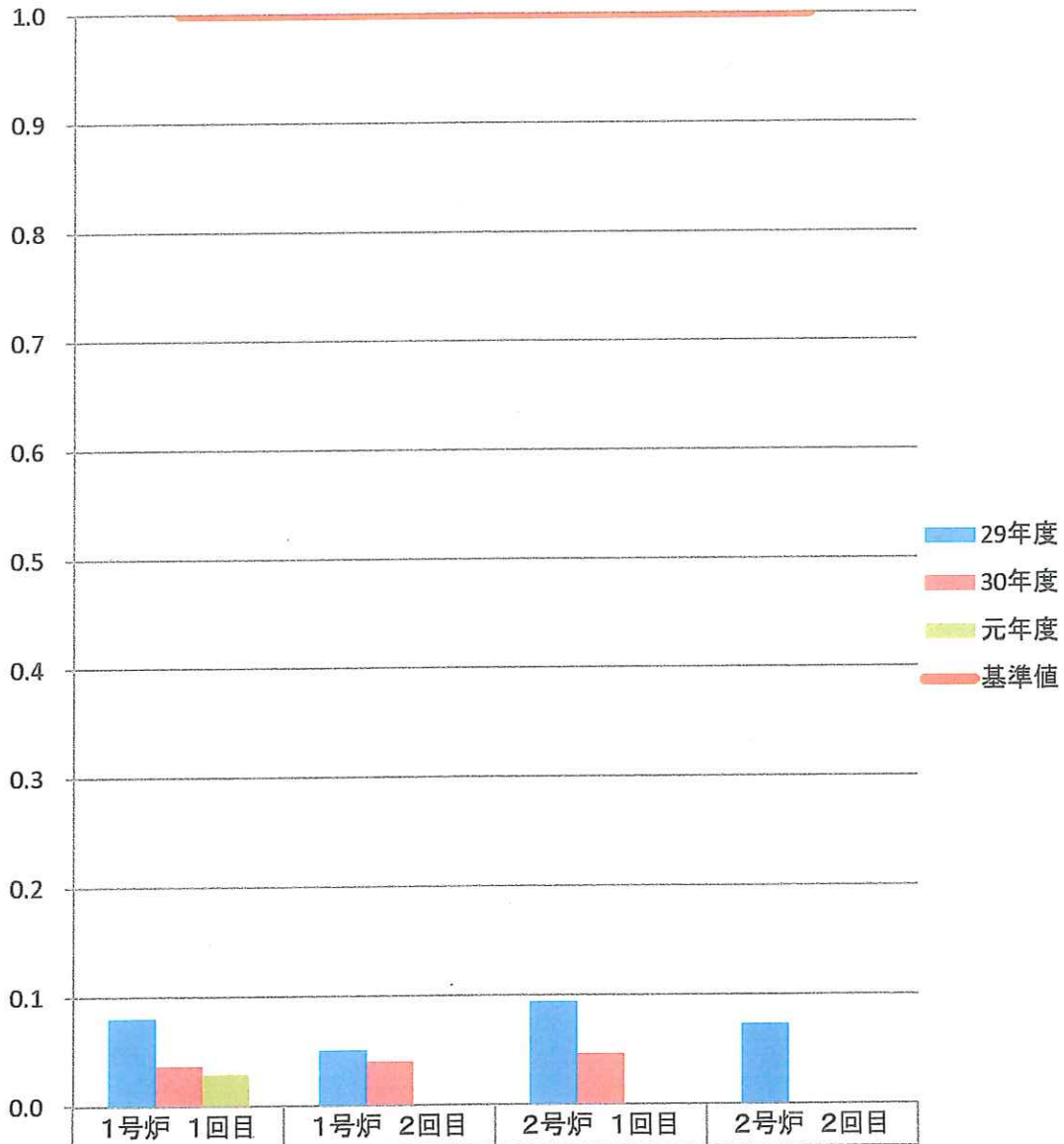
(ppm)



塩化水素 (ppm)	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3
協定値	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25

(ng-TEQ/m<sup>3</sup>N)

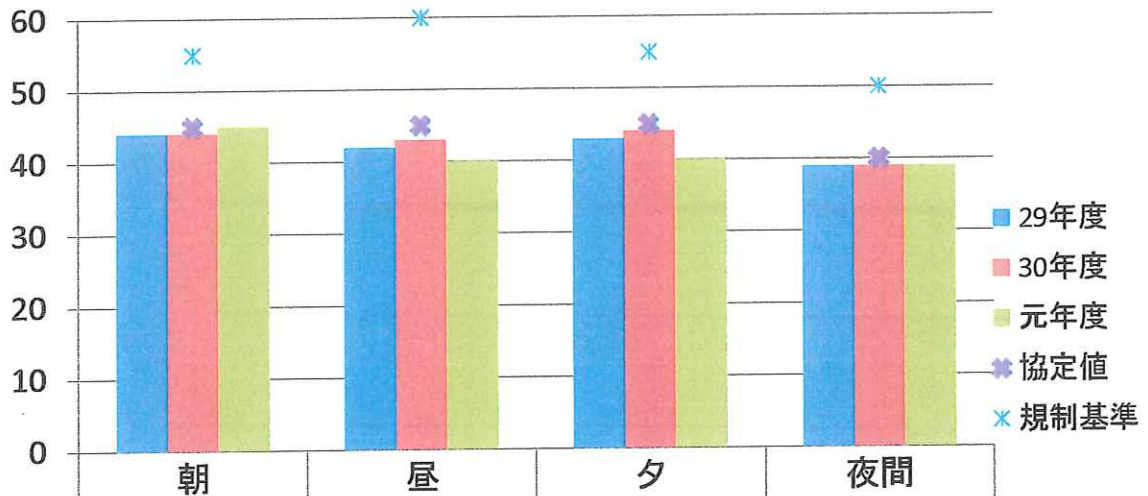
### ダイオキシン類



	1号炉 1回目	1号炉 2回目	2号炉 1回目	2号炉 2回目
29年度	0.08	0.05	0.094	0.073
30年度	0.036	0.04	0.046	0.00011
元年度	0.029	0.00046	0.00016	0.00036
基準値	1.0	1.0	1.0	1.0

### 騒音(環境パネル付近)

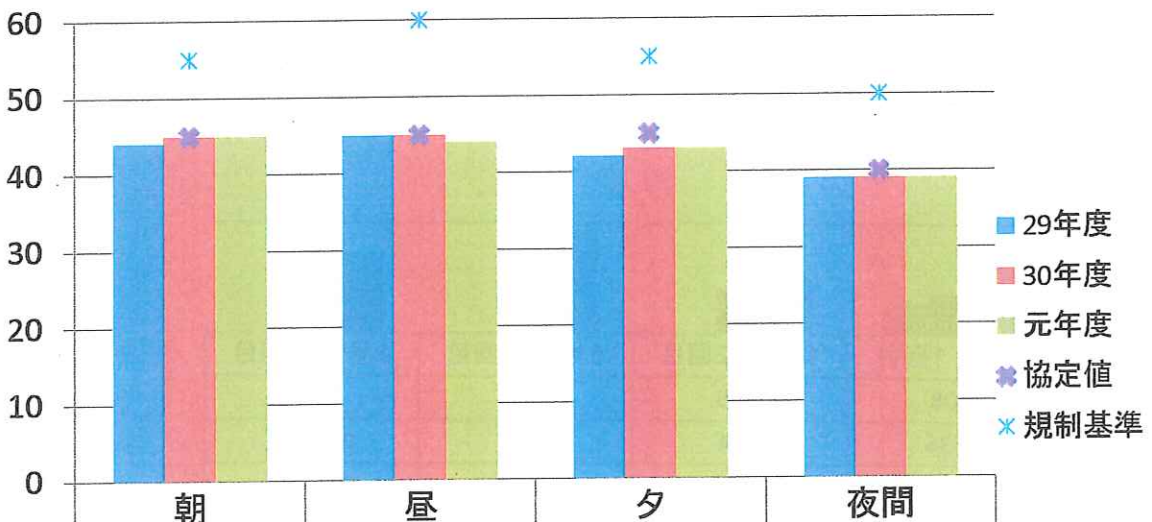
(デシベル)



	朝	昼	夕	夜間
29年度	44	42	43	39
30年度	44	43	44	39
元年度	45	40	40	39
協定値	45	45	45	40
規制基準	55	60	55	50

### 騒音(センター出入口付近)

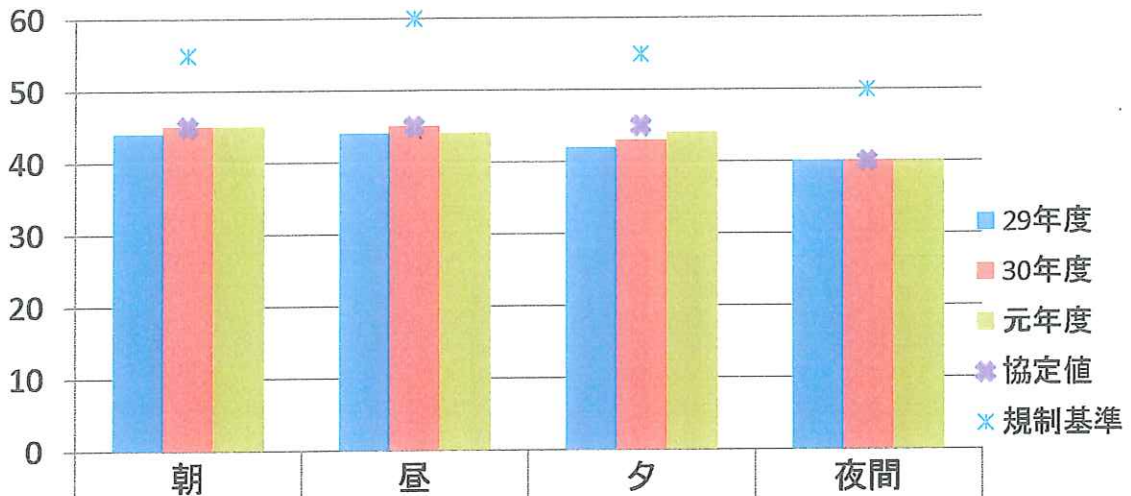
(デシベル)



	朝	昼	夕	夜間
29年度	44	45	42	39
30年度	45	45	43	39
元年度	45	44	43	39
協定値	45	45	45	40
規制基準	55	60	55	50

### 騒音(センター東側)

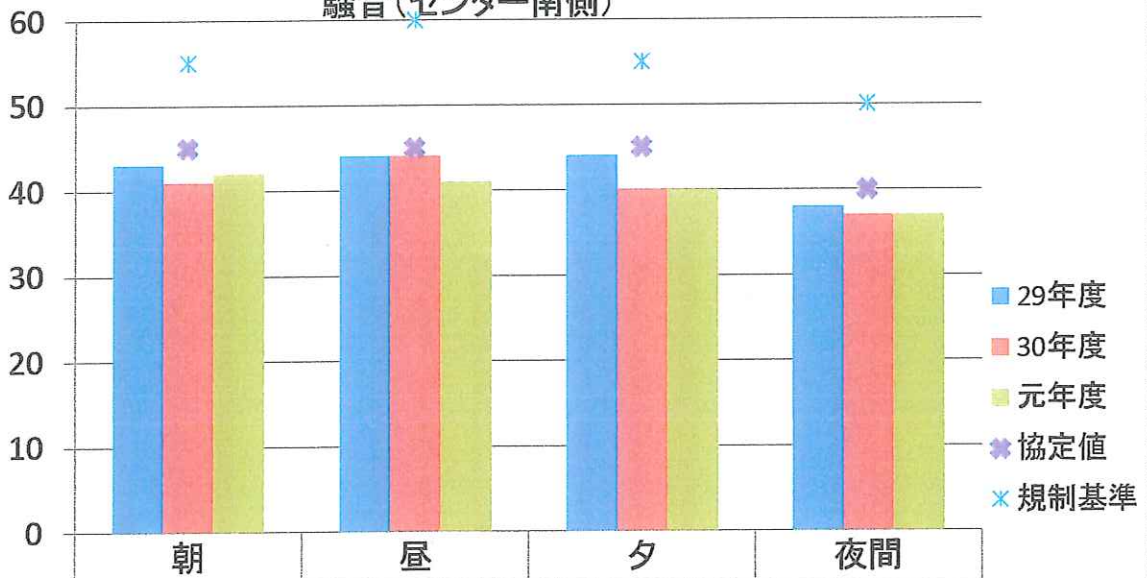
(デシベル)



	朝	昼	夕	夜間
29年度	44	44	42	40
30年度	45	45	43	40
元年度	45	44	44	40
協定値	45	45	45	40
規制基準	55	60	55	50

### 騒音(センター南側)

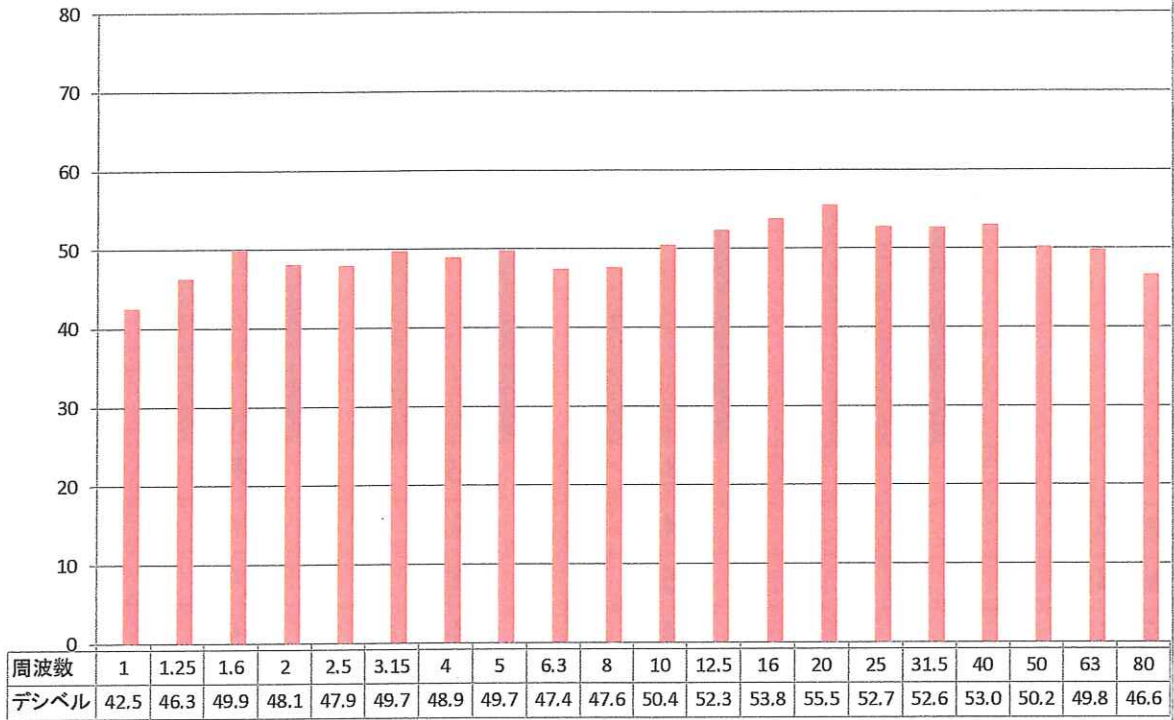
(デシベル)



	朝	昼	夕	夜間
29年度	43	44	44	38
30年度	41	44	40	37
元年度	42	41	40	37
協定値	45	45	45	40
規制基準	55	60	55	50

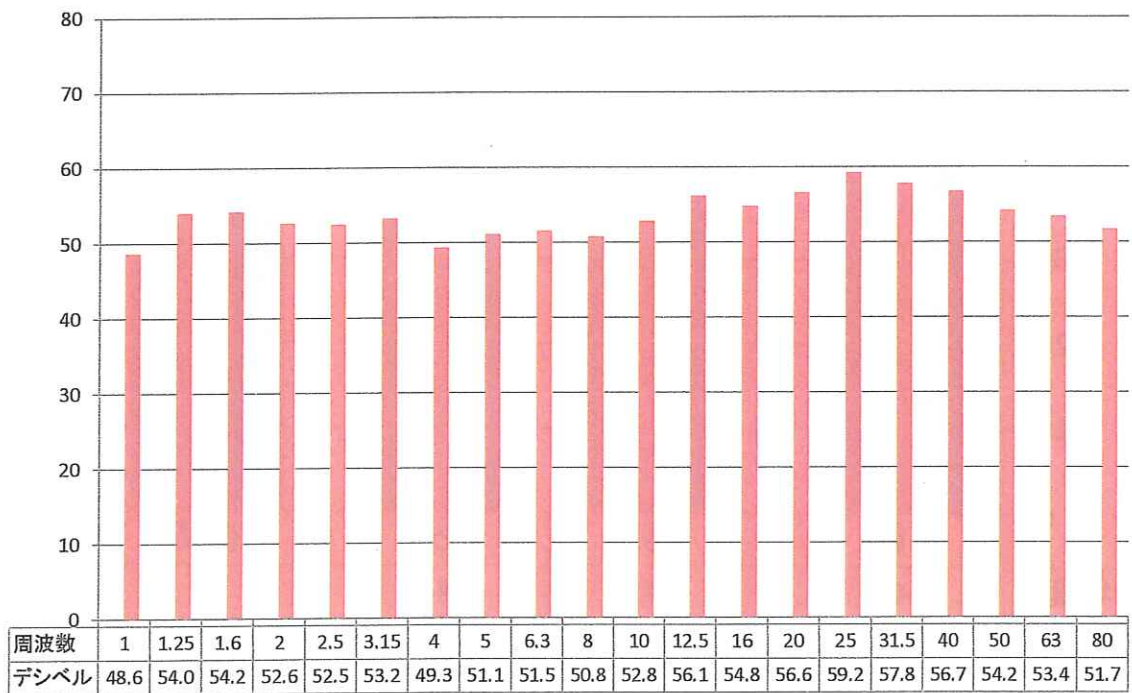
(デシベル)

### 低周波音(低周波空気振動)No.1



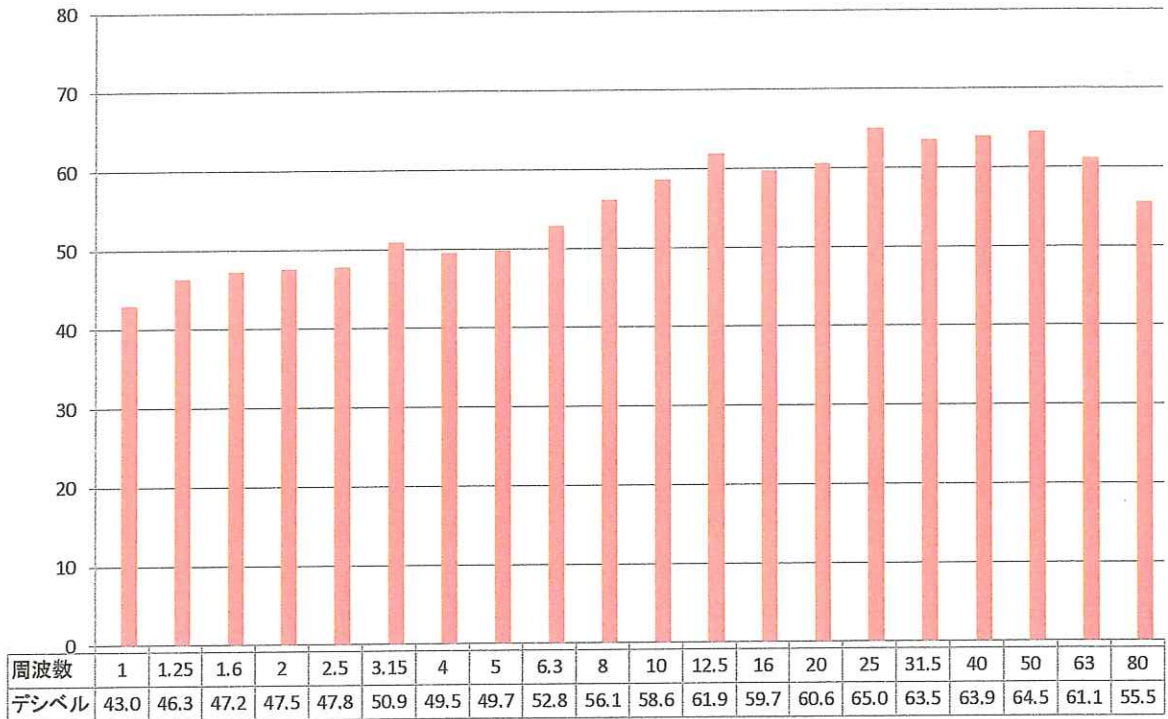
(デシベル)

### 低周波音(低周波空気振動)敷地境界計量棟裏



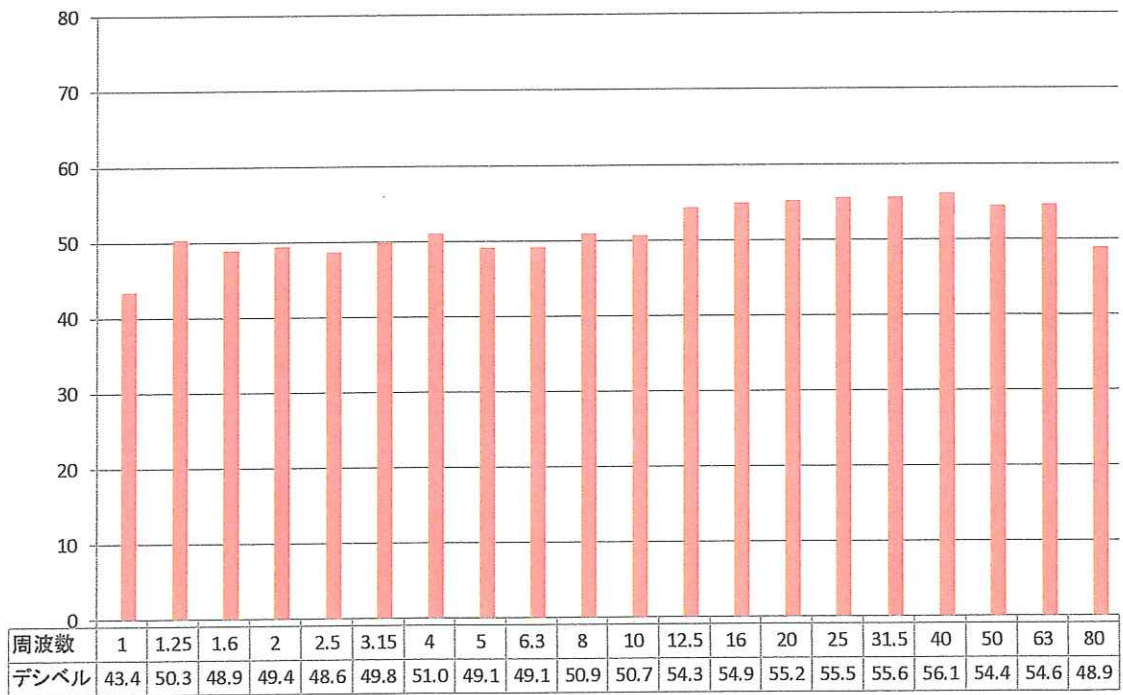
(デシベル)

### 低周波音(低周波空気振動)フロア前



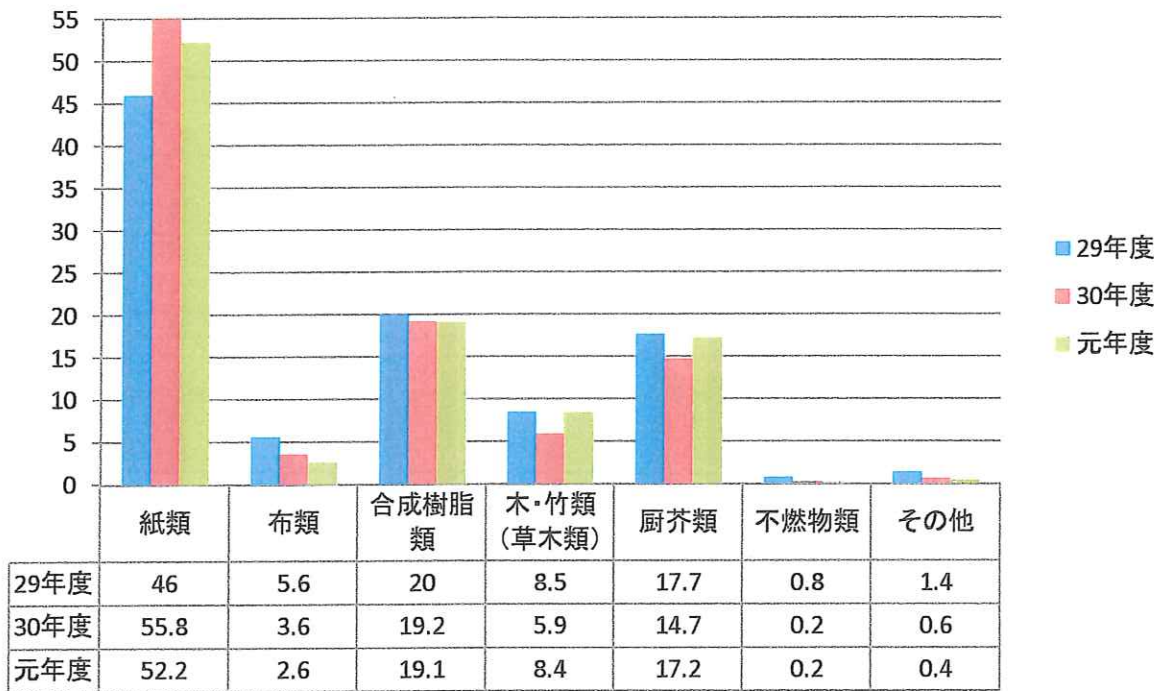
(デシベル)

### 低周波音(低周波空気振動)No.4



ごみ質の分析(ピットごみ)

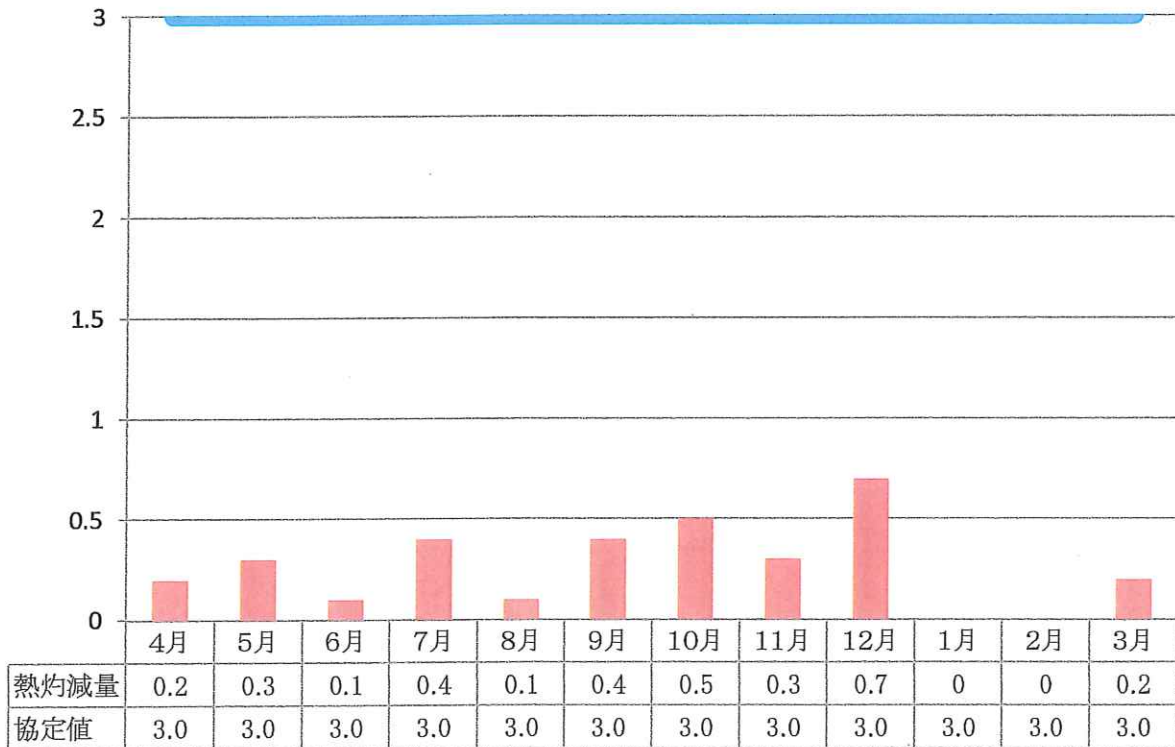
(%)



焼却灰(熱灼減量)

※定量下限値未满是「0」となります

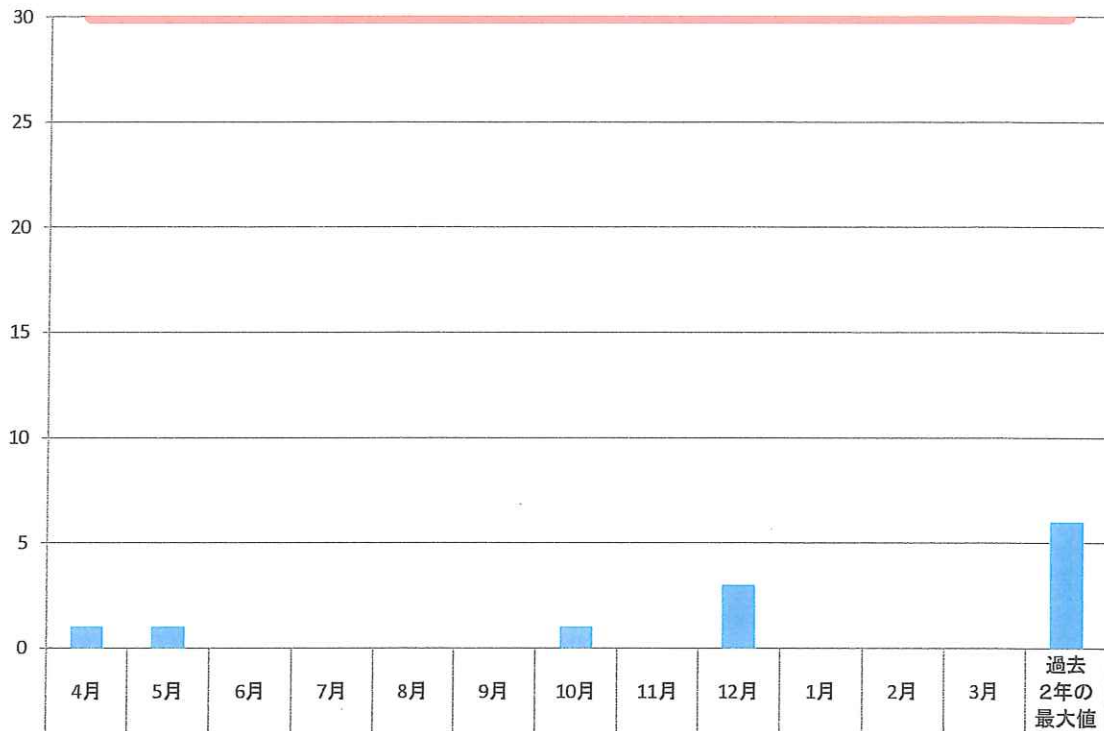
(%)



(ppm)

### 自動連続測定1号(硫黄酸化物)

※定量下限値未満は「0」となります

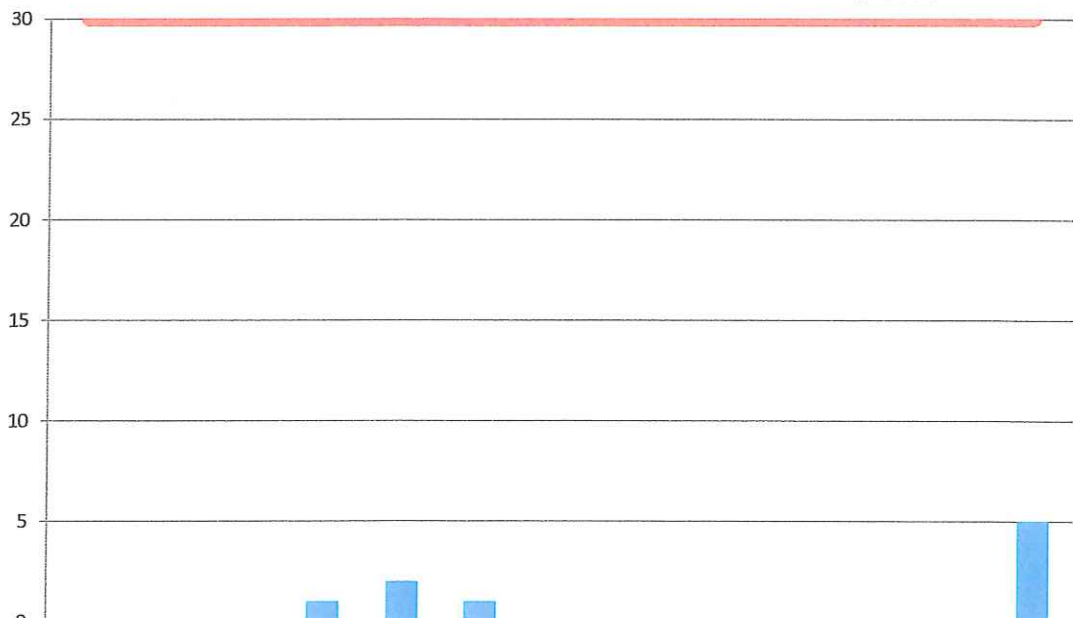


硫黄酸化物(ppm)	1	1	0				1	0	3	0			6
協定値	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30

(ppm)

### 自動連続測定2号(硫黄酸化物)

※定量下限値未満は「0」となります



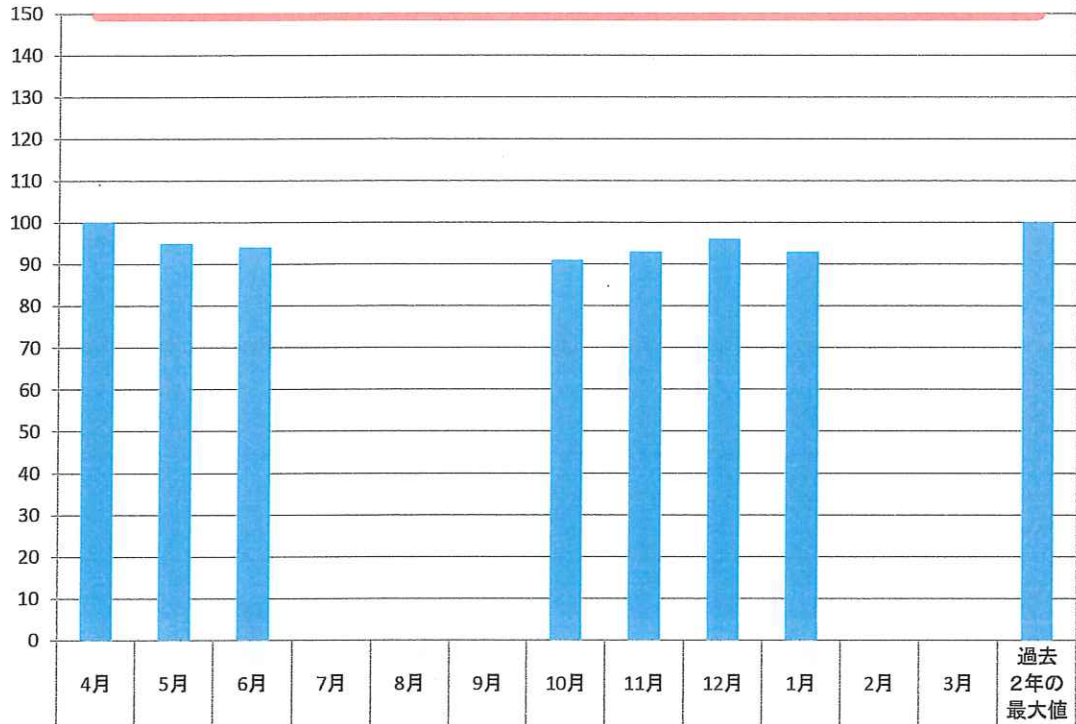
硫黄酸化物(ppm)				1	2	1	0	0		0	0	0	5
協定値	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30



### 自動連続測定1号(窒素酸化物)

※定量下限値未满是「0」となります

(ppm)

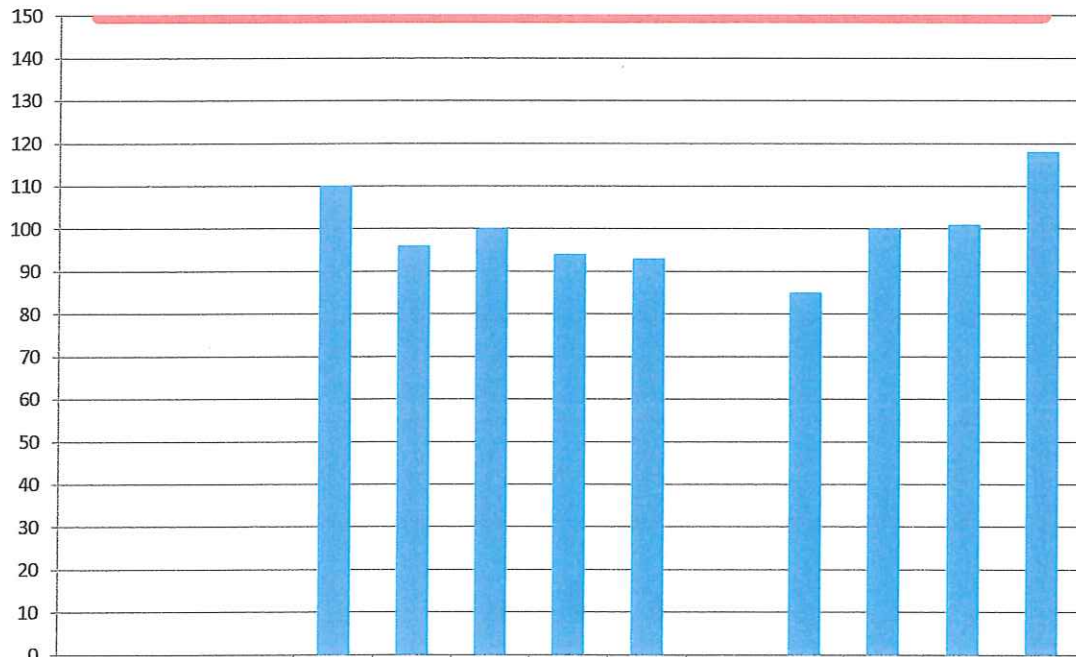


窒素酸化物(ppm)	100	95	94				91	93	96	93			100
協定値	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150

### 自動連続測定2号(窒素酸化物)

※定量下限値未满是「0」となります

(ppm)

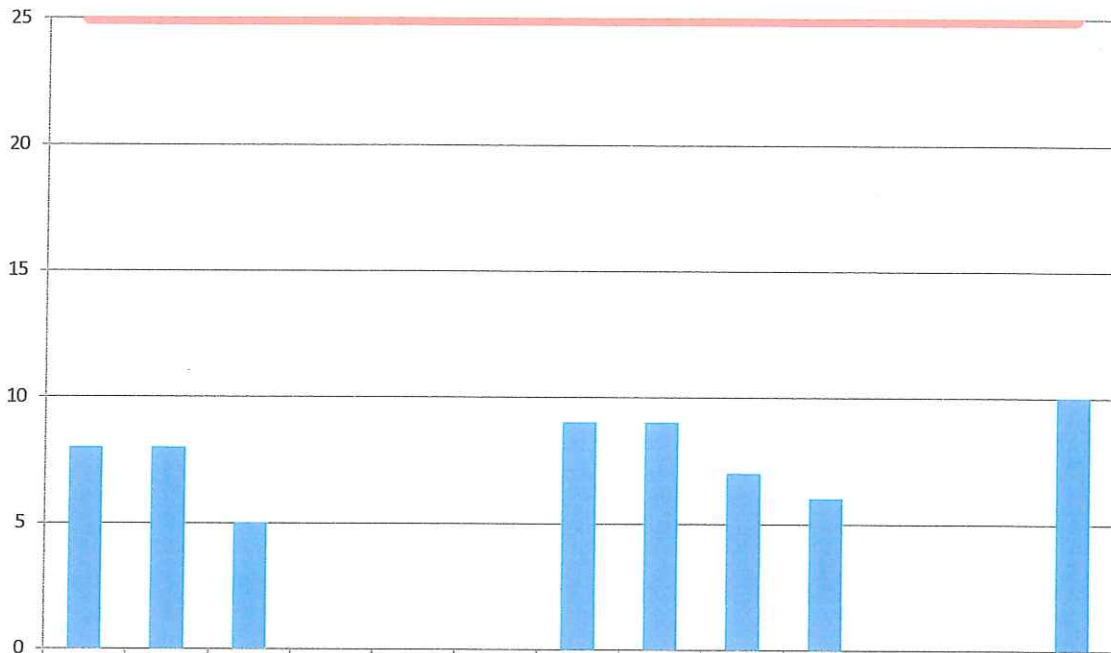


窒素酸化物(ppm)				110	96	100	94	93		85	100	101	118
協定値	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150

(ppm)

### 自動連続測定1号(塩化水素)

※定量下限値未満は「0」となります

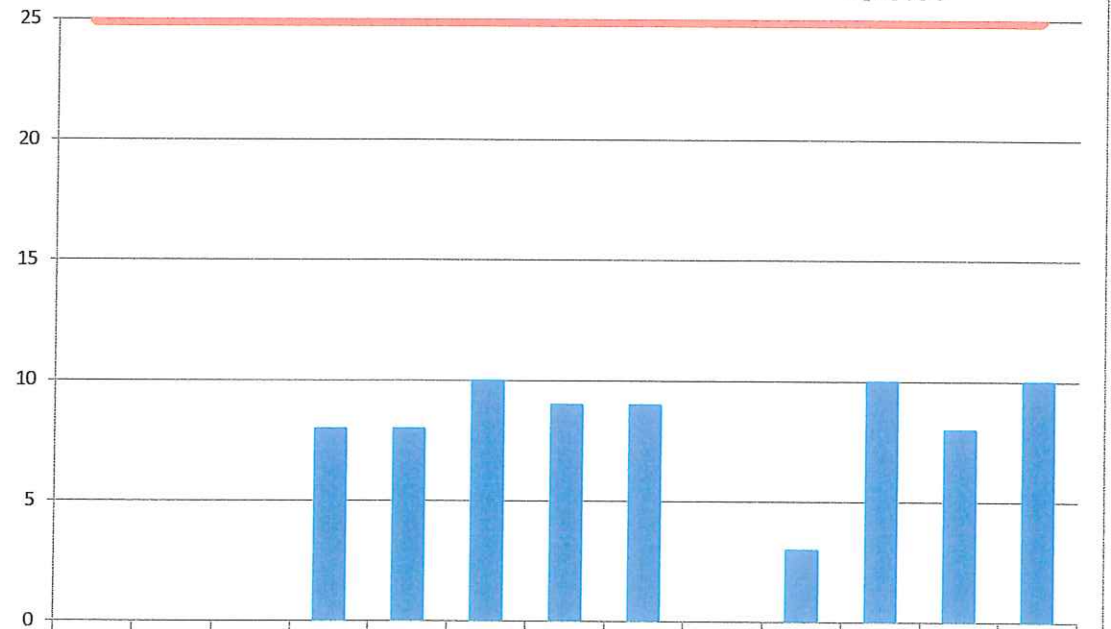


塩化水素(ppm)	8	8	5				9	9	7	6			10
協定値	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25

(ppm)

### 自動連続測定2号(塩化水素)

※定量下限値未満は「0」となります



塩化水素(ppm)				8	8	10	9	9		3	10	8	10
協定値	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25



令和2年度分 資料

四街道市クリーンセンター

◎数値の端数処理について  
各項目数値は単位未満の端数を四捨五入で処理している場合がある  
ため、合計と内訳の数値が一致しないことがあります。

令和2年度のごみ処理状況

区 分		(トン、%)				30年度 (トン)
		2年度 A	元年度 B	増減量 C=A-B	増減率 C/B	
収集 ごみ	可燃ごみ	15,691	15,523	168	1.1	15,212
	草木類	88	123	△ 35	△ 28.5	124
	プラスチック・ビニール類	1,635	1,571	64	4.1	1,528
	資源物	3,529	3,338	191	5.7	3,394
	粗大ごみ	188	172	16	9.3	147
	有害ごみ	28	27	1	3.7	25
	不燃ごみ	757	657	100	15.2	619
小計		21,916	21,411	505	2.4	21,049
搬入 ごみ	家庭ごみ	1,300	1,097	203	18.5	1,003
	事業所ごみ	4,552	4,850	△ 298	△ 6.1	4,288
	小計	5,852	5,947	△ 95	△ 1.6	5,291
計		27,768	27,358	410	1.5	26,340

		(人、%)				
人口	95,501	94,865	636	0.7	94,228	

※1 収集ごみのうち、資源物、有害ごみ以外は一部焼却されます。  
また、搬入ごみのうち、家庭系ごみの一部、事業所等ごみは 焼却されます。

令和2年度 焼却炉稼働状況

月	焼却量(t)			稼働日数			一日当たりの平均焼却量(t)	
	1号炉	2号炉	計	1号炉	2号炉	計	1号炉	2号炉
4月		1,796.49	1,796.49		26	26		69
5月	1,851.92	270.63	2,122.55	25	4	29	74	68
6月	2,248.38		2,248.38	30		30	75	
7月	1,408.12	913.51	2,321.63	20	14	34	70	65
8月		2,161.47	2,161.47		31	31		70
9月		1,927.11	1,927.11		30	30		64
10月	1,398.85	608.32	2,007.17	20	9	29	70	68
11月	1,681.99	44.47	1,726.46	27	1	28	62	44
12月		2,080.73	2,080.73		30	30		69
1月		1,780.24	1,780.24		28	28		64
2月	1,212.03	324.92	1,536.95	21	5	26	58	65
3月	1,819.61		1,819.61	31		31	59	
計	11,620.90	11,907.89	23,528.79	174	178	352	67	67

※ 令和2年度においても24時間片炉交互運転を実施しています。

令和2年度 焼却灰搬出状況 (t)

	千葉産業クリーン(株)	新和企業(有)	ジークライト(株)
	銚子市	北茨城市	米沢市
30年度	509	1,587	0
元年度	0	1,567	637
2年度	0	1,538	641

令和2年度 リサイクル量

単位 (t)

	びん類	缶類		ペットボトル	新聞	雑誌	段ボール	ウエス	雑紙	廃食油	合計	プラスチック・ビニール類 (容器包装 リサイクル協会)	技術類	小型家電	
		(アルミ)	(スチール)											回収BOX	不燃ごみとして 出されたもの
4月	59.75	13.76	9.94	24.50	18.72	81.25	62.62	33.00	34.00	1.39	338.93	44.41	0.00	0.00	3.44
5月	50.29	14.21	9.85	27.18	11.72	78.07	65.82	40.33	28.68	1.61	327.76	90.44	0.00	0.06	7.83
6月	58.78	16.48	9.99	27.16	15.36	52.25	59.31	19.71	20.05	1.03	280.12	40.52	0.00	0.25	4.60
7月	49.57	13.88	10.02	31.60	19.04	55.77	75.04	12.60	24.28	0.99	292.79	58.73	0.00	0.12	4.89
8月	62.33	16.24	0.00	31.46	14.75	55.15	62.21	11.37	21.58	1.18	276.27	49.72	0.00	0.13	5.91
9月	49.03	15.74	10.03	31.69	12.59	48.94	60.73	14.11	18.29	0.00	261.15	82.55	0.00	0.13	3.27
10月	50.03	11.30	8.86	26.41	17.96	56.06	63.12	22.51	20.34	1.25	277.84	103.66	0.00	0.17	6.35
11月	35.13	13.71	8.27	21.46	14.75	45.31	52.19	20.64	19.57	1.22	232.25	77.63	0.00	0.07	3.52
12月	50.13	13.27	8.35	21.74	19.74	58.85	67.59	22.34	26.80	1.30	290.11	90.13	0.00	0.39	5.81
1月	62.54	14.41	8.90	24.19	15.17	58.49	71.84	18.92	25.17	1.58	301.21	60.68	0.00	0.12	6.72
2月	60.16	10.72	8.37	21.60	13.38	50.27	53.21	17.64	21.96	0.00	257.31	80.86	0.00	0.10	4.72
3月	49.16	14.25	8.47	24.01	17.56	70.52	61.50	21.03	28.63	1.29	296.42	100.40	0.00	0.09	5.54
計	636.90	167.97	101.05	313.00	190.74	710.94	755.15	254.20	289.35	12.84	3,432.14	879.73	0.00	1.63	62.60
元年度	607.41	155.23	91.51	297.97	269.59	582.05	646.86	249.14	344.91	10.28	3,254.95	961.14	57.40	0.96	48.62
増減量	29.49	12.74	9.54	15.03	△ 78.85	128.89	108.29	5.06	△ 55.56	2.56	177.19	△ 81.41	△ 57.40	0.67	13.98



## 令和2年度の環境測定調査結果

ごみ処理施設に係る各種法令等に基づく規制項目及び運転管理上必要な項目について、年間計画に基づき測定調査及び分析を行っています。

### 1 ばい煙

各炉毎に、年6回の測定を行っています。

協定値が設定されている「ばいじん濃度」・「硫黄酸化物濃度」・「窒素酸化物濃度」・「塩化水素濃度」は、すべて協定値を下回っていました。

#### 1号炉

測定項目		令和2年度						協定値
		5月25日	6月15日	7月15日	10月21日	11月18日	3月1日	
ばいじん	g/m <sup>3</sup> N	0.0004未満	0.0007未満	0.0007未満	0.0007未満	0.0007未満	0.0008	0.03
硫黄酸化物	ppm	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	30
窒素酸化物	ppm	94	83	86	93	69	83	150
塩化水素	ppm	1	3	6	5	5	5	25

#### 2号炉

測定項目		令和2年度						協定値
		4月16日	8月13日	9月16日	12月17日	1月14日	2月2日	
ばいじん	g/m <sup>3</sup> N	0.0007未満	0.0008未満	0.0008未満	0.0007未満	0.0007未満	0.0007未満	0.03
硫黄酸化物	ppm	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	30
窒素酸化物	ppm	83	81	85	86	88	79	150
塩化水素	ppm	2	4	3未満	3未満	3	3	25

協定値 : みそら自治会と締結した協定値

m<sup>3</sup>N(ノルマル立方メートル) : 標準状態(1気圧・0℃)における気体の体積を表わす単位

ppm : 100万分の1の濃度を表わす単位で、1m<sup>3</sup>の大気中に1cm<sup>3</sup>の気体が含まれている状態

※ばいじん・窒素酸化物・塩化水素の測定値につきましては、酸素12%換算値を記載しています。

## 2 ダイオキシン類

年2回の測定を行っています。

ダイオキシン類対策特別措置法の排ガス中ダイオキシン類濃度は基準値を下回っていました。

(単位:ng-TEQ/m<sup>3</sup>N)

	30年度		元年度		2年度		法規制値
	7月18日	10月17日	5月15日	10月24日	5月22日	10月22日	
1号炉	0.036	0.040	0.029	0.00046	0.00025	0.0025	1
	5月16日	1月16日	7月18日	2月12日	8月14日	1月15日	
2号炉	0.046	0.00011	0.00016	0.00036	0.0062	0.0075	

ng(ナノグラム) : 10億分の1グラムを表わす単位

TEQ : ダイオキシン類の量を、2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシンの毒性に換算した値

排ガス中のダイオキシンを活性炭と反応させて除去しています。

平成28年度から令2年度までの間、活性炭の銘柄に変更はありません。

なお、測定委託業者も変更ありません。

### 3 臭気

年2回、5月と9月に、敷地境界線上の風上・風下の2地点及び敷地周辺(保養センター鹿島荘)1地点の計3地点において、悪臭物質(12種類)及び臭気濃度の測定を行いました

#### (1) 悪臭物質

すべての項目において、協定値を下回っていました。

また、協定にない項目についても、規制基準を下回っていました。

第1回目(5月26日)

(単位:ppm)

調査地点 測定項目	敷地境界 (風上)	敷地境界 (風下)	敷地周辺 (鹿島荘)	協定値	規制基準
アンモニア	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.59	1
メチルメルカプタン	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.00065	0.002
硫化水素	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0056	0.02
硫化メチル	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0023	0.01
二硫化メチル	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0029	0.009
トリメチルアミン	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0014	0.005
アセトアルデヒド	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.015	0.05
スチレン	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.17	0.4
プロピオン酸	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	—	0.03
ノルマル酪酸	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	—	0.001
ノルマル吉草酸	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	—	0.0009
イソ吉草酸	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	—	0.001

第2回目(9月14日)

(単位:ppm)

調査地点 測定項目	敷地境界 (風上)	敷地境界 (風下)	敷地周辺 (鹿島荘)	協定値	規制基準
アンモニア	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.59	1
メチルメルカプタン	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.00065	0.002
硫化水素	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0056	0.02
硫化メチル	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0023	0.01
二硫化メチル	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0029	0.009
トリメチルアミン	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0014	0.005
アセトアルデヒド	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.015	0.05
スチレン	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.17	0.4
プロピオン酸	0.0001未満	0.0001	0.0001	—	0.03
ノルマル酪酸	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	—	0.001
ノルマル吉草酸	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	—	0.0009
イソ吉草酸	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	—	0.001

未満 : 定量下限値未満であったことを表します。

協定値 : みそら自治会と締結した協定値

規制基準: 敷地境界における悪臭防止法に基づく規制基準

○ 臭気

測定日	測定場所	測定時間	天候	温度(℃)	湿度(%)	風向	風速(m/s)
5月26日	風上	10:02 ~ 10:33	曇	22.4	50	南東	0.9
	風下	10:38 ~ 11:08	曇	22.8	52	南東	0.6
	鹿島荘	11:20 ~ 11:50	曇	23.2	54	東	0.7
9月14日	風上	11:10 ~ 11:51	曇	25.9	72	北東	0.8
	風下	12:05 ~ 12:38	曇	26.2	68	北東	0.7
	鹿島荘	12:50 ~ 13:22	曇	26.4	67	東	0.5

(2) 臭気濃度

すべての調査地点において協定値を下回っていました。

また、悪性物質等の検出はありませんでした。

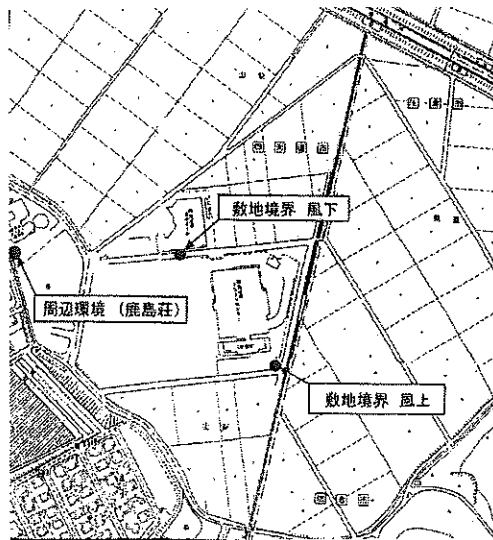
調査地点	敷地境界 (風上)	敷地境界 (風下)	敷地周辺 (鹿島荘)	協定値	指導目標値
5月26日	10以下	10以下	10以下	10以下	20程度
9月14日	10以下	10以下	10以下		

協定値 : みそら自治会と締結した協定値

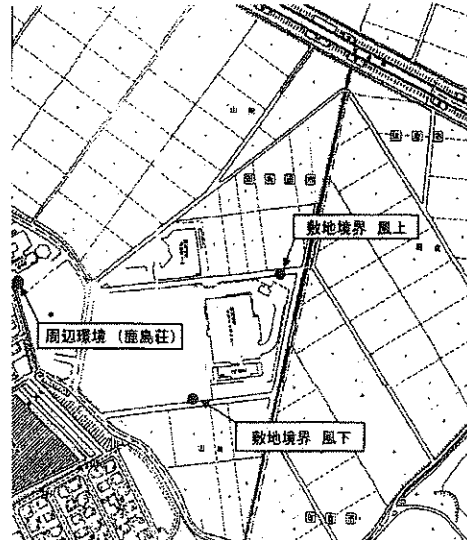
指導目標値 : 敷地境界における悪臭防止対策の指針に基づく指導目標値

測定方法 : 三転比較式ニオイ袋方法(6人以上の資格を持った検査員が  
においの有無を判定する方法であり、悪臭防止法の公定法である。

5月26日



9月14日



## 4 騒音

令和3年1月25日に敷地周辺4地点の測定を行いました。

全ての敷地境界において、協定値を超える時間帯はありませんでした。

No.1・・・高速道路の走行音

No.2・・・高速道路の走行音

No.3・・・高速道路の走行音、空調機の室外機音

No.4・・・高速道路の走行音

などが測定されました。

測定日 令和3年 1月25日

単位:デシベル(A)

調査地点	時間区分	測定時間	測定値 (90%上端値)	協定値 (90%上端値)	規制基準 (90%上端値)
敷地境界No.1 (環境パネル付近)	朝	6:41~6:51	45	45	55
	昼間	10:19~10:29	43		60
	夕	20:52~21:02	45		55
	夜間	23:01~23:11	40	40	50
敷地境界No.2 (センター出入口付近)	朝	7:22~7:32	44	45	55
	昼間	12:08~12:18	43		60
	夕	20:29~20:39	45		55
	夜間	0:17~0:27	40	40	50
敷地境界No.3 (センター東側)	朝	7:01~7:11	45	45	55
	昼間	12:28~12:38	45		60
	夕	20:06~20:16	44		55
	夜間	0:53~1:03	40	40	50
敷地境界No.4 (センター南側)	朝	6:10~6:20	44	45	55
	昼間	9:59~10:09	44		60
	夕	19:00~19:10	43		55
	夜間	22:22~22:32	39	40	50

時間区分 : 朝=6:00~8:00 昼間=8:00~19:00 夕=19:00~22:00 夜間=22:00~6:00

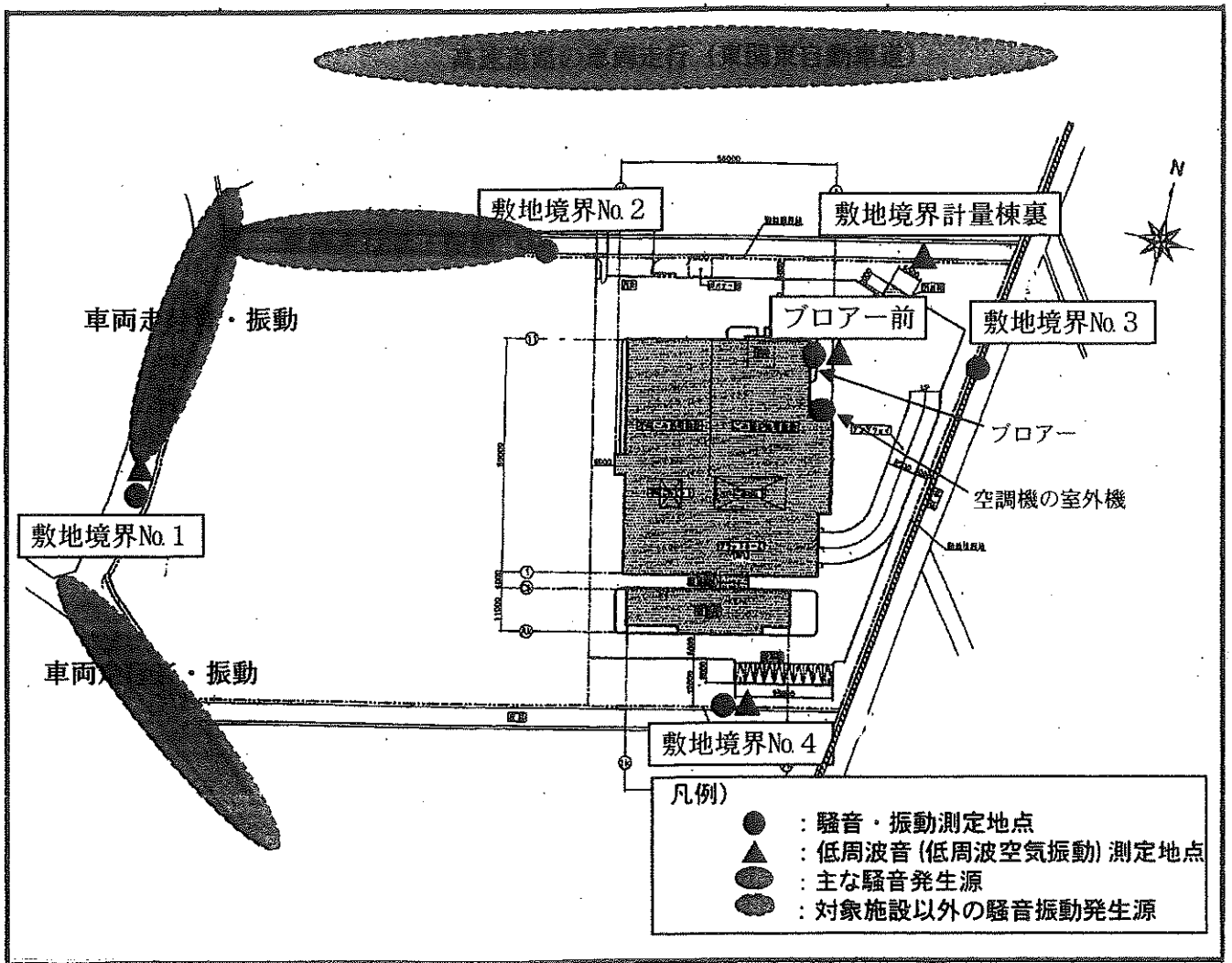
協定値 : みそら自治会と締結した協定値

規制基準 : 四街道市公害防止条例に基づく「その他の地域」の規制基準

○ 騒音

測定点: 敷地境界No.4付近

測定日	時間区分	気温(°C)	湿度(%)	風向	風速(m/s)
1月25日	朝	3.2	79	北	1.4
	昼間	8.6	53	北	1.8
	夕	5.8	51	-	静穏
	夜間	3.5	72	北東	0.6



## 5 振動

令和3年1月25日に敷地周辺4地点の測定を行いました。  
測定の結果、全て協定値を下回っていました。

測定日 令和3年 1月25日

(単位:デシベル)

調査地点	時間区分	測定時間	測定値 (80%上端値)	協定値 (80%上端値)	規制基準 (80%上端値)
敷地境界No.1 (環境パネル付近)	昼間	10:19~10:29	32	50	60
	夜間	23:01~23:11	38		55
敷地境界No.2 (センター出入口付近)	昼間	12:08~12:18	35		60
	夜間	0:17~0:27	42		55
敷地境界No.3 (センター東側)	昼間	12:28~12:38	36		60
	夜間	0:53~1:03	40		55
敷地境界No.4 (センター南側)	昼間	9:59~10:09	34		60
	夜間	22:22~22:32	46		55

時間区分 : 昼間=8:00~19:00 夜間=19:00~8:00

協定値 : みそら自治会と締結した協定値

規制基準 : 四街道市公害防止条例に基づく「その他の地域」の規制基準

## 6 低周波音(低周波空気振動)調査

令和3年1月25日、敷地周辺4地点の測定を行いました。

(単位:デシベル)

周波数	No.1	敷地境界 計量棟裏	ブロー前	No.4	参照値	
					物的苦情 *1	心身に係る苦情 *2
1	52.6	53.1	74.9	50.2	-	-
1.25	52.4	52.0	75.4	49.0	-	-
1.6	51.4	50.8	75.0	47.8	-	-
2	51.5	50.5	74.8	47.1	-	-
2.5	51.4	49.3	74.2	46.8	-	-
3.15	50.9	49.4	74.0	46.2	-	-
4	51.2	49.8	73.3	48.0	-	-
5	50.6	49.8	71.9	47.2	70	-
6.3	48.4	51.2	69.8	45.9	71	-
8	48.3	50.1	67.8	48.0	72	-
10	49.9	52.3	66.0	48.9	73	92
12.5	51.0	55.8	70.8	52.0	75	88
16	52.5	56.6	63.8	50.8	77	83
20	54.9	59.4	63.3	52.6	80	76
25	51.9	59.1	68.8	51.7	83	70
31.5	52.5	58.7	62.8	52.2	87	64
40	51.8	58.7	62.4	50.6	93	57
50	50.7	56.5	62.6	49.1	99	52
63	51.3	57.2	60.6	47.6	-	47
80	48.5	55.1	57.6	43.3	-	41
AP	64.5	68.2	84.3	62.4	-	-

協定値・・・問題を発生しないレベルとする。

AP・・・オールパスレベル(音圧エネルギーの総和)

### 【低周波音の参考値】

人が聞き取れる音と同じように、低周波音は身近に存在します。

低周波音については、環境基準や規制基準はありません。

環境省では、固定された発生源による低周波音の苦情が発生した場合、寄せられた苦情が低周波音によるものか否かを判断するための目安として、「参照値」を示しています。

\*1物的苦情・・・窓やとの揺れ、がたつきなどの建具などへの影響

\*2心身に係る苦情・・・不快感や圧迫感などの人への影響



## 7 ごみ質の分析(ピットごみ)

収集された可燃ごみのピットごみについて、月1回ごみ質の分析を行っています。

### 令和2年度(湿ベース)

区分	実施日	4/16	5/28	6/16	7/15	8/17	9/16	10/9	11/18	12/17	1/15	2/15	3/1	平均
紙類	新聞	1.1	0.6	3.1	4.2	2.8	8.6	0.0	1.1	5.2	2.4	3.7	1.0	2.82
	ダンボール	1.1	3.8	0.0	0.3	2.4	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	0.5	1.08
	雑誌	1.3	0.8	3.9	0.0	0.4	0.0	2.1	0.0	0.0	2.2	0.9	0.8	1.03
	その他	52.5	41.6	44.3	49.0	49.7	37.5	41.0	46.8	34.9	39.0	47.5	50.6	44.53
布類	紙類(小計)	56.0	46.8	51.3	53.5	55.3	49.7	43.1	47.9	40.1	43.6	53.3	52.9	49.46
		0.7	5.0	2.6	2.5	1.4	0.0	0.0	2.1	1.1	1.7	3.9	1.9	2.0
合成樹脂類	プラ・ビニ類	7.8	18.4	13.8	13.1	15.7	10.9	9.2	10.5	10.1	9.9	10.1	11.6	11.76
	ゴム・皮革類	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.2	0.0	0.13
木・竹類(草木類)		11.8	8.7	9.8	8.2	8.3	9.7	6.7	10.0	5.6	8.7	3.9	4.2	7.97
	厨芥類	22.7	19.6	22.2	22.5	19.0	29.5	38.9	28.4	41.4	34.8	28.3	28.9	28.02
不燃物類	金属類	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.2	0.2	0.0	0.2	0.09
	ガラス類	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00
	セトモノ・石・砂類	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00
その他		0.7	0.4	0.2	0.3	0.3	0.2	0.5	0.8	1.6	1.1	0.3	0.4	0.57
合計		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	

## 8 焼却灰・固化灰

### (1) 焼却灰（熱灼減量）

焼却灰中の未燃分の割合（熱灼減量）について、月1回測定を行っています。  
すべての測定において、協定値を下回っていました。

（単位：重量％）

	4月16日	5月22日	6月16日	7月15日	8月14日	9月16日
測定値	0.1未満	0.3	0.1	0.2	0.2	0.2
協定値	3.0%以下					
	10月22日	11月18日	12月17日	1月15日	2月2日	3月1日
測定値	0.2	0.2	0.1	0.1	0.4	0.1
協定値	3.0%以下					

協定値：みそら自治会と締結した協定値

### (2) 固化灰（溶出試験）

国が定めた有害物質について、年4回測定を行っています。結果についてはすべての項目において、基準値を下回っていました。

（単位：mg/l）

測定項目	7月15日	8月14日	10月22日	1月15日	定量下限値	基準値
アルキル水銀化合物	不検出	不検出	不検出	不検出	0.0005	検出されないこと
水銀またはその化合物	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005	0.005
カドミウムまたはその化合物	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009	0.09
鉛またはその化合物	0.03未満	0.08	0.03未満	0.03未満	0.03	0.3
有機リン化合物	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1	1
六価クロム化合物	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05	1.5
ヒ素またはその化合物	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03	0.3
シアン化合物（全シアン）	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1	1
ポリ塩化ビフェニル	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005	0.003
トリクロロエチレン	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01	0.1
テトラクロロエチレン	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01	0.1
セレンまたはその化合物	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03	0.3

基準値：「金属等を含む産業廃棄物に係る判定基準を定める省令」に基づく判定基準  
検出されないこと：定量下限値未満を表しています。

## 9 自動連続測定

焼却炉稼働時は排ガス中の有害物質について、自動連続測定を行っています。  
協定値が設定されている「硫黄酸化物濃度」・「窒素酸化物濃度」・「塩化水素濃度」は、  
すべて協定値を下回っていました。  
(一月の中で最も高かった数値を表記しています。)

### 1号炉

測定項目		令和2年度						協定値
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	
硫黄酸化物	ppm		0	0	0			30
窒素酸化物	ppm		98	94	92			150
塩化水素	ppm		14	8	9			25

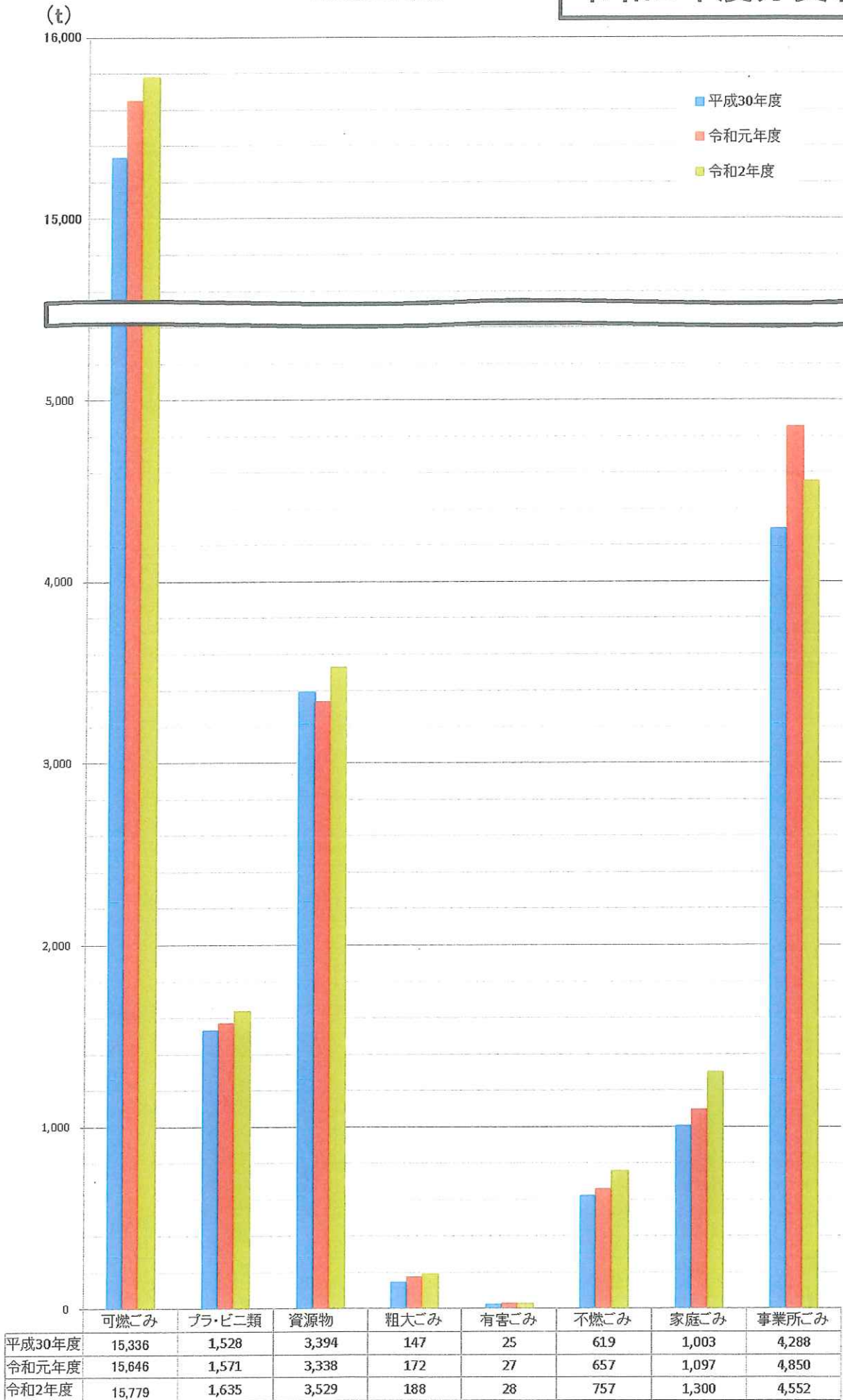
測定項目		令和2年度						協定値
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	
硫黄酸化物	ppm	0	0			0	0	30
窒素酸化物	ppm	91	92			83	81	150
塩化水素	ppm	8	8			9	9	25

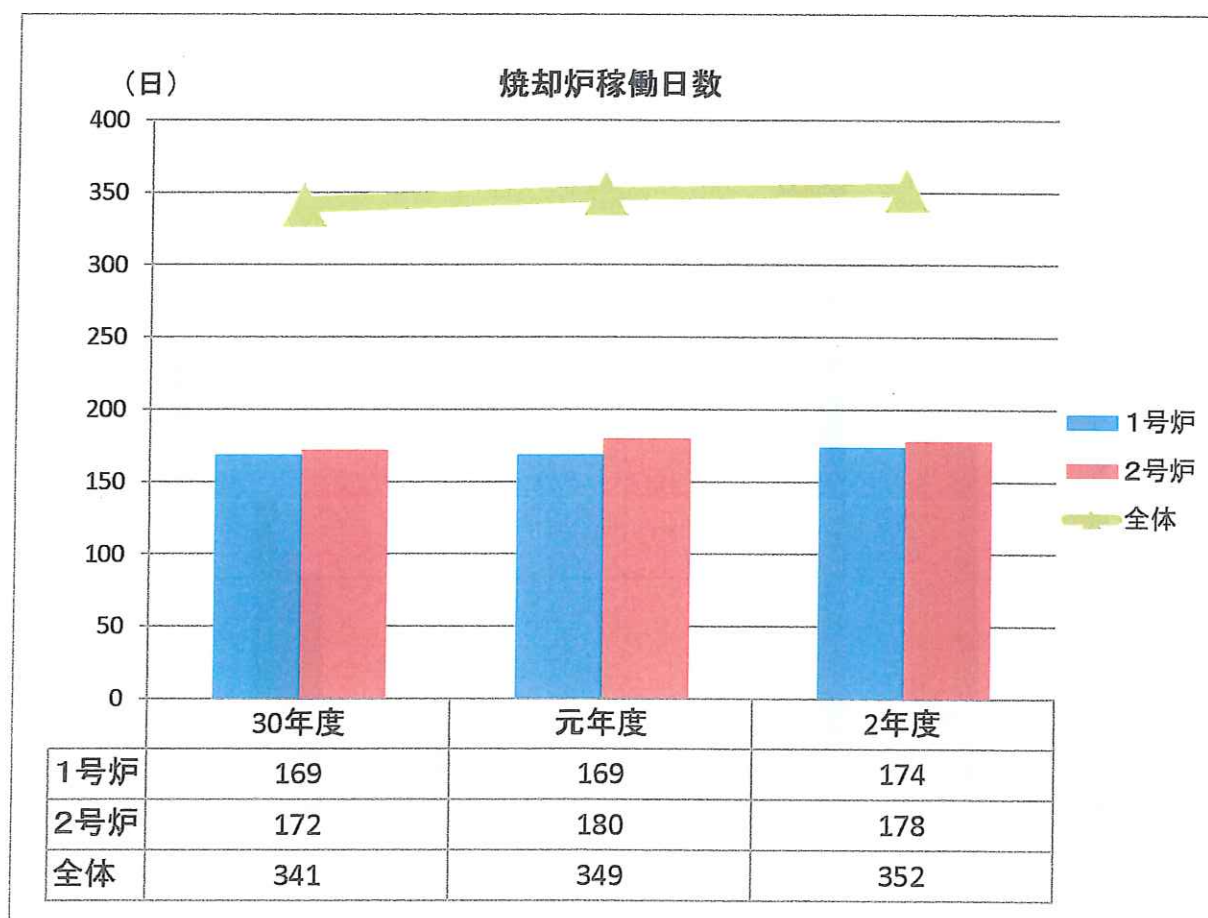
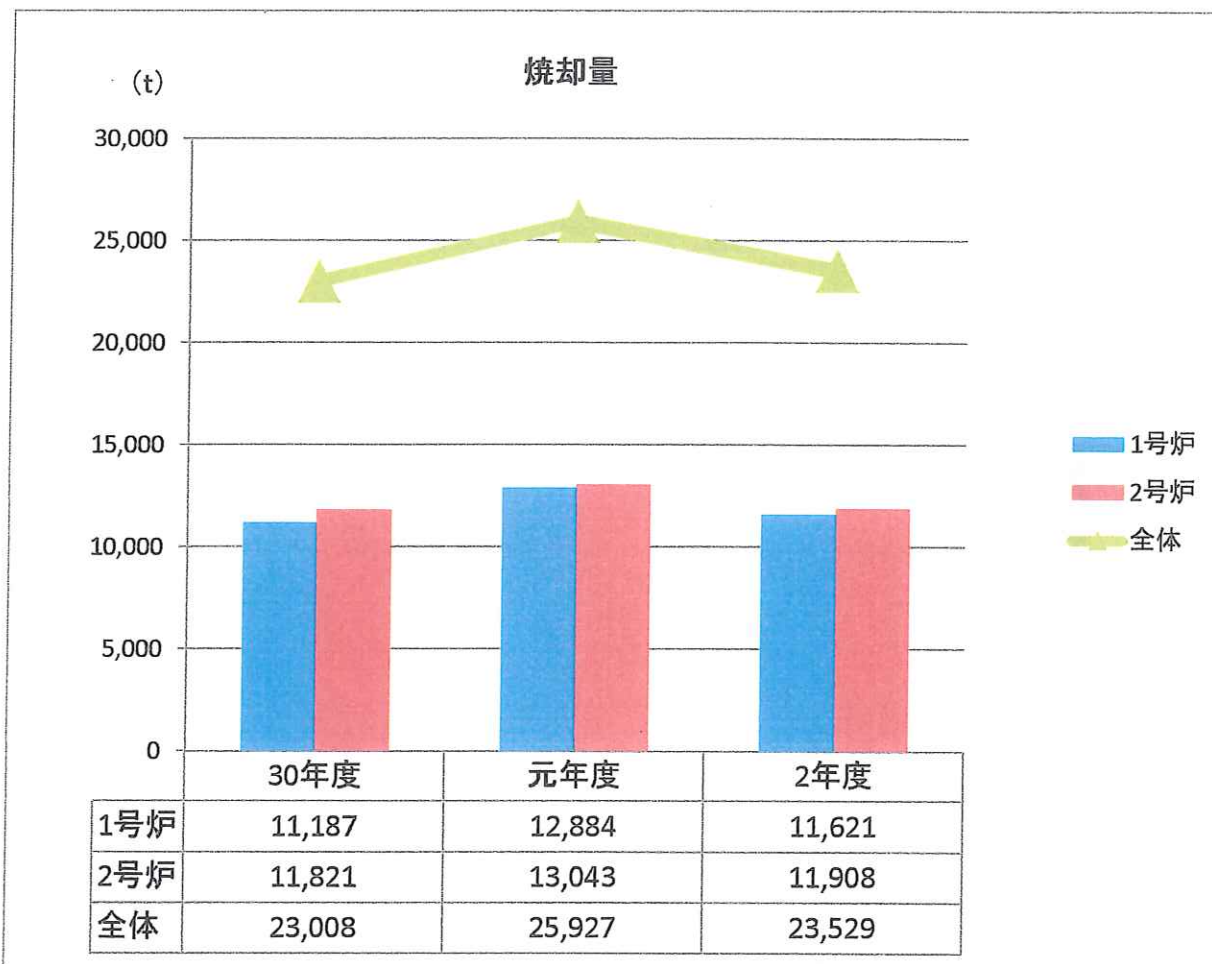
### 2号炉

測定項目		令和2年度						協定値
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	
硫黄酸化物	ppm	0	0		0	0	0	30
窒素酸化物	ppm	102	91		99	99	95	150
塩化水素	ppm	12	13		9	11	5	25

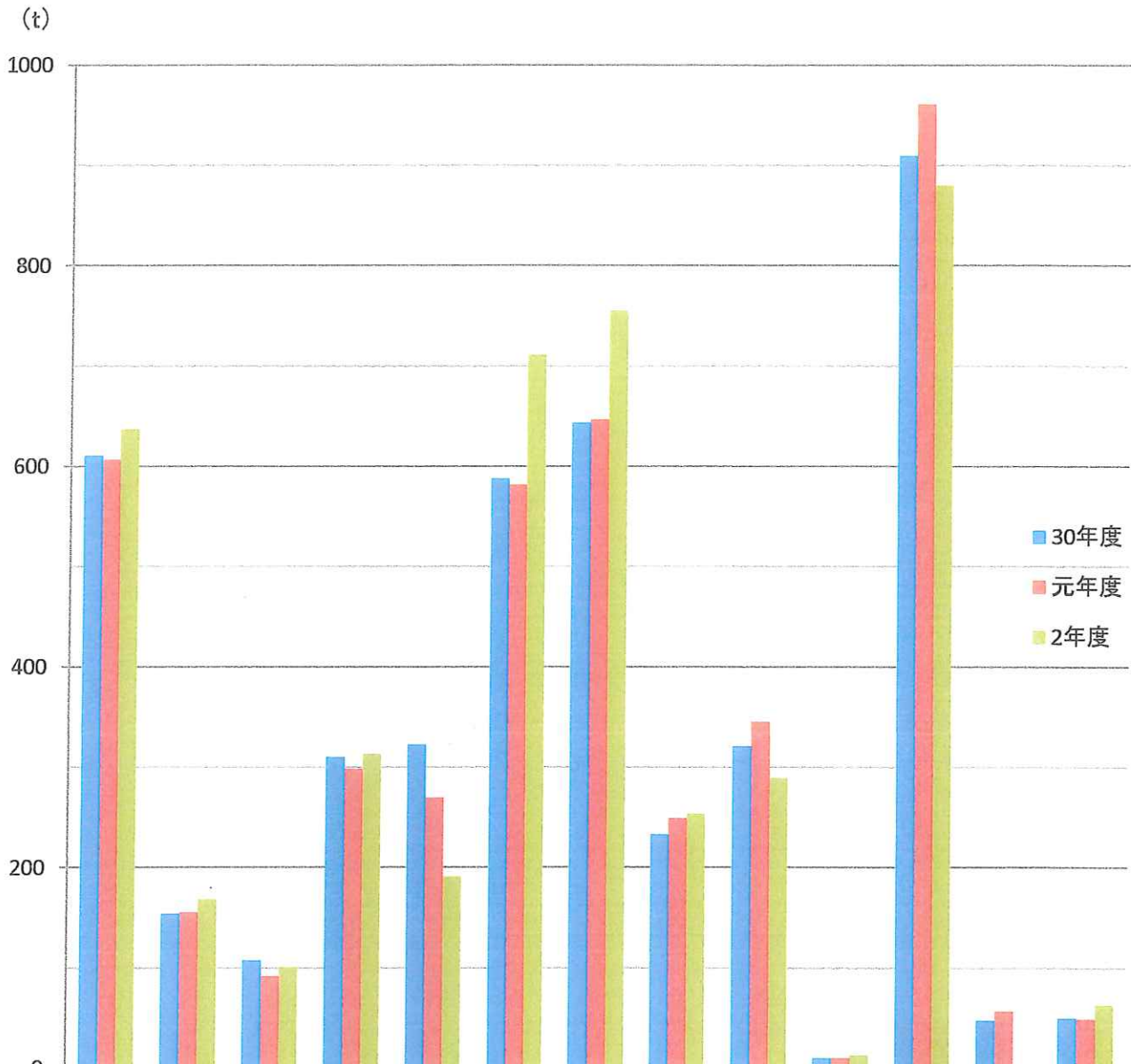
協定値 : みそら自治会と締結した協定値

測定項目		令和2年度						協定値
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	
硫黄酸化物	ppm	0	0	0	0	0		30
窒素酸化物	ppm	93	49	93	77	67		150
塩化水素	ppm	7	5	9	9	6		25





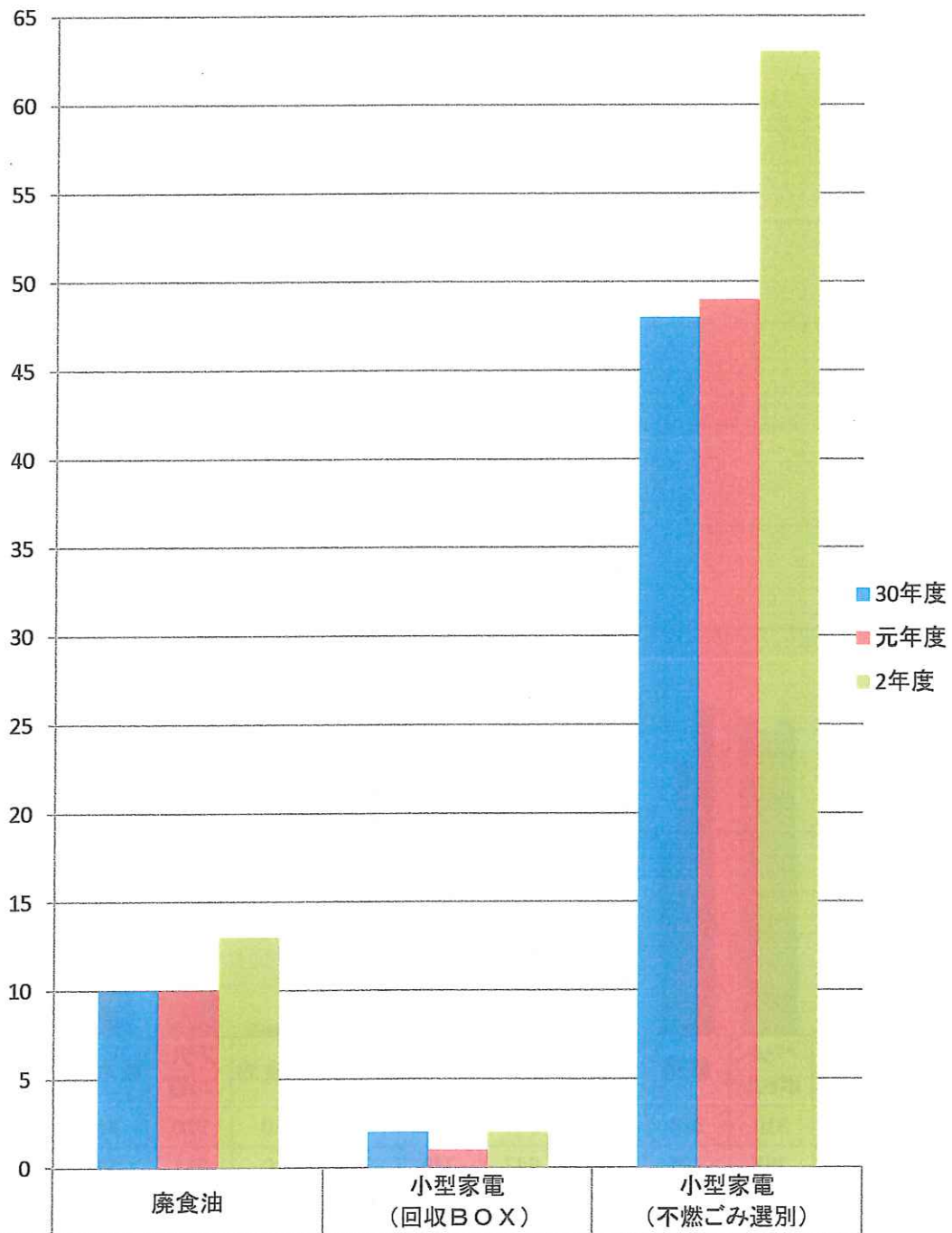
# リサイクル量①



	びん類	アルミ缶	スチール缶	ペットボトル	新聞	雑誌	段ボール	ウェス	雑紙	廃食油	プラビニ類	枝木類	小型家電
30年度	611	154	108	310	323	588	644	233	321	10	910	48	50
元年度	607	155	92	298	270	582	647	249	345	10	961	57	49
2年度	637	168	101	313	191	711	755	254	289	13	880	0	63

## リサイクル量②

(t)



	廃食油	小型家電 (回収BOX)	小型家電 (不燃ごみ選別)
30年度	10	2	48
元年度	10	1	49
2年度	13	2	63

(g/m<sup>3</sup>N)

### ばい煙(ばいじん)

※定量下限値未满是「0」となります



	4月(2号)	5月(1号)	6月(1号)	7月(1号)	8月(2号)	9月(2号)	10月(1号)	11月(1号)	12月(2号)	1月(2号)	2月(2号)	3月(1号)	過去2年の最大値
ばいじん(g/m <sup>3</sup> N)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
協定値	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03

(ppm)

### ばい煙(硫黄酸化物)

※定量下限値未满是「0」となります



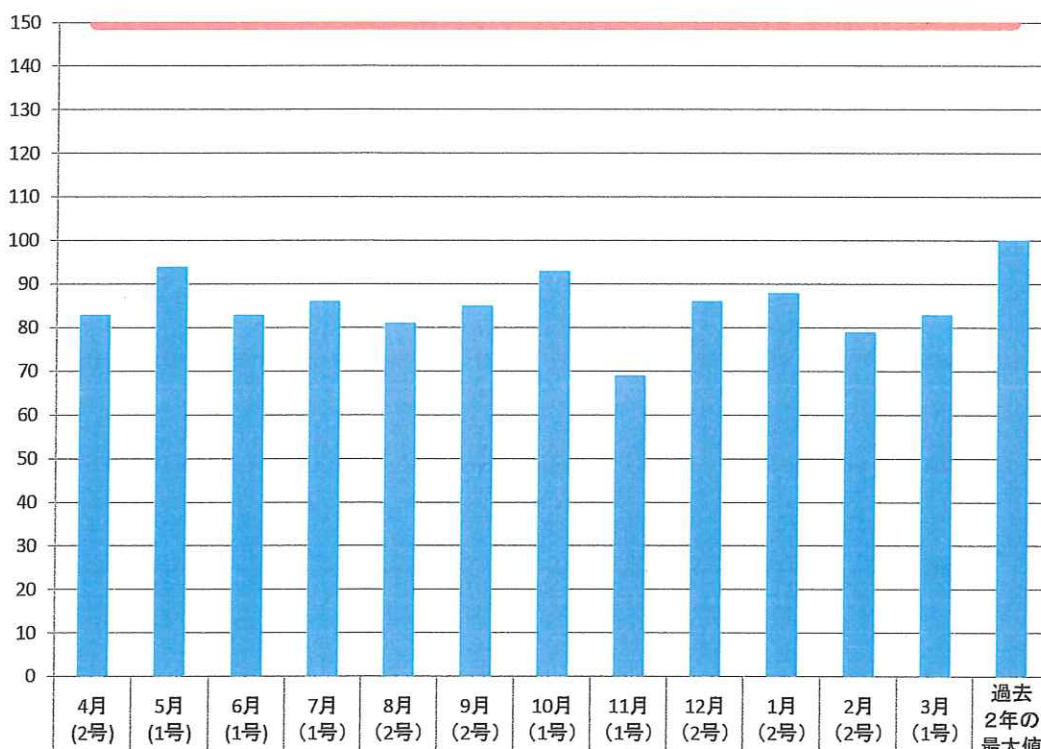
	4月(2号)	5月(1号)	6月(1号)	7月(1号)	8月(2号)	9月(2号)	10月(1号)	11月(1号)	12月(2号)	1月(2号)	2月(2号)	3月(1号)	過去2年の最大値
硫黄酸化物(ppm)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
協定値	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30



### ばい煙(窒素酸化物)

※定量下限値未满是「0」となります

(ppm)

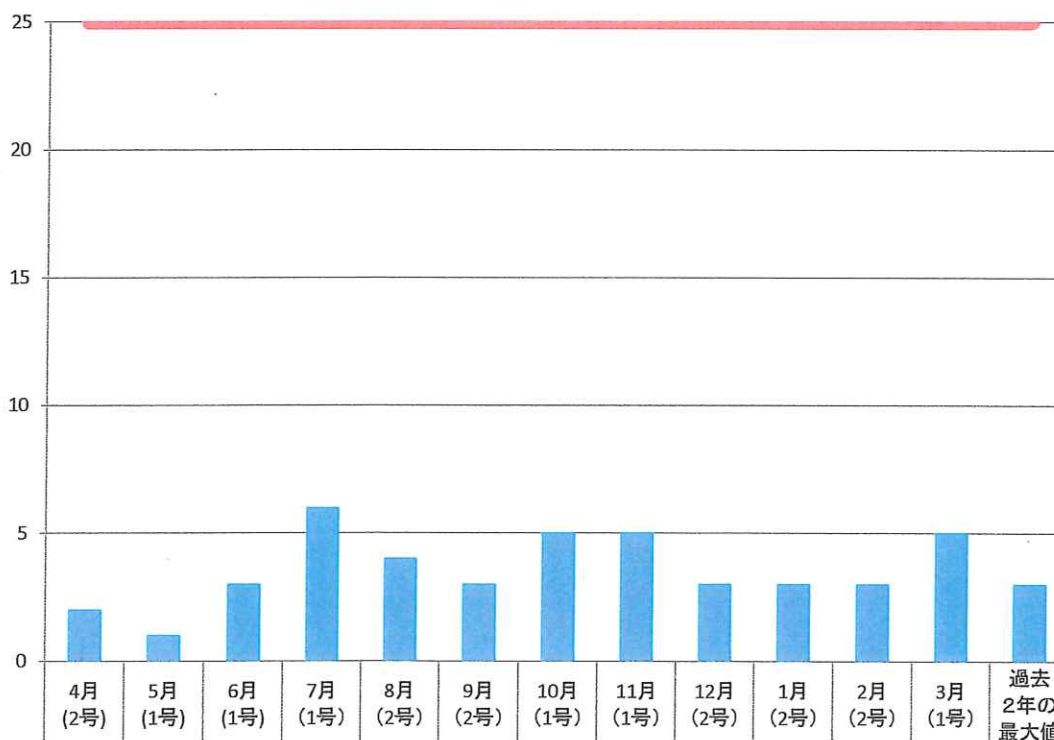


窒素酸化物 (ppm)	83	94	83	86	81	85	93	69	86	88	79	83	100
協定値	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150

### ばい煙(塩化水素)

※定量下限値未满是「0」となります

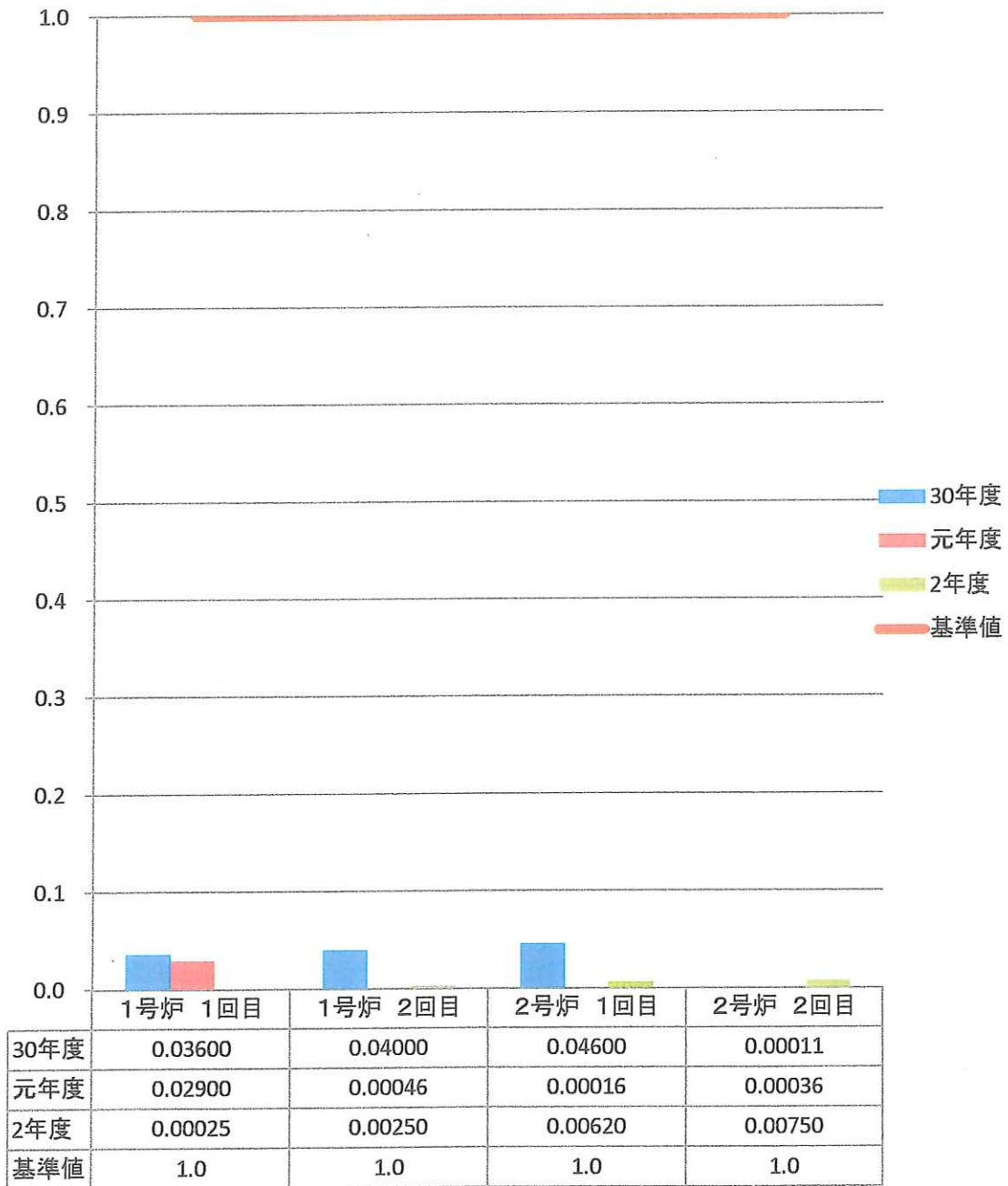
(ppm)



塩化水素 (ppm)	2	1	3	6	4	3	5	5	3	3	3	5	3
協定値	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25

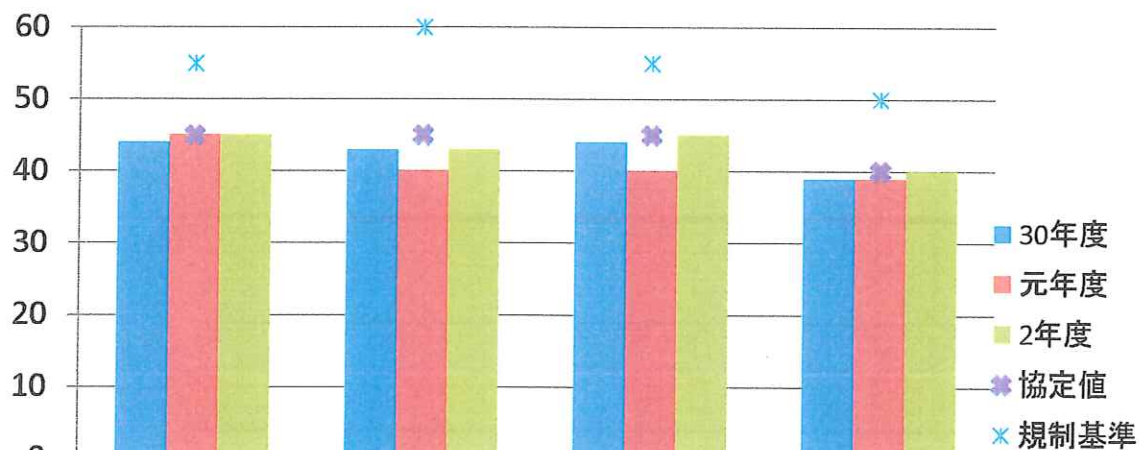
(ng-TEQ/m<sup>3</sup>N)

### ダイオキシン類



### 騒音(環境パネル付近)

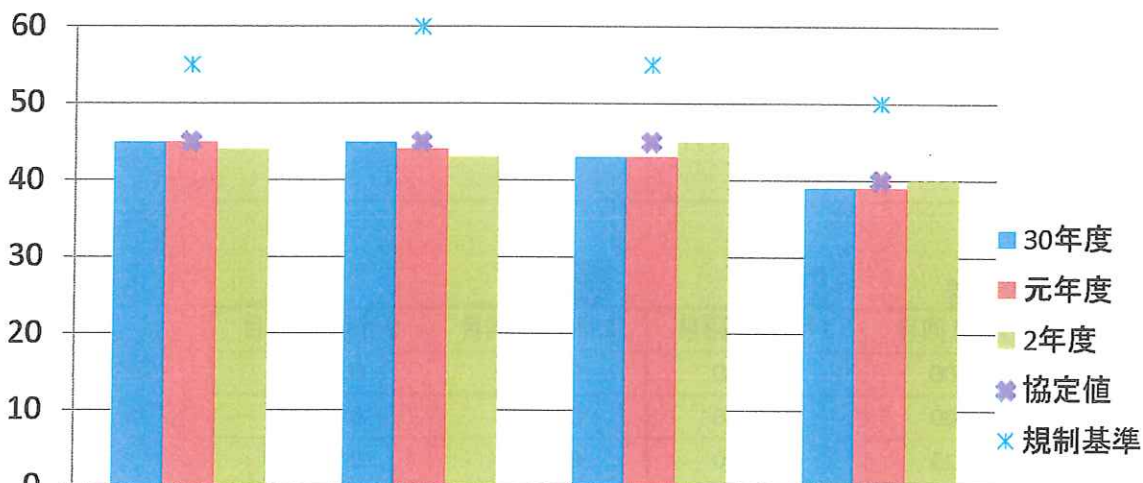
(デシベル)



	朝	昼	夕	夜間
30年度	44	43	44	39
元年度	45	40	40	39
2年度	45	43	45	40
協定値	45	45	45	40
規制基準	55	60	55	50

### 騒音(センター出入口付近)

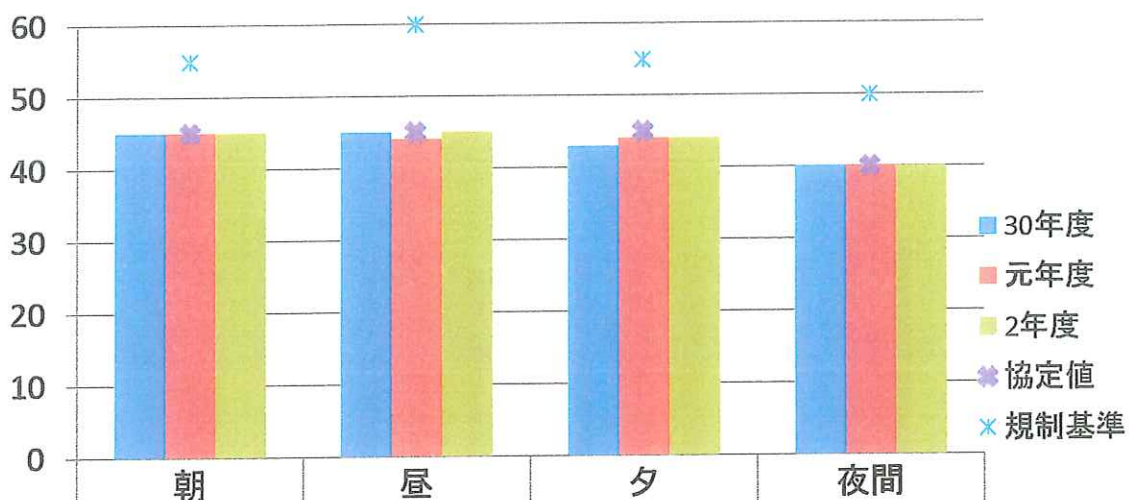
(デシベル)



	朝	昼	夕	夜間
30年度	45	45	43	39
元年度	45	44	43	39
2年度	44	43	45	40
協定値	45	45	45	40
規制基準	55	60	55	50

### 騒音(センター東側)

(デシベル)



	朝	昼	夕	夜間
30年度	45	45	43	40
元年度	45	44	44	40
2年度	45	45	44	40
協定値	45	45	45	40
規制基準	55	60	55	50

### 騒音(センター南側)

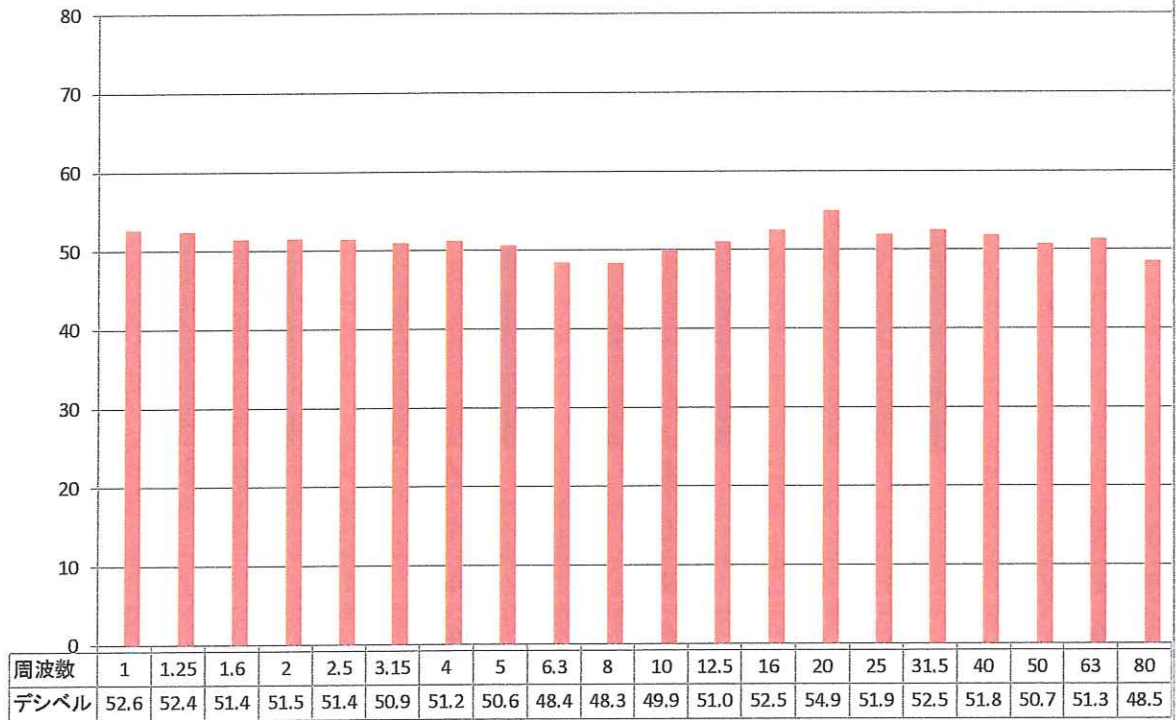
(デシベル)



	朝	昼	夕	夜間
30年度	41	44	40	37
元年度	42	41	40	37
2年度	44	44	43	39
協定値	45	45	45	40
規制基準	55	60	55	50

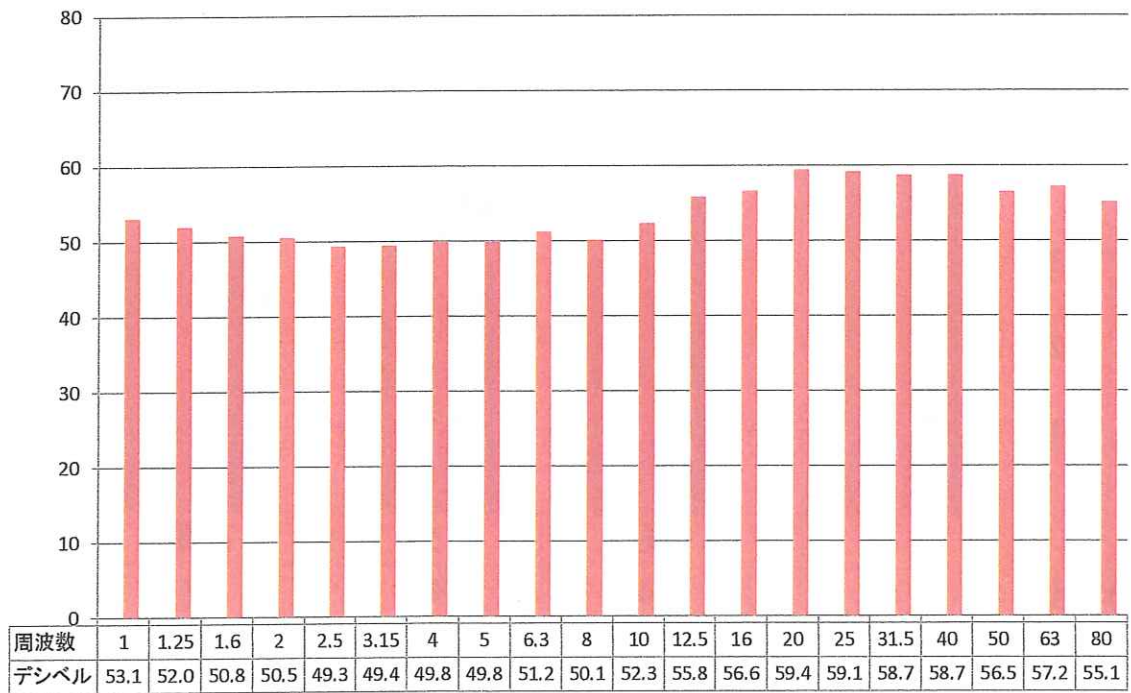
(デシベル)

### 低周波音(低周波空気振動)No.1



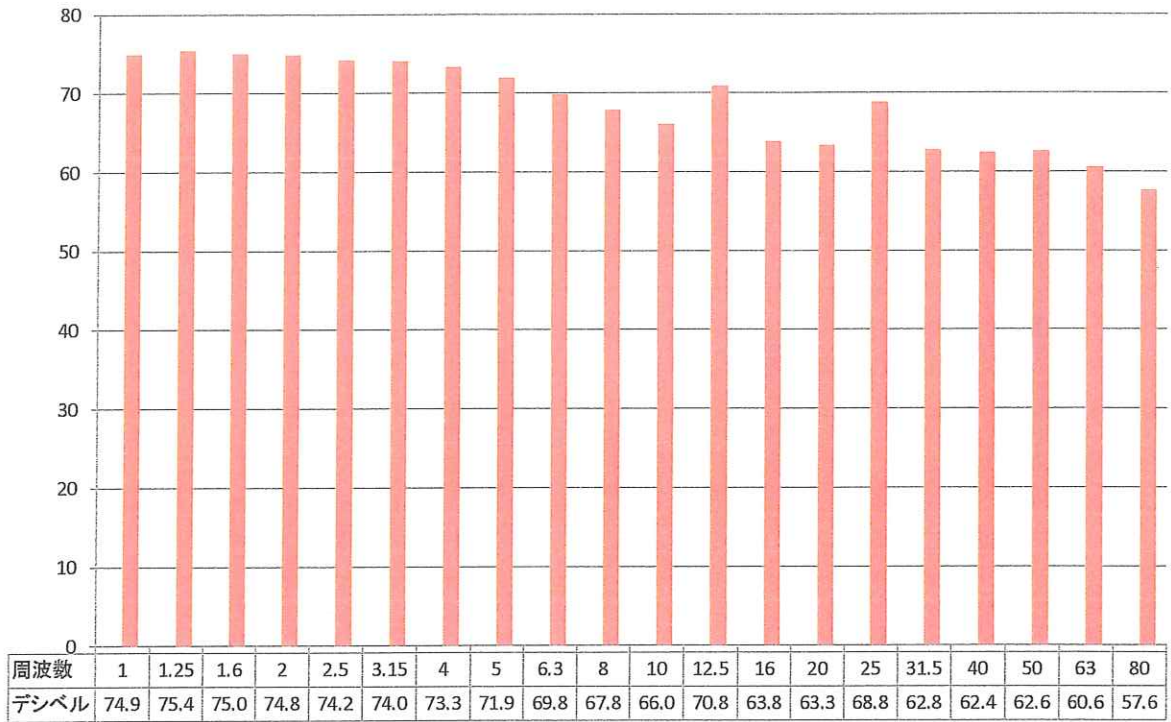
(デシベル)

### 低周波音(低周波空気振動)敷地境界計量棟裏



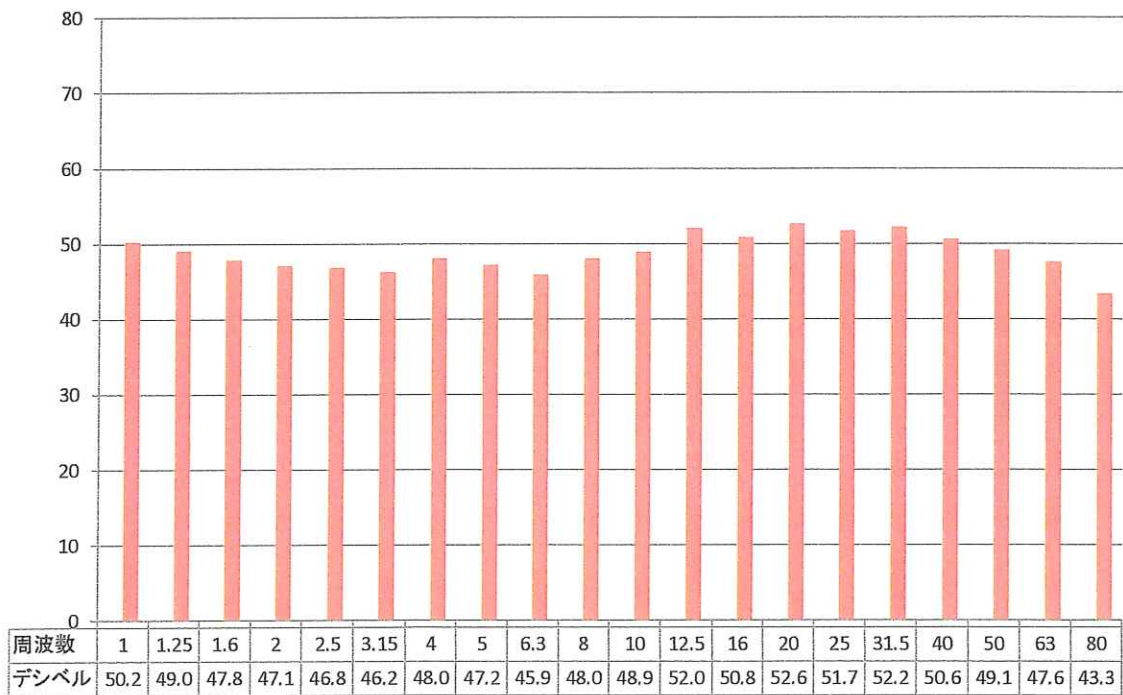
(デシベル)

### 低周波音(低周波空気振動)フロアー前



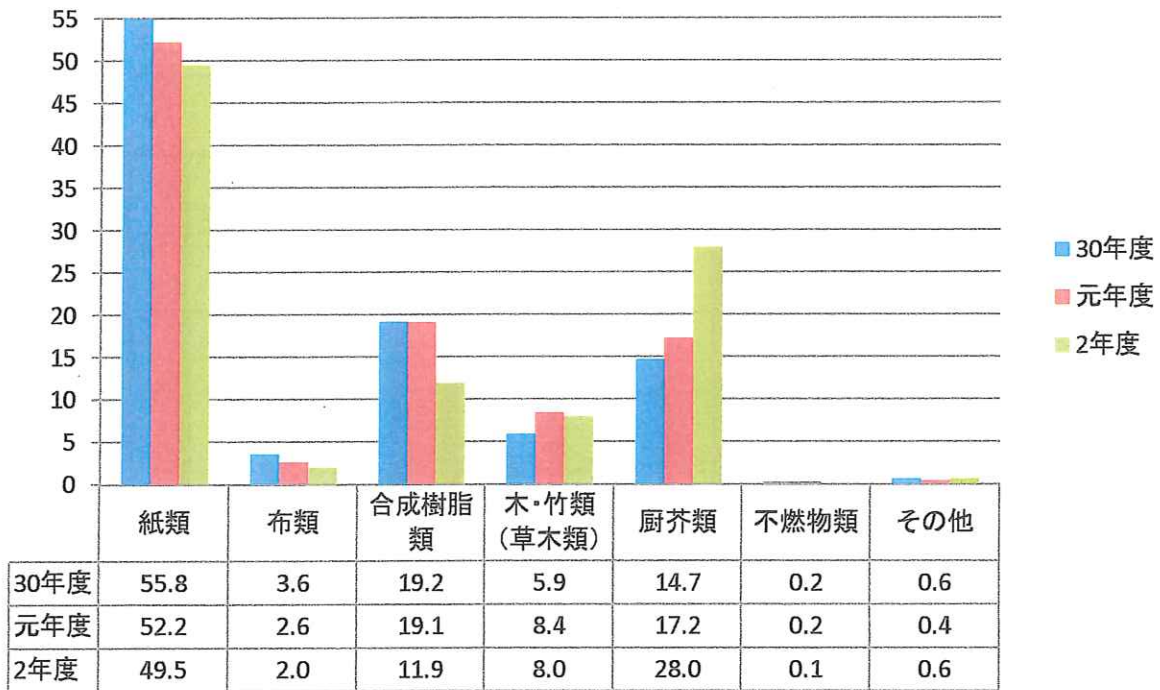
(デシベル)

### 低周波音(低周波空気振動)No.4



ごみ質の分析(ピットごみ)

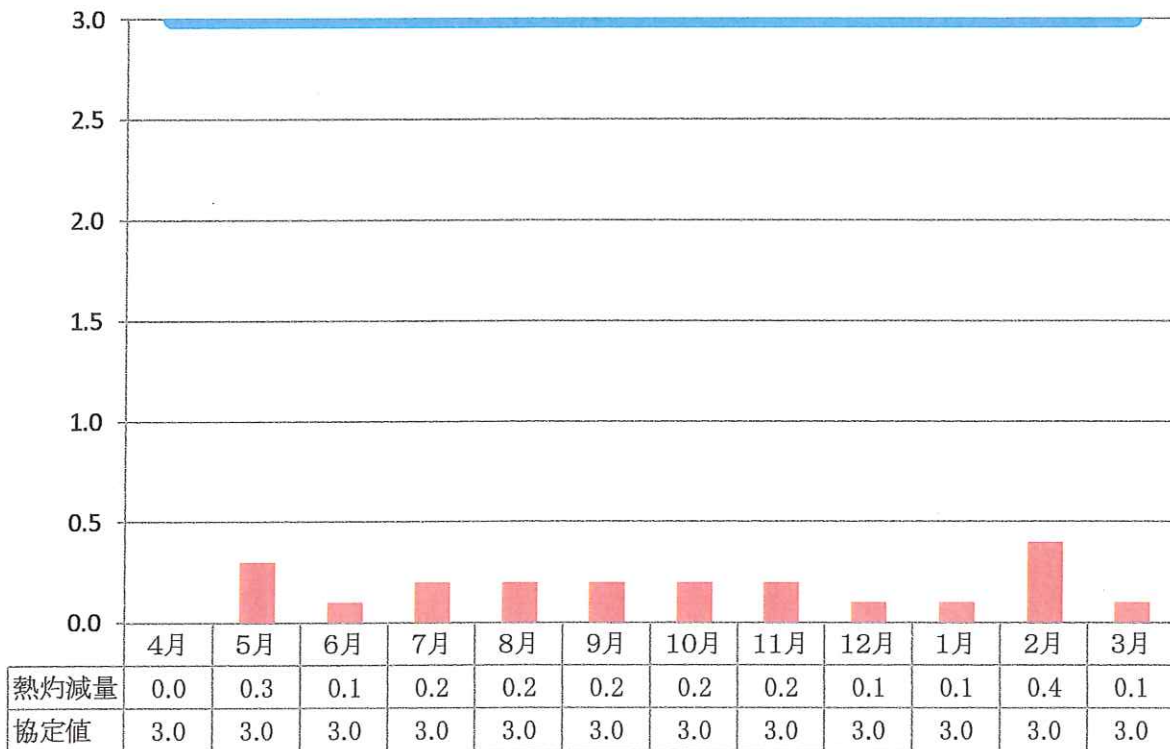
(%)



焼却灰(熱灼減量)

※定量下限値未満は「0」となります

(%)



(ppm)

### 自動連続測定1号(硫黄酸化物)

※定量下限値未満は「0」となります



硫黄酸化物(ppm)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	過去2年の最大値
硫黄酸化物(ppm)		0	0	0			0	0			0	0	6
協定値	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30

(ppm)

### 自動連続測定2号(硫黄酸化物)

※定量下限値未満は「0」となります



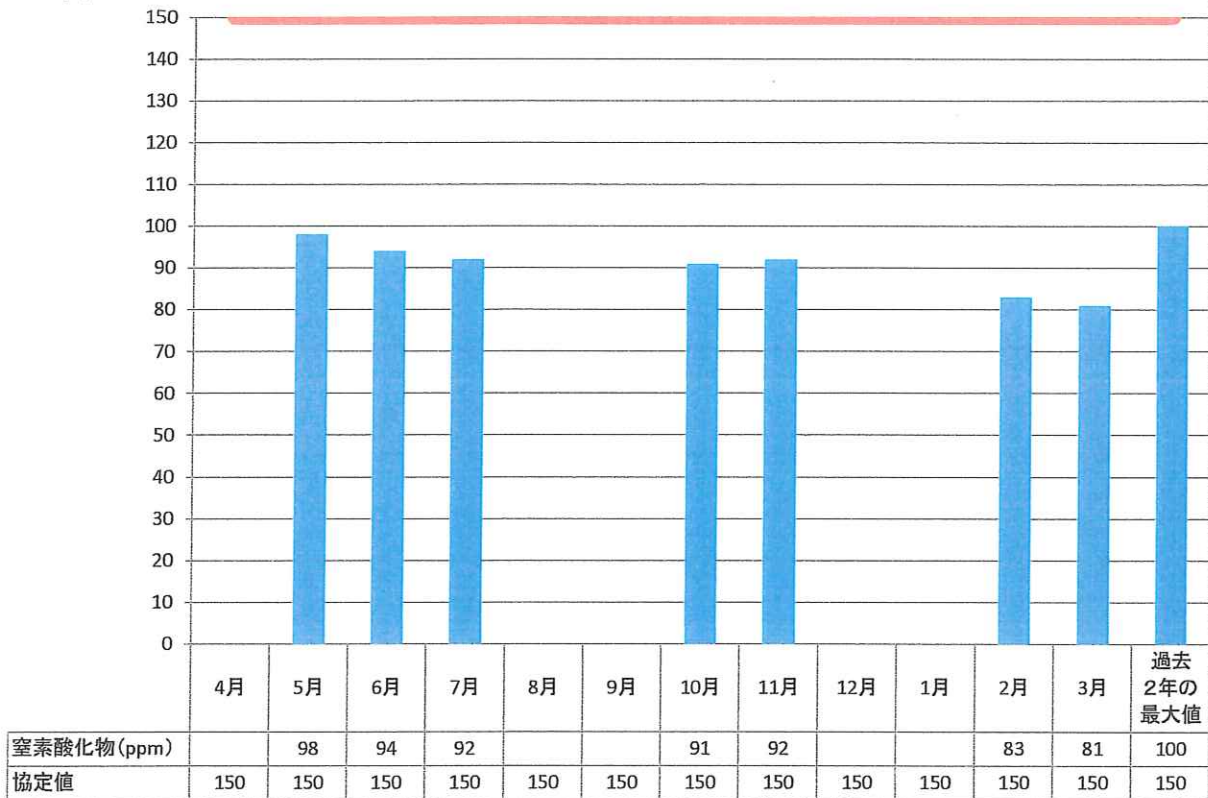
硫黄酸化物(ppm)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	過去2年の最大値
硫黄酸化物(ppm)	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0		5
協定値	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30



### 自動連続測定1号(窒素酸化物)

※定量下限値未满是「0」となります

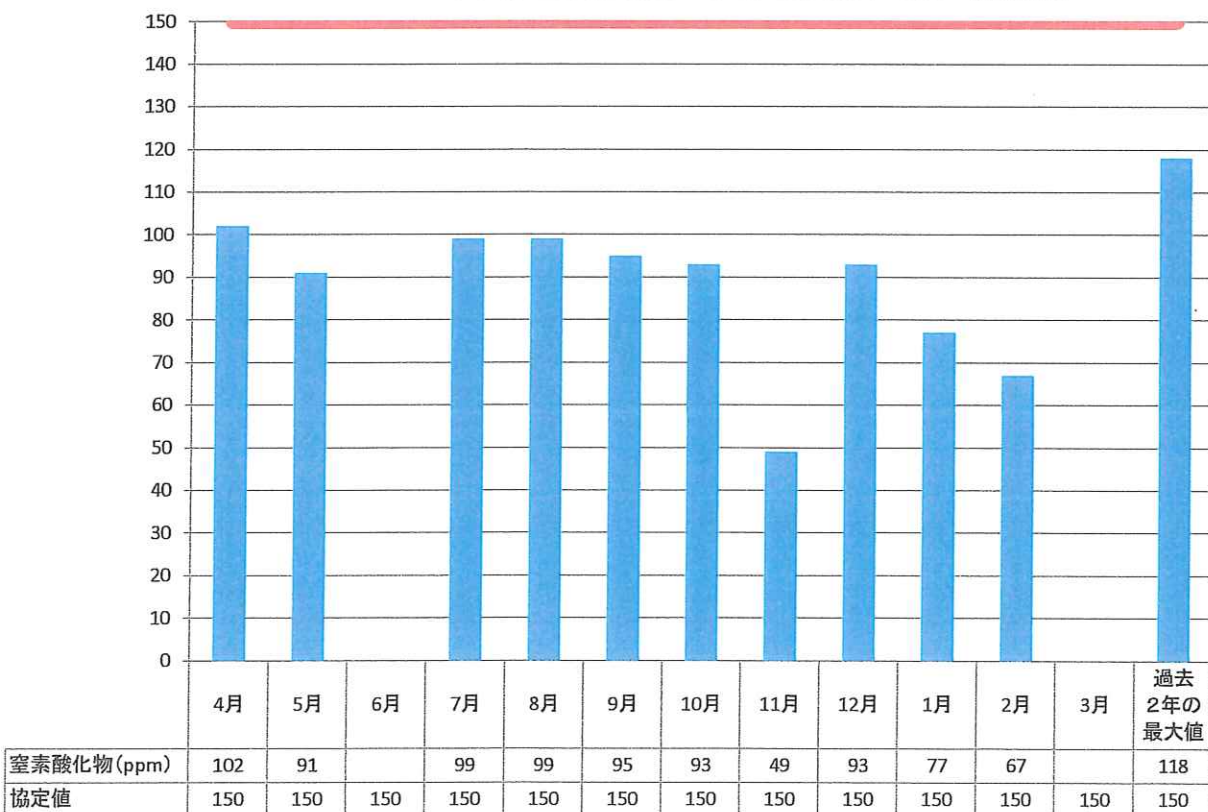
(ppm)



### 自動連続測定2号(窒素酸化物)

※定量下限値未满是「0」となります

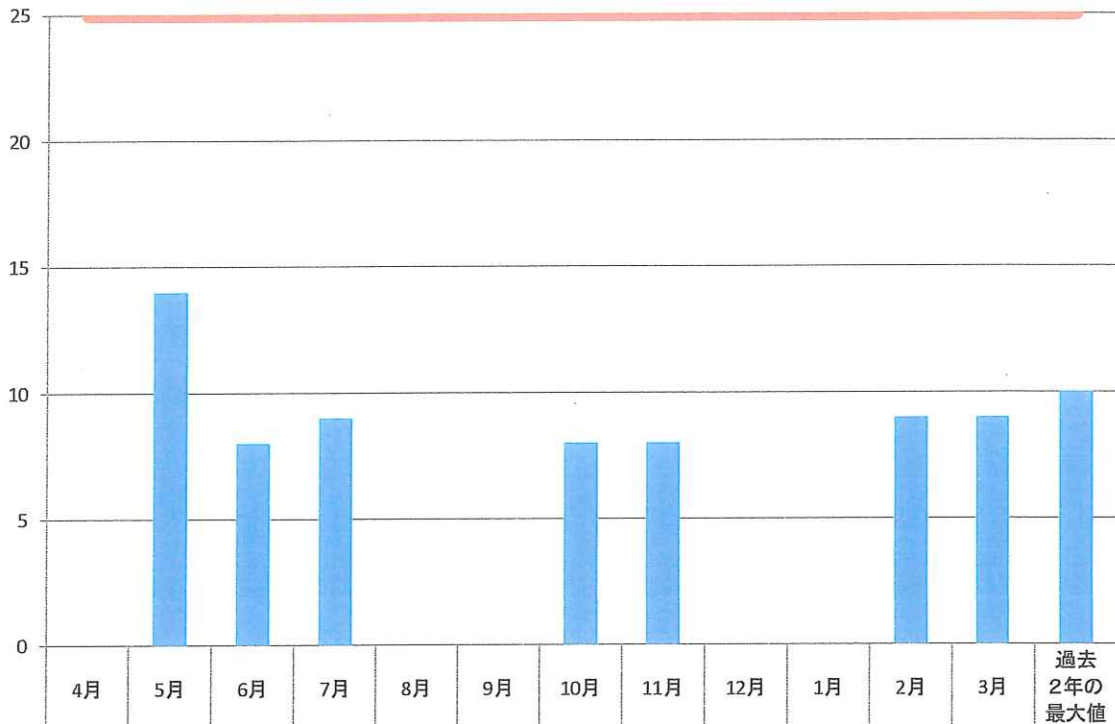
(ppm)



(ppm)

### 自動連続測定1号(塩化水素)

※定量下限値未满是「0」となります

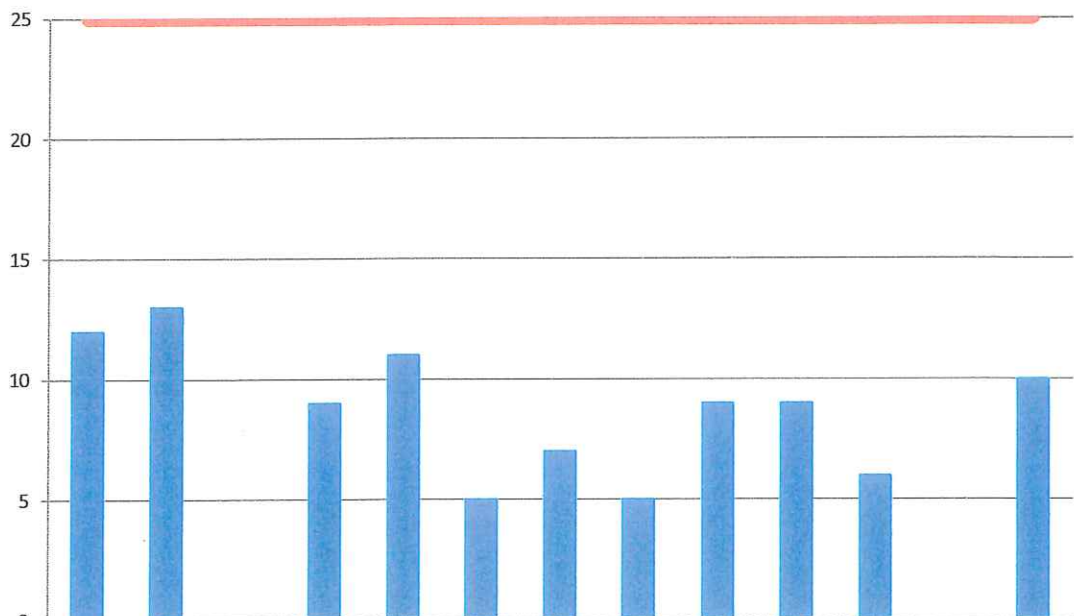


塩化水素(ppm)		14	8	9			8	8			9	9	10
協定値	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25

(ppm)

### 自動連続測定2号(塩化水素)

※定量下限値未满是「0」となります



塩化水素(ppm)	12	13		9	11	5	7	5	9	9	6		10
協定値	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25



令和3年度上半期分 資料

四街道市クリーンセンター

◎数値の端数処理について  
各項目数値は単位未満の端数を四捨五入で処理している場合がある  
ため、合計と内訳の数値が一致しないことがあります。

# 令和3年度上半期のごみ処理状況

(各年度9月末現在)

区分	令和元年度	令和2年度		令和3年度	
	トン	トン	前年比	トン	前年比
収集ごみ	可燃ごみ	8,317	8,562	245 2.9%	8,078 △ 484 △ 5.7%
	草木類	80	51	△ 29 △ 36.3%	41 △ 10 △ 19.6%
	プラスチック・ビニール類ごみ	783	841	58 7.4%	812 △ 29 △ 3.4%
	資源物	1,681	1,821	140 8.3%	1,748 △ 73 △ 4.0%
	粗大ごみ	87	94	7 8.0%	88 △ 6 △ 6.4%
	有害ごみ	11	14	3 27.3%	12 △ 2 △ 14.3%
	不燃ごみ	320	421	101 31.6%	344 △ 77 △ 18.3%
小計	11,279	11,805	526 4.7%	11,123 △ 682 △ 5.8%	
搬入ごみ	家庭系ごみ	535	697	162 30.3%	575 △ 122 △ 17.5%
	事業所ごみ	2,488	2,266	△ 222 △ 8.9%	2,371 105 4.6%
小計	2,648	2,963	315 11.9%	2,945 △ 18 △ 0.6%	
合計	13,927	14,768	841 6.0%	14,069 △ 699 △ 4.7%	

※ 収集ごみのうち、資源物、有害ごみ以外は一部焼却されます。  
また、搬入ごみのうち、家庭系ごみの一部及び事業所ごみは焼却されます。

(各年度10月1日現在)

人口(人)	94,845	95,149	0.3%	95,691	0.6%
-------	--------	--------	------	--------	------

## ごみ焼却炉稼働状況 (24時間片炉交互運転)

1号炉	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
運転日数	16		10	29	13		68
月間焼却量(t)	1064.59		714.47	1944.42	888.86		4,612.34
1日当たり平均焼却量(t)	67		71	67	68		68

2号炉	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
運転日数	8	31	18		16	30	103
月間焼却量(t)	605.07	2,223.06	1264.78		1,060.09	1,931.53	7,084.53
1日当たり平均焼却量(t)	76	72	70		66	64	70

令和3年度 リサイクル量

	びん類(t)	缶 類 (t)		ペットボトル(t)	新 聞 (t)	雑 誌 (t)	段ボール(t)	ウエス(t)	雑がみ(t)	廃食用油(t)	合 計 (t)	プラスチック ・ビニール類(t) 容器包装 リサイクル協会	枝木類(t)	小型家電 (t)	
		(アルミ)	(スチール)											回収BOX	不燃ごみとして 出されたもの
4月	60.24	13.74	0.00	27.52	20.05	53.00	63.38	30.56	29.64	1.34	299.47	85.59	0.00	0.15	5.65
5月	49.59	13.54	10.32	25.74	15.74	42.07	59.91	31.89	25.33	1.52	275.65	32.65	0.00	0.19	3.55
6月	37.82	17.03	9.90	28.34	20.24	41.80	64.54	27.69	27.18	1.26	275.80	56.69	0.00	0.08	4.08
7月	50.41	11.13	9.20	31.06	18.84	42.83	72.65	19.81	25.55	0.00	281.48	59.58	0.00	0.07	4.98
8月	75.40	19.44	9.63	32.91	16.70	42.25	65.23	18.07	22.91	1.54	304.08	60.08	0.00	0.11	5.19
9月	38.41	13.54	8.49	31.36	18.75	47.39	68.66	20.68	23.69	1.14	272.11	75.75	0.00	0.00	6.12
計	311.87	88.42	47.54	176.93	110.32	269.34	394.38	148.70	154.30	6.80	1,708.60	370.34	0.00	0.60	29.57
2年度 (上半期)	329.75	90.31	49.83	173.59	92.18	371.43	385.72	131.12	146.88	6.20	1,777.01	366.37	0.00	0.69	29.94
前年比	△ 17.88	△ 1.89	△ 2.29	3.34	18.14	△ 102.09	8.66	17.58	7.42	0.60	△ 68.41	3.97	0.00	△ 0.09	△ 0.37

## 令和3年度上半期の環境測定調査結果

ごみ処理施設に係る各種法令等に基づく規制項目及び運転管理上必要な項目について、年間計画に基づき測定調査及び分析を行っています。

### 1 ばい煙

各炉毎に、年6回の測定を行っています。

協定値が設定されている「ばいじん濃度」・「硫黄酸化物濃度」・「窒素酸化物濃度」・「塩化水素濃度」は、すべて協定値を下回っていました。

#### 1号炉

測定項目		令和3年度					協定値
		4月5日			7月16日	8月4日	
ばいじん	g/m <sup>3</sup> N	0.0006未満			0.001	0.0015	0.03
硫黄酸化物	ppm	1未満			1未満	1未満	30
窒素酸化物	ppm	73			66	63	150
塩化水素	ppm	6			2	3	25

#### 2号炉

測定項目		令和3年度					協定値
		5月12日	6月9日			9月6日	
ばいじん	g/m <sup>3</sup> N	0.0009	0.0006未満			0.0011	0.03
硫黄酸化物	ppm	1未満	1未満			1未満	30
窒素酸化物	ppm	72	81			89	150
塩化水素	ppm	6	5			3	25

協定値 : みそら自治会と締結した協定値

m<sup>3</sup>N(ノルマル立方メートル) : 標準状態(1気圧・0℃)における気体の体積を表わす単位

ppm : 100万分の1の濃度を表わす単位で、1m<sup>3</sup>の大気中に1cm<sup>3</sup>の気体が含まれている状態

※ばいじん・窒素酸化物・塩化水素の測定値は、酸素12%換算値を記載しています。



## 2 ダイオキシン類

年2回の測定を行っています。

ダイオキシン類対策特別措置法の排ガス中ダイオキシン類濃度は基準値を下回っていました。

(単位:ng-TEQ/m<sup>3</sup>N)

	令和元年度		令和2年度		令和3年度	法規制値
	5月15日	10月24日	5月22日	10月22日	7月9日	
1号炉	0.029	0.00046	0.00025	0.0025	0.0054	1
	7月18日	2月12日	8月14日	1月15日	9月6日	
2号炉	0.00016	0.00036	0.0062	0.0075	0.033	

ng(ナノグラム) : 10億分の1グラムを表わす単位

TEQ : ダイオキシン類の量を、2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシンの毒性に換算した値

排ガス中のダイオキシンを活性炭と反応させ除去しています。

平成28年度から令和3年度までの間、活性炭の銘柄に変更はありません。

なお、測定委託業者も同じ業者が測定を行っています。

### 3 臭気

年2回、5月と9月に、敷地境界線上の風上・風下の2地点及び敷地周辺(保養センター鹿島荘)1地点の計3地点において、悪臭物質(12種類)及び臭気濃度の測定を行いました。

#### (1) 悪臭物質

すべての項目において、協定値を下回っていました。

また、協定にない項目についても、規制基準を下回っていました。

第1回目(5月18日)

(単位:ppm)

調査地点 測定項目	敷地境界 (風上)	敷地境界 (風下)	敷地周辺 (鹿島荘)	協定値	規制基準
アンモニア	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.59	1
メチルメルカプタン	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.00065	0.002
硫化水素	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0056	0.02
硫化メチル	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0023	0.01
二硫化メチル	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0029	0.009
トリメチルアミン	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0014	0.005
アセトアルデヒド	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.015	0.05
スチレン	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.17	0.4
プロピオン酸	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	—	0.03
ノルマル酪酸	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	—	0.001
ノルマル吉草酸	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	—	0.0009
イソ吉草酸	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	—	0.001

第2回目(9月8日)

(単位:ppm)

調査地点 測定項目	敷地境界 (風上)	敷地境界 (風下)	敷地周辺 (鹿島荘)	協定値	規制基準
アンモニア	0.05未満	0.08	0.06	0.59	1
メチルメルカプタン	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.00065	0.002
硫化水素	0.0001	0.0001未満	0.0001未満	0.0056	0.02
硫化メチル	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0023	0.01
二硫化メチル	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	0.0029	0.009
トリメチルアミン	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0014	0.005
アセトアルデヒド	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.015	0.05
スチレン	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.17	0.4
プロピオン酸	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	—	0.03
ノルマル酪酸	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	—	0.001
ノルマル吉草酸	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	—	0.0009
イソ吉草酸	0.0001未満	0.0001未満	0.0001未満	—	0.001

未満 : 定量下限値未満であったことを表します。

協定値 : みそら自治会と締結した協定値

規制基準: 敷地境界における悪臭防止法に基づく規制基準

○ 臭気

測定日	測定場所	測定時間	天候	温度(°C)	湿度(%)	風向	風速(m/s)
5月18日	風上	10:01 ~ 10:32	曇	22.8	69	北東	1.5
	風下	10:40 ~ 11:12	曇	23.0	67	北東	1.2
	鹿島荘	11:23 ~ 11:55	曇	23.0	65	東	0.8
9月8日	風上	10:15 ~ 10:47	曇	25.7	50	南東	0.8
	風下	10:59 ~ 11:32	曇	26.1	52	南東	0.7
	鹿島荘	11:45 ~ 12:16	曇	26.3	52	南東	0.5

すべての調査地点において協定値を下回っていました。  
また、悪性物質等の検出はありませんでした。

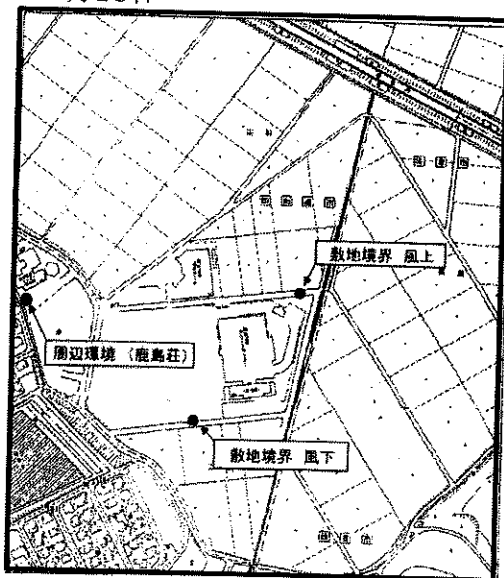
調査地点	敷地境界 (風上)	敷地境界 (風下)	敷地周辺 (鹿島荘)	協定値	指導目標値
5月18日	10以下	10以下	10以下	10以下	20程度
9月8日	10以下	10以下	10以下		

協定値 : みそら自治会と締結した協定値

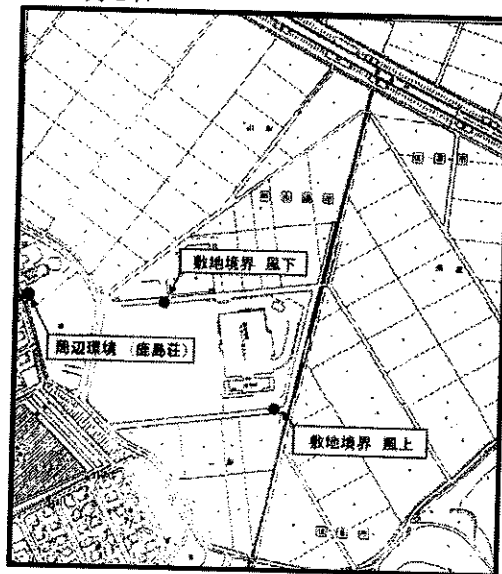
指導目標値 : 敷地境界における悪臭防止対策の指針に基づく指導目標値

測定方法 : 三点比較式ニオイ袋方法(6人以上の資格を持った検査員が  
においの有無を判定する方法であり、悪臭防止法の公定法である)

5月18日



9月8日



#### 4 ごみ質の分析(ピットごみ)

収集された可燃ごみのピットごみについて、月1回ごみ質の分析を行っています。

令和3年度 (湿ベース)

(単位:%)

実施日		4/5	5/13	6/9	7/16	8/4	9/6	平均
区分								
紙類	新聞	1.5	0.0	0.1	1.0	4.7	0.7	1.3
	ダンボール	0.4	1.9	0.9	0.5	0.2	1.5	0.9
	雑誌	2.0	0.4	0.0	1.6	4.6	2.1	1.8
	その他	37.1	42.2	45.1	41.7	26.4	35.1	37.9
	紙類(小計)	41.0	44.5	46.1	44.8	35.9	39.4	42.0
布類		1.7	1.5	0.6	1.3	4.4	2.0	1.9
合成樹脂類	プラ・ビニ類	13.9	10.4	13.4	13.4	10.6	10.5	12.0
	ゴム・皮革類	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
木・竹類(草木類)		7.1	4.9	4.6	8.2	11.1	8.3	7.4
厨芥類		35.9	38.4	35.0	31.8	37.9	39.7	36.5
不燃物類	金属類	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	ガラス類	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	セトモノ・石・砂類	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他		0.4	0.3	0.3	0.4	0.2	0.2	0.3
合計		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

## 5 焼却灰・固化灰

### (1) 焼却灰 (熱灼減量)

焼却灰中の未燃分の割合(熱灼減量)について、月1回測定を行っています。  
すべての測定において、協定値を下回っていました。

(単位:重量%)

	4月5日	5月14日	6月9日	7月9日	8月4日	9月6日
測定値	0.7	2.4	1.5	0.3	0.3	0.6
協定値	3.0%以下					

協定値:みそら自治会と締結した協定値

### (2) 固化灰 (溶出試験)

国が定めた有害物質について、年4回測定を行っています。結果についてはすべての項目において、基準値を下回っていました。

(単位:mg/l)

測定項目	5月14日	7月9日		定量下限値	基準値
アルキル水銀化合物	0.0005未満	0.0005未満		0.0005	検出されないこと
水銀またはその化合物	0.0005未満	0.0005未満		0.0005	0.005以下
カドミウムまたはその化合物	0.009未満	0.009未満		0.009	0.3以下
鉛またはその化合物	0.04	0.04		0.03	0.3以下
有機リン化合物	0.1未満	0.1未満		0.1	1以下
六価クロム化合物	0.05未満	0.05未満		0.05	1.5以下
ヒ素またはその化合物	0.03未満	0.03未満		0.03	0.3以下
シアン化合物(全シアン)	0.1未満	0.1未満		0.1	1以下
ポリ塩化ビフェニル	0.0005未満	0.0005未満		0.0005	0.003以下
トリクロロエチレン	0.01未満	0.01未満		0.01	0.3以下
テトラクロロエチレン	0.01未満	0.01未満		0.01	0.1以下
セレンまたはその化合物	0.03未満	0.03未満		0.03	0.3以下

基準値:「金属等を含む産業廃棄物に係る判定基準を定める省令」に基づく判定基準  
検出されないこと : 定量下限値未満を表しています。

## 6 自動連続測定

焼却炉稼働時は排ガス中の有害物質について、自動連続測定を行っています。  
協定値が設定されている「硫黄酸化物濃度」・「窒素酸化物濃度」・「塩化水素濃度」  
は、すべて協定値を下回っていました。

(一月の中で最も高かった数値を表記しています。)

### 1号炉

測定項目		3年度						協定値
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	
硫黄酸化物	ppm	0		0	0	0		30
窒素酸化物	ppm	93		93	96	96		150
塩化水素	ppm	11		10	7	8		25

### 2号炉

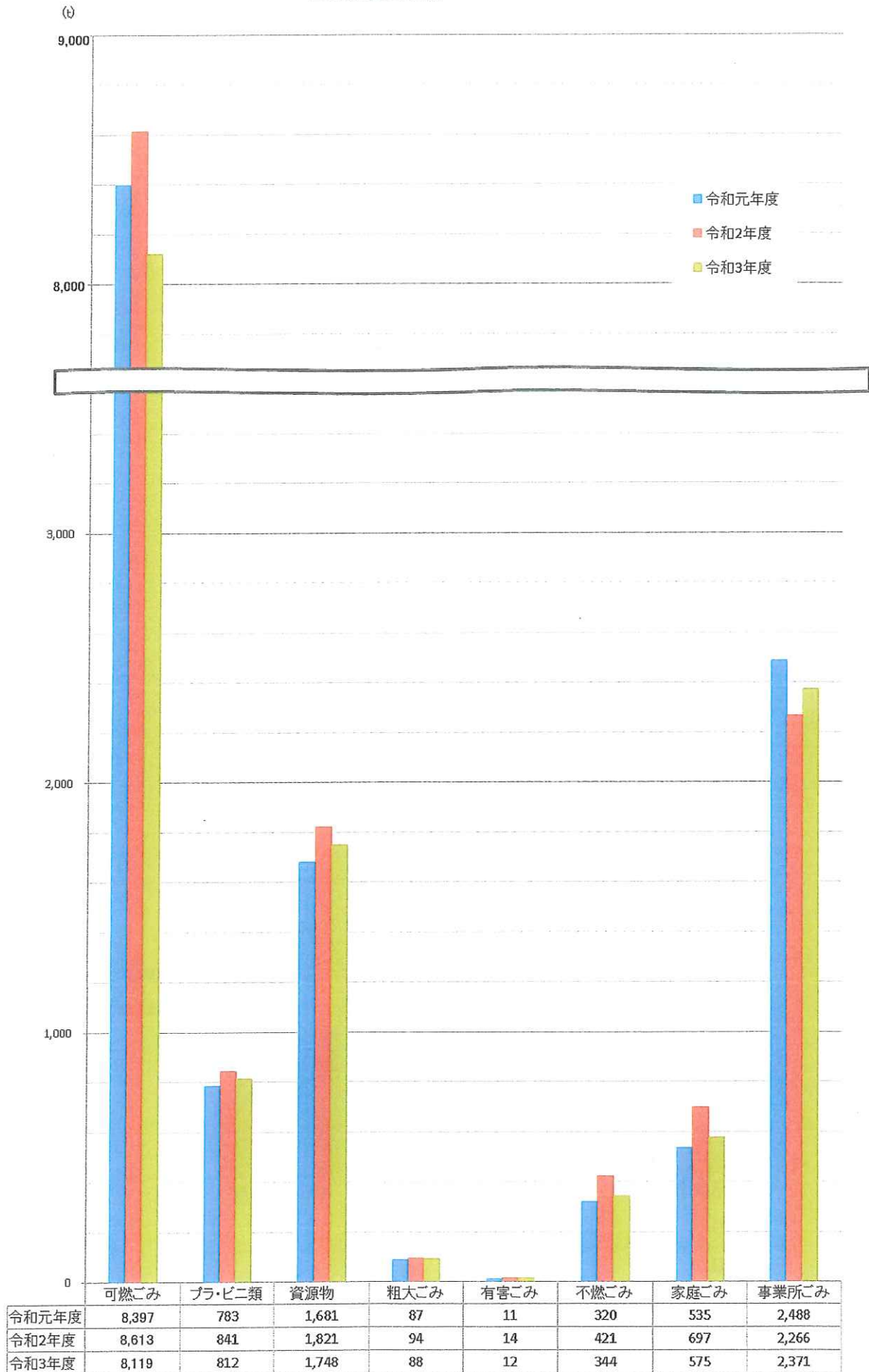
測定項目		3年度						協定値
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	
硫黄酸化物	ppm	1	1	1		1	1	30
窒素酸化物	ppm	96	96	94		90	94	150
塩化水素	ppm	8	9	9		8	8	25

協定値 : みそら自治会と締結した協定値

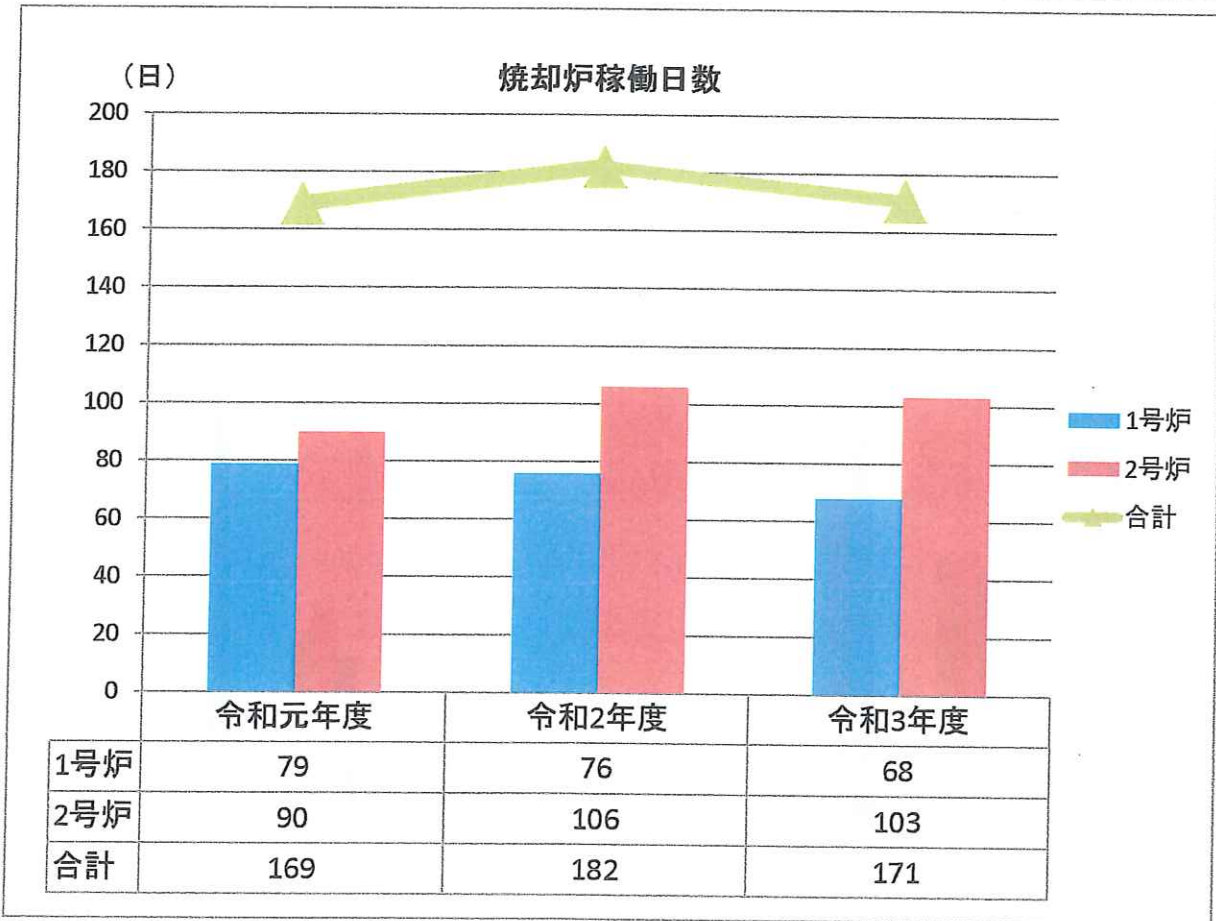
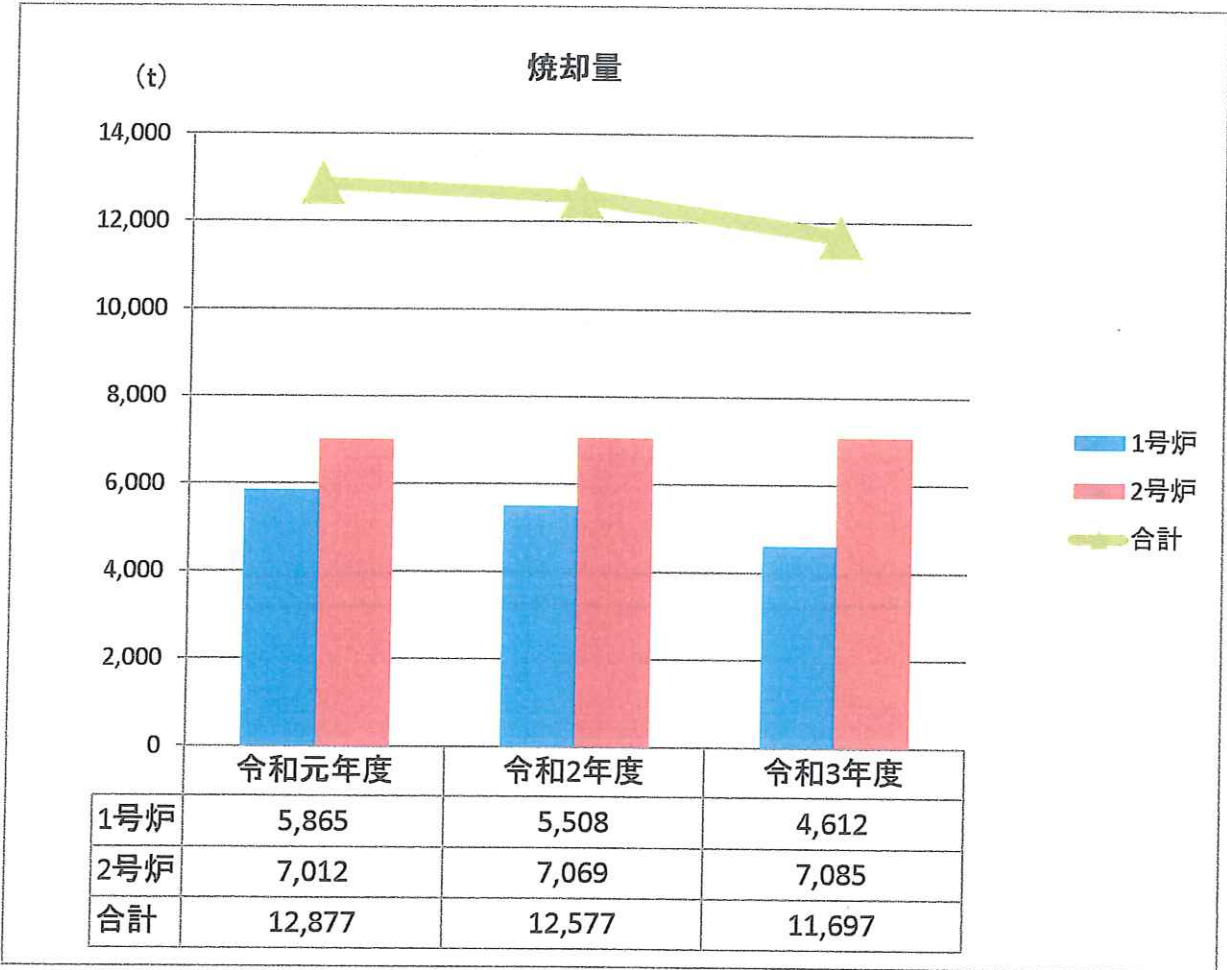


# 令和3年度上半期分資料

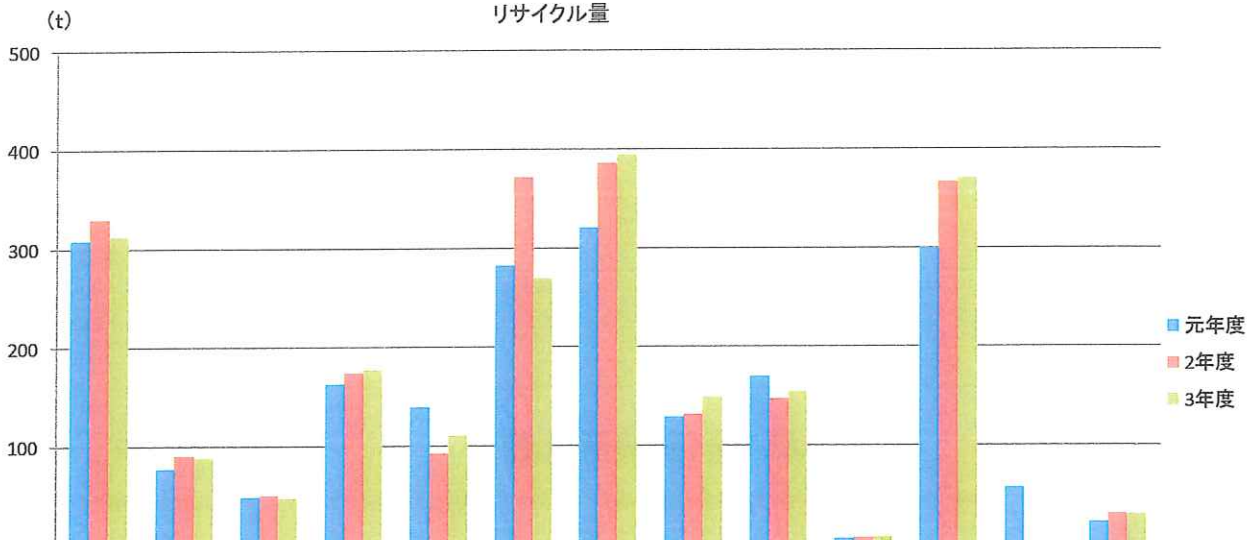
## ごみ処理の状況







リサイクル量

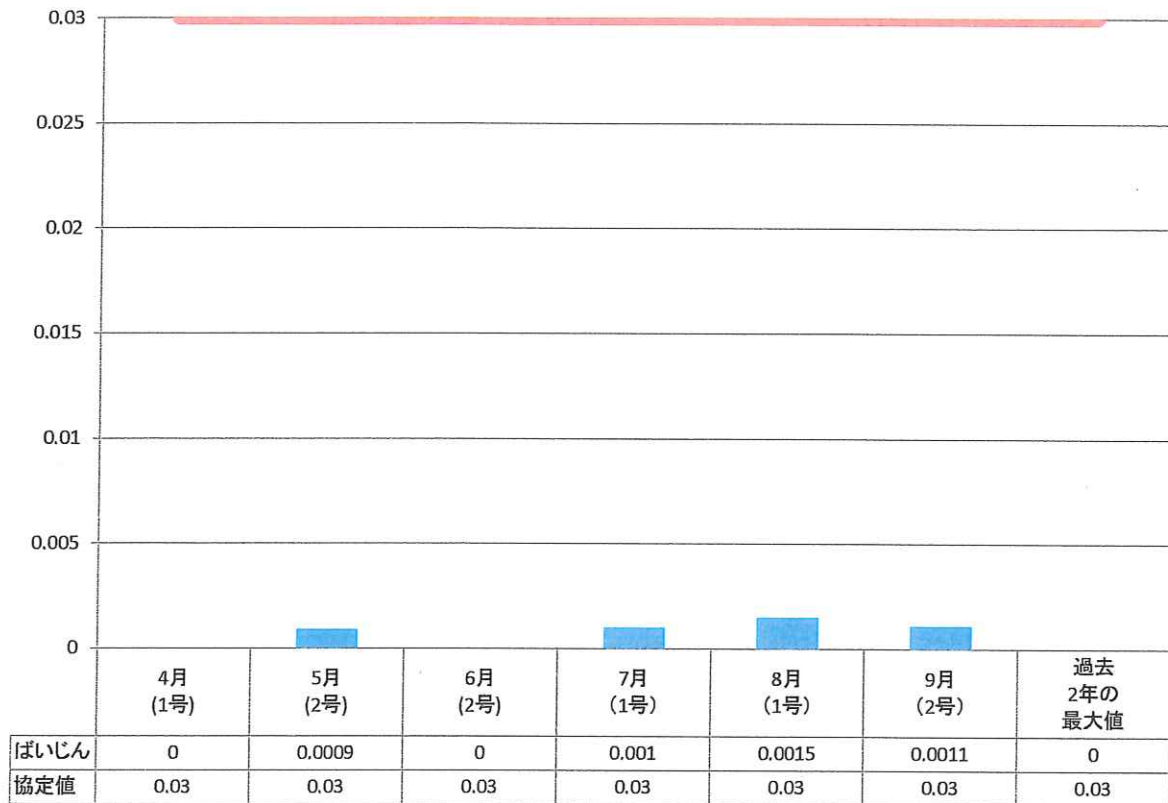


	びん類	アルミ缶	スチール缶	ペットボトル	新聞	雑誌	段ボール	ウエス	雑紙	廃食油	プラビニ類	枝木類	小型家電
元年度	308	77	48	162	139	282	321	129	169	6	299	57	22
2年度	330	90	50	174	92	371	386	131	147	6	366	0	31
3年度	312	88	48	177	110	269	394	149	154	7	370	0	30

(g/m<sup>3</sup>N)

### ばい煙(ばいじん)

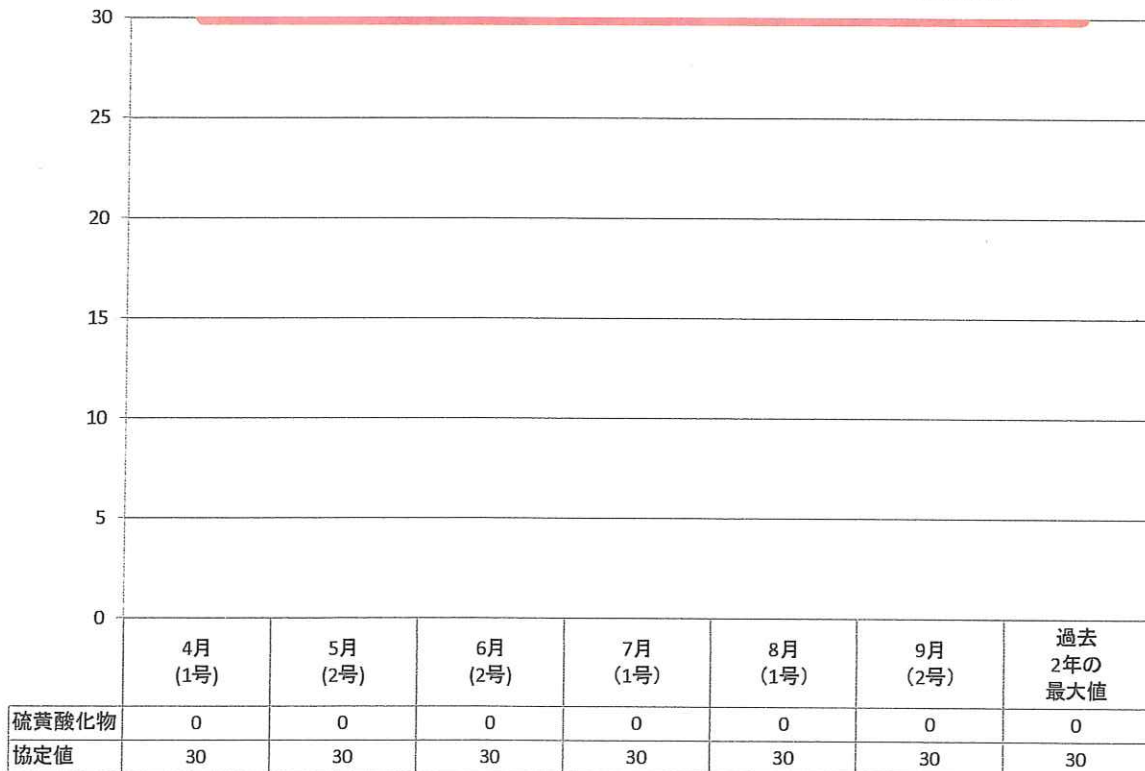
※定量下限値未満は「0」となります



(ppm)

### ばい煙(硫黄酸化物)

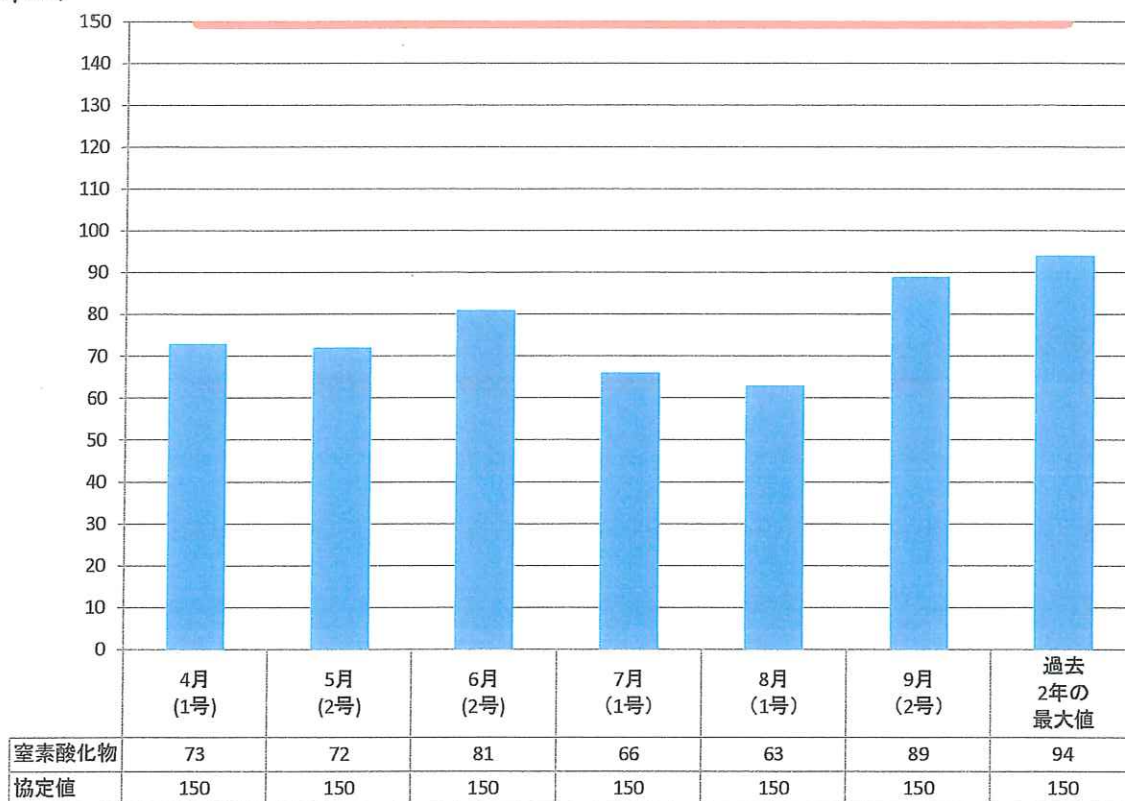
※定量下限値未満は「0」となります



### ばい煙(窒素酸化物)

※定量下限値未満は「0」となります

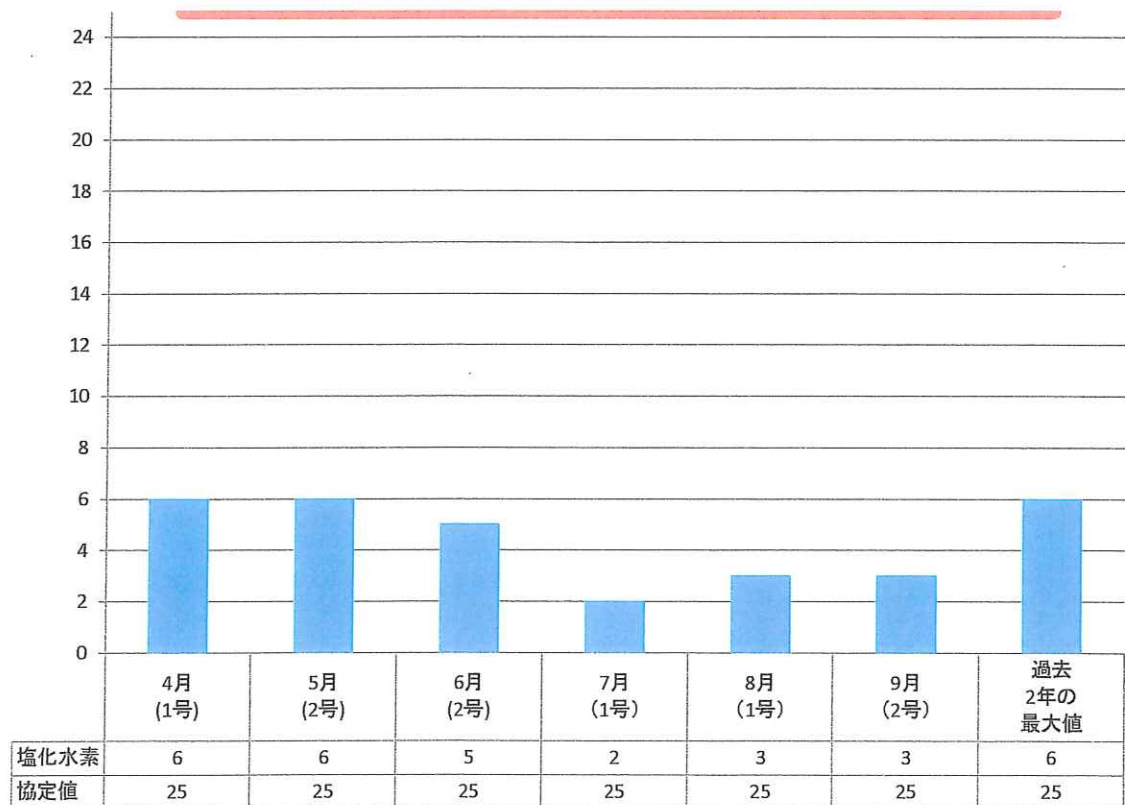
(ppm)



### ばい煙(塩化水素)

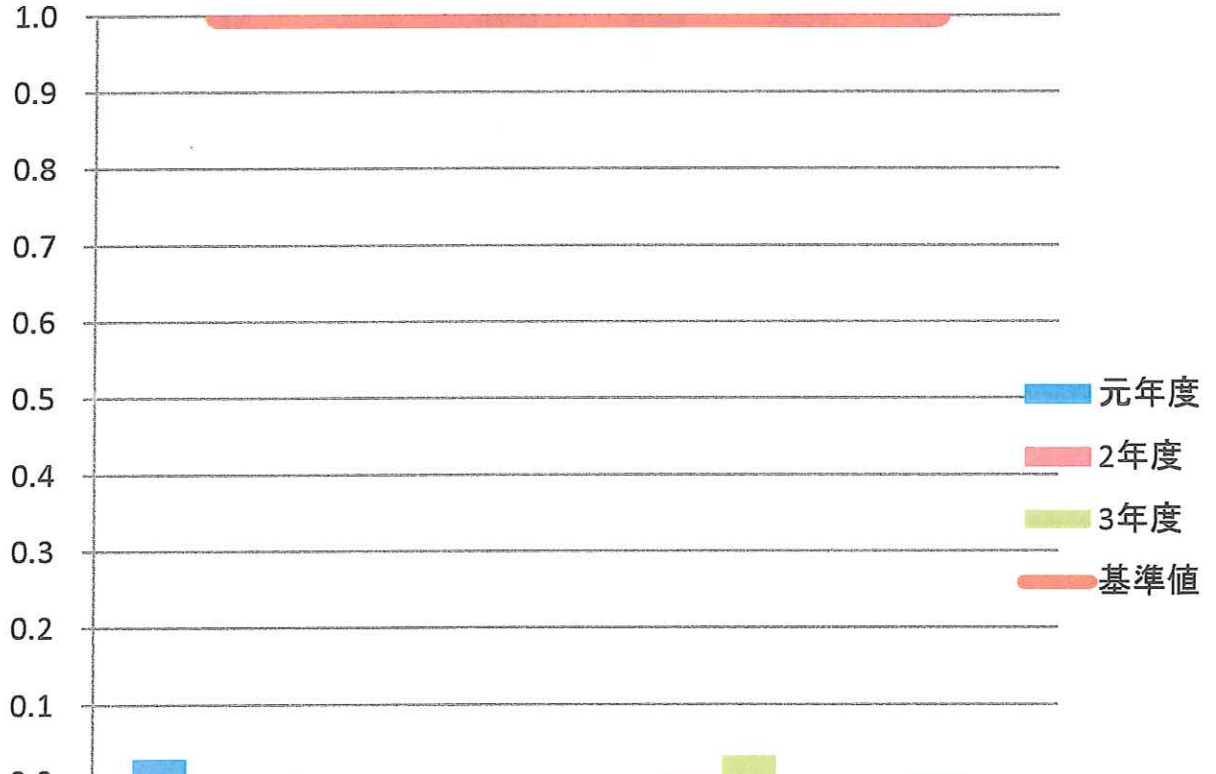
※定量下限値未満は「0」となります

(ppm)



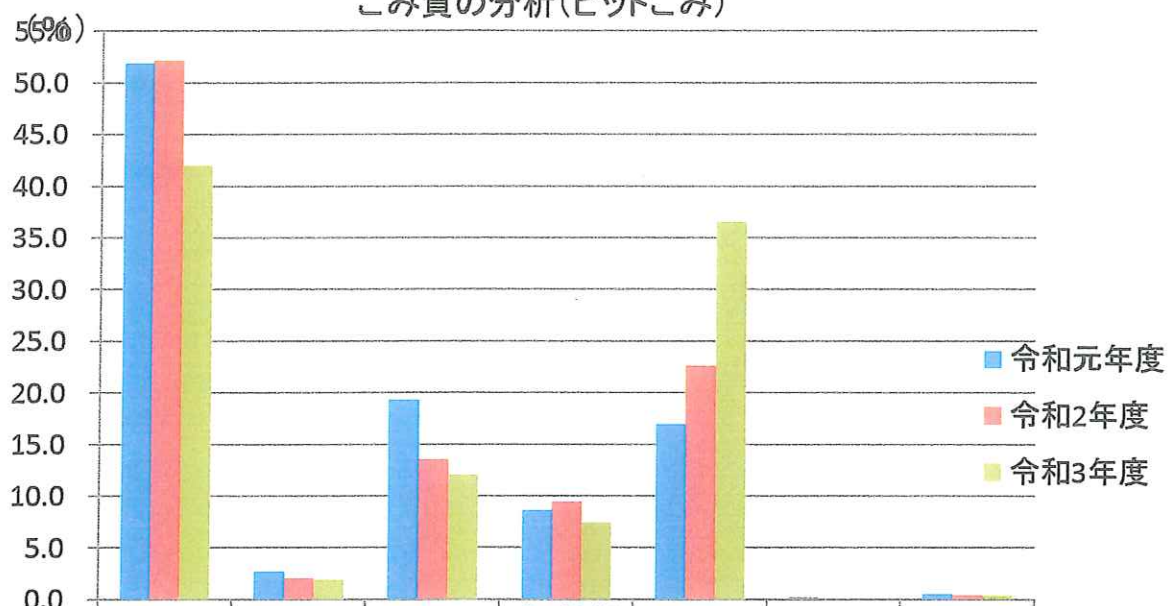
(ng-TEQ/m<sup>3</sup>N)

### ダイオキシン類



	1号炉 1回目	1号炉 2回目	2号炉 1回目	2号炉 2回目
元年度	0.029	0.00046	0.00016	0.00036
2年度	0.00025	0.0025	0.0062	0.0075
3年度	0.0054		0.033	
基準値	1	1	1	1

ごみ質の分析(ピットごみ)



	紙類	布類	合成樹脂類	木・竹類(草木類)	厨芥類	不燃物類	その他
令和元年度	51.9	2.7	19.3	8.6	16.9	0.2	0.5
令和2年度	52.1	2.0	13.5	9.4	22.6	0.0	0.4
令和3年度	42.0	1.9	12.0	7.4	36.5	0.0	0.3

焼却灰(熱灼減量)

※定量下限値未満は「0」となります

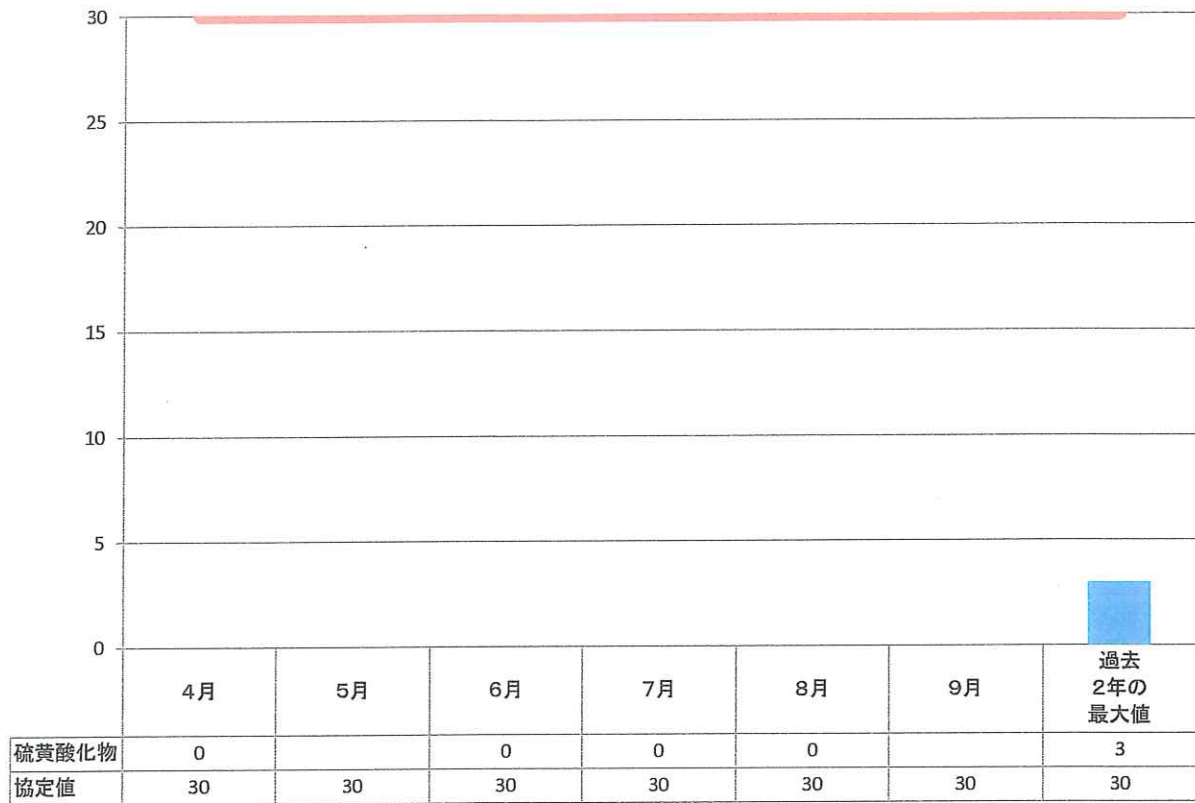


	4月	5月	6月	7月	8月	9月
熱灼減量	0.7	2.4	1.5	0.3	0.3	0.6
協定値	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0

(ppm)

### 自動連続測定1号(硫黄酸化物)

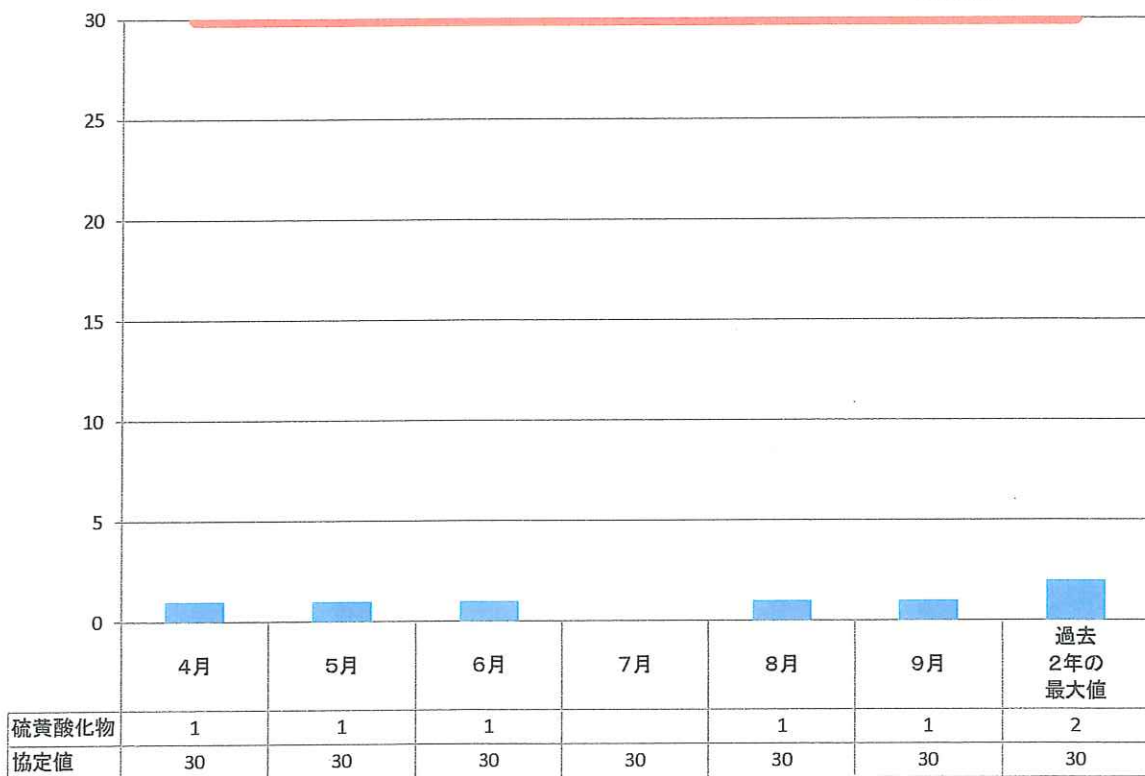
※定量下限値未満は「0」となります



(ppm)

### 自動連続測定2号(硫黄酸化物)

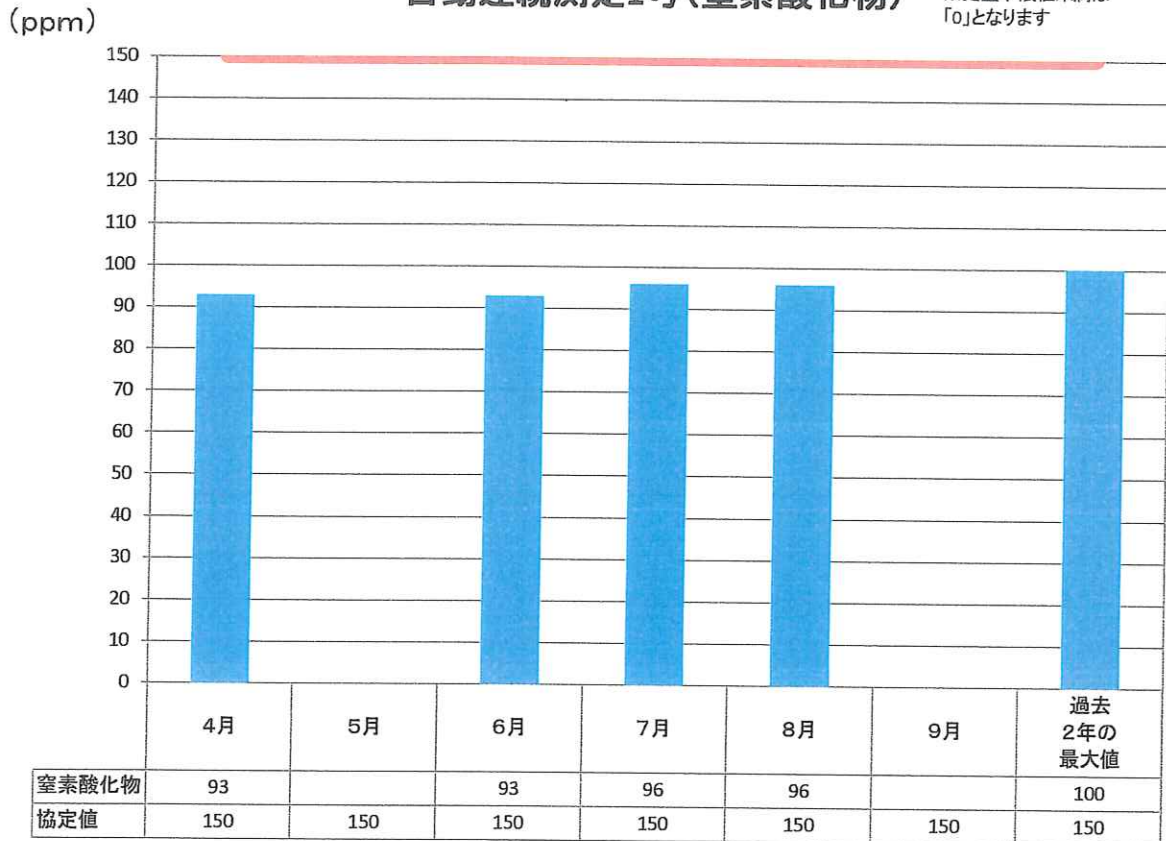
※定量下限値未満は「0」となります





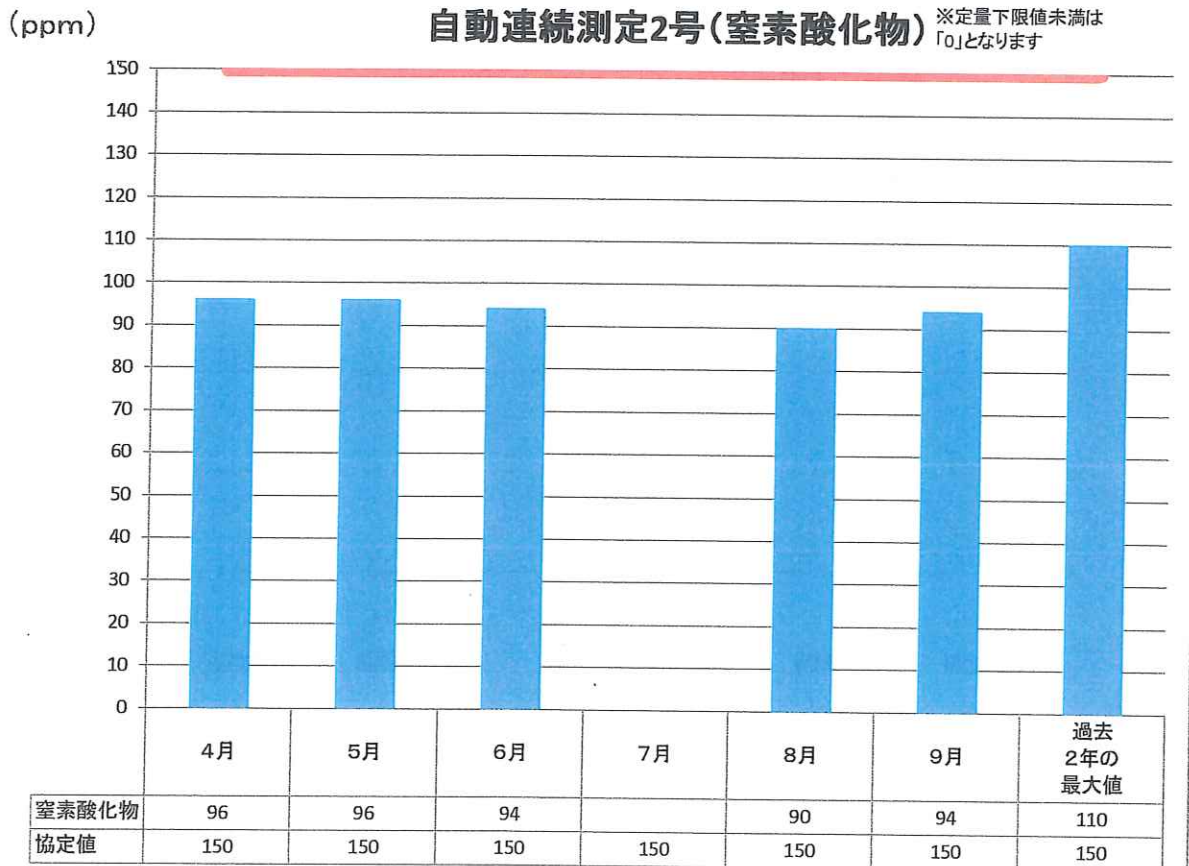
### 自動連続測定1号(窒素酸化物)

※定量下限値未满是「0」となります



### 自動連続測定2号(窒素酸化物)

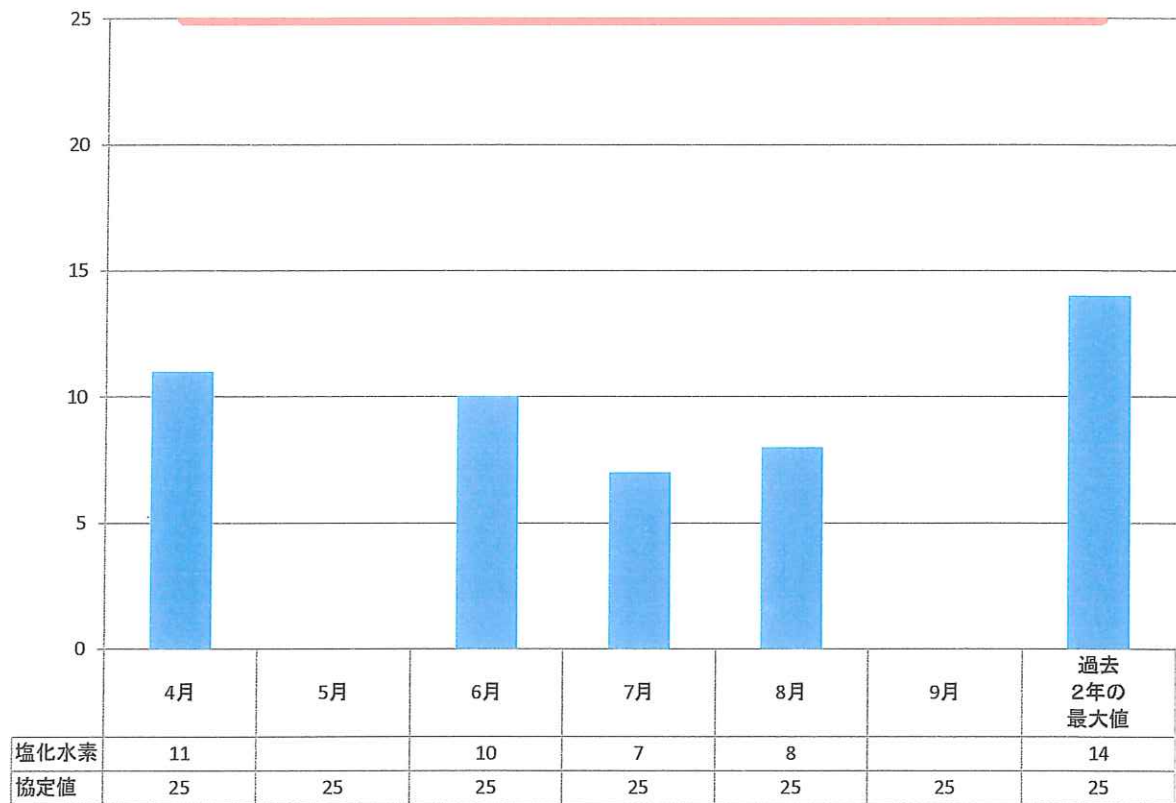
※定量下限値未满是「0」となります



(ppm)

### 自動連続測定1号(塩化水素)

※定量下限値未满是「0」となります



(ppm)

### 自動連続測定2号(塩化水素)

※定量下限値未满是「0」となります

